

第2期

特定健康診査等 実施計画

三好市国民健康保険

平成25年4月

第2期 特定健康診査等実施計画 平成25年4月

もくじ

序章 制度の背景について	1
1 医療制度改革の工程と指標	1
2 社会保障と生活習慣病	2
3 生活習慣病予防対策についての国の考え方（第1期）	4
4 第2期に向けての健診・保健指導の基本的な考え方	5
5 第2次健康日本21における医療保険者の役割	5
第1章 第1期の評価	7
1 目標達成状況	7
(1) 実施に関する目標	7
①特定健診実施率	7
②特定保健指導実施率	7
(2) 成果に関する目標	7
①内臓脂肪症候群（該当者及び予備群）減少率	7
(3) 目標達成に向けての取り組み状況	8
①健診実施率の向上方策	8
②保健指導実施率の向上方策	9
③メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少方策	9
2 後期高齢者支援金の加算・減算の基準について	9
(1) 国の考え方に基づく試算	10
(2) 市町村国保グループでの位置	10
第2章 第2期計画に向けての現状と課題	12
1 社会保障の視点でみた医療保険者（市町村）の特徴	12
2 第1期計画の実践からみてきた被保険者の健康状況と課題	13
(1) 糖尿病	13
(2) 循環器疾患	15
(3) 慢性腎臓病	18
(4) 共通する課題（生活習慣の背景となるもの）	20
第3章 特定健診・特定保健指導の実施	22
1 特定健診実施等実施計画について	22
2 目標値の設定	22
3 対象者数の見込み	22
4 特定健診の実施	22
(1) 実施形態	22
(2) 特定健診委託基準	22
(3) 健診実施機関リスト	22
(4) 委託契約の方法、契約書の様式	22
(5) 健診委託単価、自己負担額	23
(6) 代行機関の名称	23

(7) 受診券の様式	23
(8) 健診の案内方法、健診実施スケジュール	23
5 保健指導の実施	24
(1) 健診から保健指導実施の流れ	24
(2) 要保健指導対象者数の見込み、選定と優先順位・支援方法	25
(3) 生活習慣予防のための健診・保健指導の実践スケジュール	26
(4) 保健指導に使用する学習教材	27
(5) 保健指導実施者の人材確保と資質向上	28
(6) 保健指導の評価	29

第4章 特定健診・特定保健指導の結果の通知と保存	33
1 特定健診・保健指導のデータの形式	33
2 特定健診・保健指導の記録の管理・保存期間について	33
3 個人情報保護対策	33

第5章 結果の報告	33
1 支払基金への報告	33

第6章 特定健康診査等実施計画の公表・周知	33
------------------------------	----

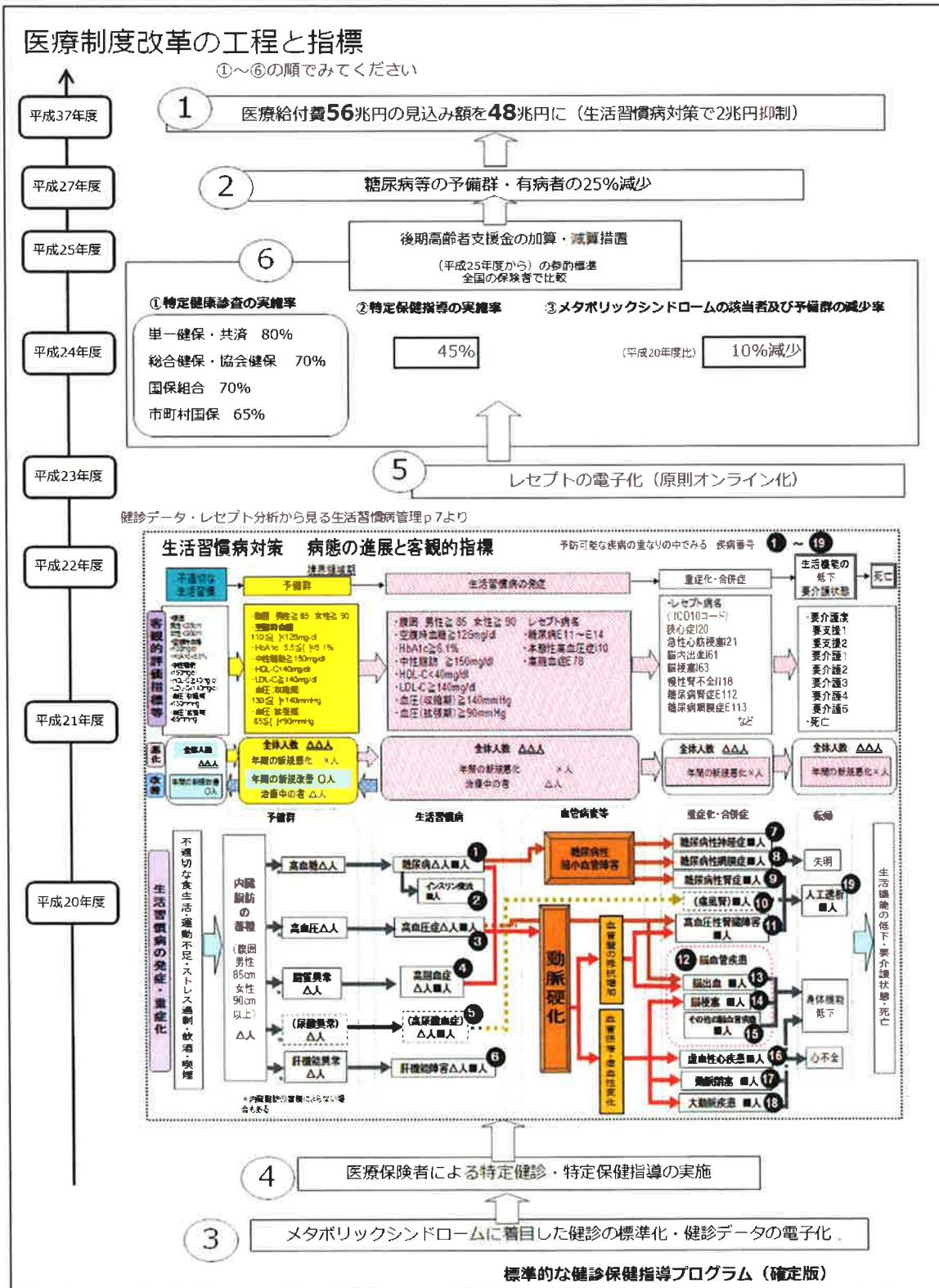
参考資料

序章 制度の背景について

1 医療制度改革の工程と指標

図 医療制度改革の工程と指標

特定健診・保健指導は何を目指しているのか、国の大きな流れを示したものです。



左の縦軸に時間の流れ、下から上に進んでいきます。特定健診・特定保健指導は、平成17年度に出された医療制度改革の中のひとつの動きです。①～⑥の順序でみていきます。

①図の一番上平成37年度はどういう時期かというと、団塊の世代の人たちが75歳になるころです。国はこのときの給付費56兆円と見込まれているところを、制度改革で48兆円にできないか、そのうち生活習慣病対策で2兆円を抑えてほしいと考えました。

②そのためには、平成27年度までに糖尿病等の有病者・予備群を25%減らしたい。そこで、

③厚生労働省が、標準的な健診・保健指導プログラムを作り、

④平成20年度から各医療保険者による特定健診・特定保健指導がスタートしました。

⑤今までバラバラだった健診と医療の状況を照らし合わせて見られるように、健診データも医療の状況であるレセプトも電子化しました。

⑥5年目の今、全国で評価できる時期がきています。

2 社会保障と生活習慣病

特定健診・特定保健指導を規定する「高齢者の医療の確保に関する法律」の目的には、

この法律は、国民の高齢期における適切な医療の確保を図るため、医療費の適正化を推進するための計画の作成及び保険者による健康診査等の実施に関する措置を講ずる
とあります。

また特定健康診査は、メタボ健診と呼ばれていますが、同法18条では

特定健康診査（糖尿病その他の政令で定める生活習慣病に関する健康診査をいう。）
と書かれています。

なぜ糖尿病対策が重要なのか、なぜ糖尿病の有病者・予備群の減少なのか？社会保障の視点でみてみました。

表 社会保障と生活習慣病

社会保障と生活習慣病

年代	世界の動き	国の動き	国の財政					社会保障給付費							
			一般会計 税収決済額		一般会計 歳出決済額		長期債務残高 (国・地方)	計	医療	主要疾患別医療費				年金	年金・その他
			(兆円)	(兆円)	(兆円)	(兆円)				糖尿病	虚血性心疾患	脳血管疾患	がん		
1978 昭和53	WHOアルマアタ宣言	第1次国民健康づくり運動	21.9	34.1	77.6	19.8	8.9							7.8	3.0
1982 昭和57	老人保健法制定	★	30.5	47.2	154.1	30.1	12.4	0.3	0.3	0.9	0.8			13.3	4.3
1986 昭和61	WHOオタワ憲章（ヘルスプロモーション）		41.9	53.6	224.7	38.6	15.1	0.5	0.4	1.2	1.1	18.8	4.7		
1988 昭和63		第2次国民健康づくり運動（アクティブヘルスプラン）	50.8	61.5	246.5	42.5	16.7	0.5	0.5	1.4	1.3	21.0	4.7		
1996 平成8		「成人病」を、「生活習慣病」に公衆衛生審議会の提言を受け厚生省が改称	52.1	78.8	449.3	67.5	25.2	1.0	0.7	1.9	1.9	35.0	7.4		
2000 平成12	世界の人口60億人に	第3次国民健康づくり運動（健康日本21）	50.7	89.3	645.9	78.1	26.0	1.1	0.7	1.8	2.0	41.2	10.9		
2003 平成15		健康増進法施行	43.3	82.4	691.6	84.3	26.6	1.1	0.7	1.7	2.5	44.8	12.9		
2006 平成18		医療制度改革（予防重視、後期高齢者医療制度の創設）	49.1	81.4	761.1	89.1	28.1	1.1	0.7	1.9	2.5	47.3	13.7		
2007 平成19		医療保険者における生活習慣病対策として、標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）の提示	51.0	81.8	766.7	91.4	28.9	1.1	0.7	1.8	2.7	48.3	14.2		
2008 平成20	WHO「非感染性疾患への予防と管理に関するグローバル戦略」 4つの非感染性疾患（NCD；心血管疾患、糖尿病、がん、慢性呼吸器疾患） と4つの共通する危険因子（喫煙、運動不足、不健康な食事、過度の飲酒）の予防と管理のためのパートナーシップ	★ 特定健診・特定保健指導スタート	44.3	84.7	770.4	94.1	29.6	1.2	0.8	1.6	2.9	49.5	14.9		
							1982年（昭和57年）の何倍？	2.4	3.9	2.5	1.7	3.5			
2011 平成23	新疾患もNCDに追加 世界人口が70億人突破（1950年の25億人の3倍近くに）		40.9	94.7	893.9										
2012 平成24		4月 次期国民健康づくり運動プラン（第2次健康日本21）報告書たき台公表	★												

横軸、左から年代、生活習慣病対策に関する世界の動き、国の動き、国の財政（税収・歳出・借金）、社会保障給付費となっています。医療費も社会保障に含まれるので、予防可能とされる糖尿病、虚血性心疾患、脳血管疾患、がんの医療費の内訳を見てみました。単位は「兆円」となります。

1982年、昭和57年に老人保健法が制定されました。国の税収30兆、社会保障費30兆、うち医療費は12兆で糖尿病3000億円、虚血性心疾患3000億円、脳血管疾患9000億円、がん8000億円です。

特定健診・特定保健指導がスタートした平成20年度は、国の税収44兆円、社会保障費94兆円、医療費29.6兆円、糖尿病は1.2兆円、虚血性心疾患8000億円、脳血管疾患1.6兆円、がん2.9兆円とそれぞれ老人保健法が始まった昭和57年と比べて、医療費は、2.4倍となりましたが、そのうち糖尿病は3.9倍、虚血は2.5倍、脳は1.7倍、がんは3.5倍の医療費となっています。生活習慣病関連の医療費の伸びが大きいことと、合併症による障害で日常生活に大きな影響を及ぼすことから、糖尿病の予防を目標としたのだと理解できます。

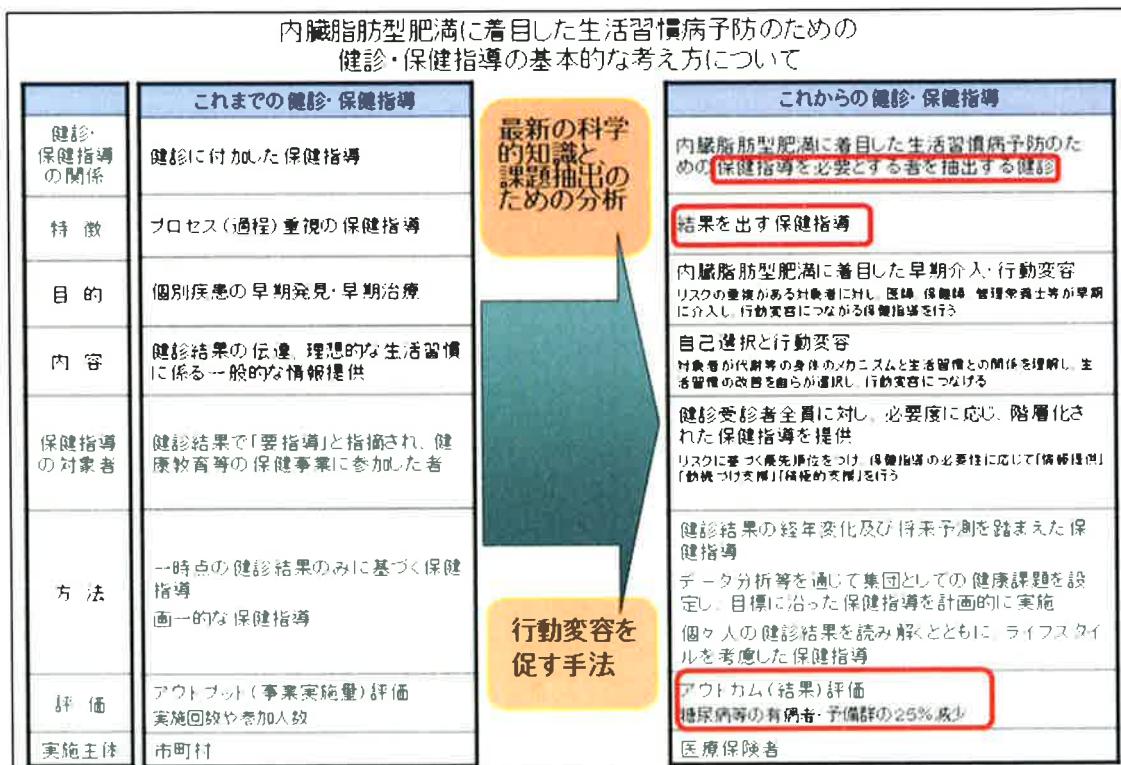
3 生活習慣病予防対策についての国の考え方（第1期）

どのように予防していくのか、国が示したのが「標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）」です。平成19年4月に出ました。

図 標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）

標準的な健診・保健指導 プログラム (確定版) 平成19年4月 厚生労働省 健康局	標準的な健診・保健指導プログラム 第1編 健診・保健指導の理念の転換 第1章 新たな健診・保健指導の方向性 3 第2章 新たな健診・保健指導の進め方（流れ） 9 第3章 保健指導実施者がすべき真質 11 第2編 健診 第1章 内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）に着目する意義 19 第2章 健診の内容 20 第3章 保健指導対象者の選定と階層化 24 第4章 健診の頻度管理 29 第5章 健診データ等の電子化 31 第6章 健診の実施に関するアウトソーシング 37 第7章 後期高齢者等に対する健診・保健指導の在り方 40 第8章 健診項目及び保健指導対象者の選定方法の見直し 42 第3編 保健指導 第1章 保健指導の基本的考え方 69 第2章 保健事業（保健指導）計画の作成 73 第3章 保健指導の実施 82 第4章 保健指導の評価 110 第5章 地域・職場における保健指導 115 第6章 保健指導の実施に関するアウトソーシング 119 第4編 体制・基盤整備、総合評価 第1章 人材育成体制の整備 133 第2章 諸新の知見を反映した健診・保健指導内容の見直しのための体制整備 135 第3章 健診・保健指導の実施・評価のためのデータ分析とデータ管理 138
--	---

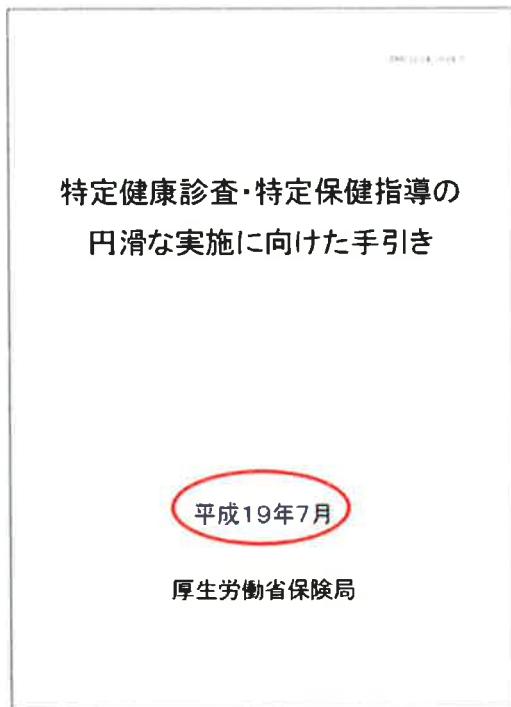
確定版で示された基本的な考え方です。



健診は生活習慣病予防のための「保健指導を必要とする者」を抽出します。結果を出す保健指導で、その結果とは、糖尿病等の有病者・予備群の減少とされています。

保険局からは、「特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き」が出ています。健診・保健指導の契約やデータの取り扱いのルールが書かれています。

図 特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き



第1期計画については、「標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）」、「特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き」等これらの資料を参考に、内容を検討し計画策定を行いました。

4 第2期に向けての健診・保健指導の基本的な考え方

平成24年4月13日に公表された「今後の特定健診・保健指導の在り方について中間とりまとめ」によると、第2期に向けては、

- ①特定保健指導の対象とならない非肥満の方への対応
 - ②血清クレアチニン検査の必要性等
- が具体的に書かれています。

三好市では、第1期よりこれらの取り組みが既に行われているところであり、枠組み自体は第1期と大きく変わらないと考えられます。

現在国で検討されている「特定健診等基本指針（素案）」（平成24年6月27日付）を参考に進めていきます。

5 第2次健康日本21における医療保険者の役割

医療保険者は、健康増進法における「健康増進事業実施者」です。国の健康づくり施策も平成25年度から新しい方針でスタートします。国の健康づくり施策（第2次健康日本21）の方向性との整合も図っていきます。

図 平成25年度からの国の健康づくり施策（第2次健康日本21）における医療保険者の役割は？

取り組み主体		生涯における各段階（あらゆる世代）							
		妊娠	出生	乳幼児期	学童	若年期	中年期 高齢化（劣化）	高齢期	死亡
個人で達成すべき目標	市町村 医療保険者	母子保健	育児	健診保健	適正づくり対策		介護予防		
		□適正体重の子どもの増加 △全出産数との出産並重性との割合の減少 △肥満傾向にある子どもの割合の減少			□適正体重を維持している人の増加(認測、やせの減少) □メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少 □高血圧の改善・改善率(年齢層の平均値の低下) □脂質異常症の減少		□治癒継続者の割合の増加	□既往歴者・既往歴心疾患の年齢調整死亡率の減少	
	個人	□量産など活習慣(栄養・食生活、運動)を有する子どもの割合の増加 △就・登・寝の三食を必ず食べるに気をつけて食事をしている子どもの割合の増加 △運動やスポーツを積極的にしている子どもの割合の増加 △共食の増加(食事と一緒に食べる子どもの割合の減少)			□過切な量と質の食事とする者の増加(主食・豆類・野菜を毎日1回以上12回以上の日) △運動不足者の割合の増加、運動不足の減少 △軽度・中等度の運動不足者の割合の増加	□血圧コントロール指導におけるコントロール不良者の割合の減少 △HbA1cが6.5%以上以上の者の割合の減少	□介護被替サービス利用者の増加の抑制 □糖尿病発症(84歳以下)の高齢者の割合の抑制 □足部に痛みのある高齢者の割合の減少		
	家庭	□乳幼児・学齢期のう性のない者の増加 □過去1年間に歯科受診を受診した者の割合の増加	□育児負担を有する者の割合の減少	□育児の喪失防止			□口歯蓋者の種別・向上		
		□妊娠中の飲酒をなくす □妊娠中の喫煙をなくす	□未満年齢の飲酒をなくす □未満年齢の喫煙をなくす		□妊娠中の飲酒のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少 □成人の喫煙率の減少		□75歳未満のがんの年齢別 死因死率の減少		
	地域	□地域のつながりの強化 □適正づくりを目的とした活動に主体的に関わっている団体の割合の増加					□既往歴者下ハイリスク高齢者の死率の向上		
	地域 コミュニティ ボランティア等						□既往歴または近隣の地域活動をしている高齢者の割合の増加		
	企業 飲食店 特定食事設 民間団体 (栄養ケア・ステーショ ン、薬局等)等	□先駆型店(家庭・飲食店・行政機関・医療機関)の基 会社する者の割合の減少			□メンタルヘルスに関する措置を多けるる職場の割合の増加 □通勤時間60時間以上の雇用者の割合の減少	□適度づくりに繋げる活動に取り組み、自発的に尊修実践 を行ふ企業団体の増加			
	都道府県	□小児人口10万当たりの小児新規・既往精神 科医療の割合の増加			□食生活中の食事や飲料の低減に取り組む食生活及び飲食 の量の削減の増加 □飲用者に飲んだ食事の計量、調理及び栄養の評価、支度 を実施している特定食事設の割合の増加	□住民が運動しているいわちづくり環境整備に取り組む自 治体数の増加	□既往歴者の死率 □既往歴者の減少		
	国・マスメディア				□COPD(慢性閉塞性肺疾患)の認知度の向上		□コメティクシンドローム(運動器疾患群)を認知 している国民の割合の増加		

国が設定する目標項目53のうち、医療保険者が関係するのは、中年期以降の健康づくり対策のところになります。

特定健診・特定保健指導の実施率の向上から始まって、適正体重の維持、メタボ予備群・該当者の減少、高血圧の改善、脂質異常症の減少、治療継続者の割合の増加、糖尿病有病者の増加の抑制、血糖コントロール、HbA1c 8.0以上の割合の減少、糖尿病腎症による年間透析導入患者数の減少など、健診データ・レセプトデータで把握・評価できる具体的な目標項目になっています。

第1章 第1期の評価

1 目標達成状況

(1) 実施に関する目標

①特定健診実施率

市町村国保については、平成24年度において、40歳から74歳までの対象者の65%以上が特定健康診査を受診することを目標として定められています。

表 特定健康診査の実施状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
目標	40%	45%	50%	60%	65%
実績	33.7%	39.5%	35.5%	35.6%	36.0%

②特定保健指導実施率

平成24年度において、特定保健指導が必要と判定された対象者の45%以上が特定保健指導を受けることを目標として定められています。

表 特定保健指導の実施状況

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
目標	40%	45%	50%	55%	60%
実績	69.0%	67.4%	69.2%	73.0%	80.0%

特定健診実施率、特定保健指導実施率ともに、平成23年度までの法定報告値と24年度見込みについて示しています。

(2) 成果に関する目標

①内臓脂肪症候群（該当者及び予備群）減少率

次の算定式に基づき、評価することとされています。

算定式	当該年度の健診データにおける該当者及び予備群の数 1 - _____ 基準年度の健診データにおける該当者及び予備群の数
条件	○H25納付分は、H24（=当該年度）／H20（=基準年度）とし、H26以降の納付分は、前年／前々年（例えばH26の場合はH25／H24） ○該当者及び予備群の数は、健診実施率の高低で差が出ないよう、実数ではなく、健診受診者に含まれる該当者及び予備群の者の割合を対象者数に乗じて算出したものとする。 ○なお、その際に乗じる対象者数は、各医療保険者における実際の加入者数ではなく、メタボリックシンドロームの減少に向けた努力が被保険者の年齢構成の変化（高齢化効果）によって打ち消されないよう、年齢補正（全国平均の性・年齢構成の集団*に、各医療保険者の性・年齢階層（5歳階級）別メタボリックシンドロームの該当者及び予備群が含まれる率を乗じる）を行う。 ○基点となるH20の数は、初年度であるため、健診実施率が低い医療保険者もある（あるいは元々対象者が少なく実施率が100%でも性別・年齢階層別の発生率が不確かな医療保険者もある）ことから、この場合における各医療保険者の性・年齢階層別メタボリックシンドロームの該当者及び予備群が含まれる率は、セグメントを粗く（年齢2階級×男女の4セグメント）した率を適用。

現時点では、特定健康診査受診者の中の内臓脂肪症候群（該当者及び予備群）の人数・率を示します。

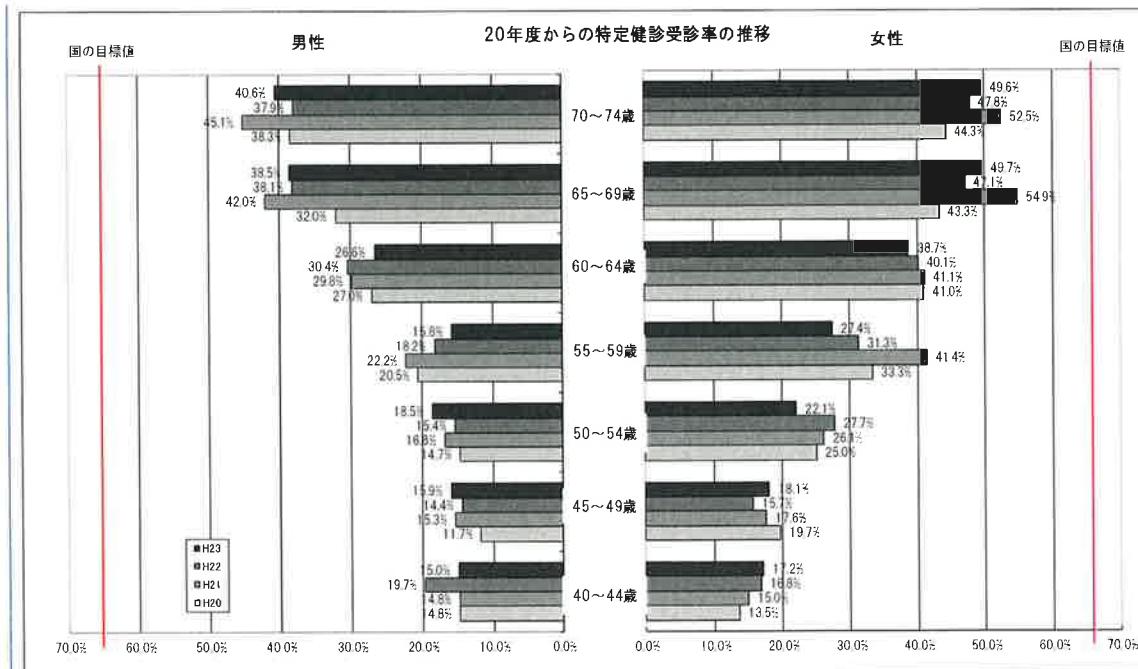
表 内臓脂肪症候群（該当者及び予備群）の人数・率

内臓脂肪症候群	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
該当者	289人 15.4%	358人 16.7%	308人 16.5%	314人 17.2%	310人 16.0%
予備群	243人 13.0%	240人 11.2%	200人 10.7%	178人 9.8%	170人 9.0%

（3）目標達成に向けての取り組み状況

①健診実施率の向上方策

図 平成 20 年度からの受診率の推移



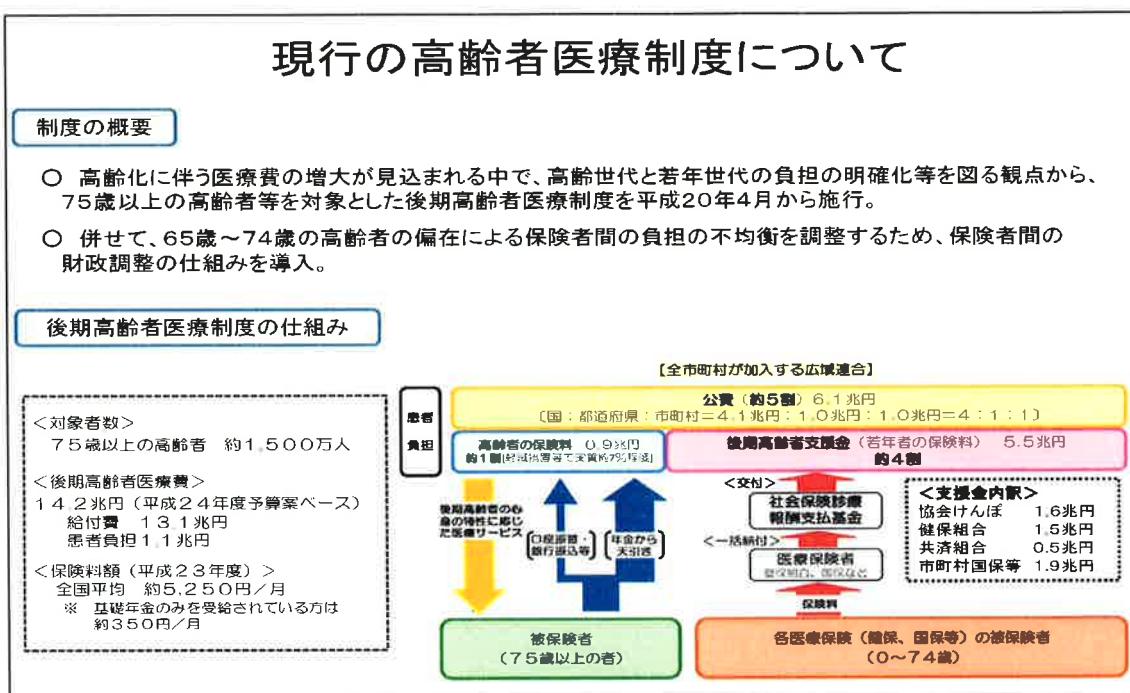
- 受診率は 35 %前後を推移しています。
- 年代別でみると、40～50 歳代の若年層の受診率が低い状況です。健診未受診者への訪問等では「仕事が忙しいから受けられない」「結果が悪くて入院したくないから(健診を)受けない」といった言葉が聞かれました。
- 男女比では、各年齢層とも女性の受診率が高く、男性は低い状況です。
- 引き続き地区担当制により責任を持った活動を行い、以下について取り組みます。
 - ・健診未受診者訪問を実施していきます。特に 40 歳代の方について、数年間連続未受診者を把握し、個別訪問により健診受診を呼びかけます。
 - ・治療中の方も特定健診の対象となるため、医療機関への協力依頼などを行います。
 - ・新たに特定健診対象となる 40 歳を迎える方への個別訪問を行い、受診を呼びかけます。

- ・受診の呼びかけにおいては、「生活習慣病発症予防」「重症化予防」のための健診であることを、住民が理解できるような資料づくりと説明を行います。
 - ②保健指導実施率の向上 ③メタボリックシンドrome該当者・予備群の減少方策
 - 今後も引き続き、地区担当制による保健指導を実施します。
 - 年間スケジュールを毎年作成し、進歩状況の管理・次年度計画へとつなげます。
 - 特定保健指導の対象とならない非肥満の方への保健指導や、健診を受ける機会の少ない若年層を中心に、早期介入に努めます。

2 後期高齢者支援金の加算・減算の基準について

平成20年度から後期高齢者医療制度が創設され、この制度における財政負担として、全体の約4割を若年者の医療保険から支援金という形で拠出することが決まっています。これを「後期高齢者支援金」といいます。

図 現行の高齢者医療制度について



支援金は、加入者1人当たり〇円という形で算定することとなっており、(平成24年度概算では、1人あたり49,497円)、医療保険者の規模の大小に関わらず平等に負担することが義務付けられています。ただし、その支援金の額は、国が「特定健康診査等基本指針」で示す「特定健康診査等の実施及びその成果に関する具体的な目標」の達成状況で、±10%の範囲内で加算・減算等の調整を行うこととされ、平成25年度から納付される後期高齢者支援金に適用されることになっています。(平成24年度までの支援金は加算・減算を行わず100／100で算定)

この背景としては、医療保険者が生活習慣病対策を推進すれば、糖尿病や高血圧症・脂質異常症等の発症が減少し、これによって、脳卒中や心筋梗塞等への重症な疾患の発症も減少するが、こうした重症な疾患は後期高齢者において発症することが多く、後期高齢者の医療費の適正化につながることを踏まえ、こうした医療保険者の努力を

評価し、特定健康診査や特定保健指導の実施に向けたインセンティブとするために設けられた制度です。

(1) 国の考え方に基づく試算

現在、国の検討会において議論されている平成25年度の支援金の評価基準は、

①減算対象となる保険者

特定健診の実施率65%以上、特定保健指導の実施率45%以上の両方を達成した保険者

②減算率

21年度実績での試算では、約3.7%、1人あたり減算額は2,000円弱と見込まれています。

③加算対象となる保険者

健診も保健指導もほとんど実施していない保険者。

調整後の特定健診実施率と特定保健指導実施率を乗じた実施係数が0.0015未満を加算対象とする案が有力（特定健診実施率15%未満、特定保健指導実施率が1%未満などの場合に該当）です。

21年度の実績で試算してみたところ、三好市は加算対象とはなりませんでした。

④加算率

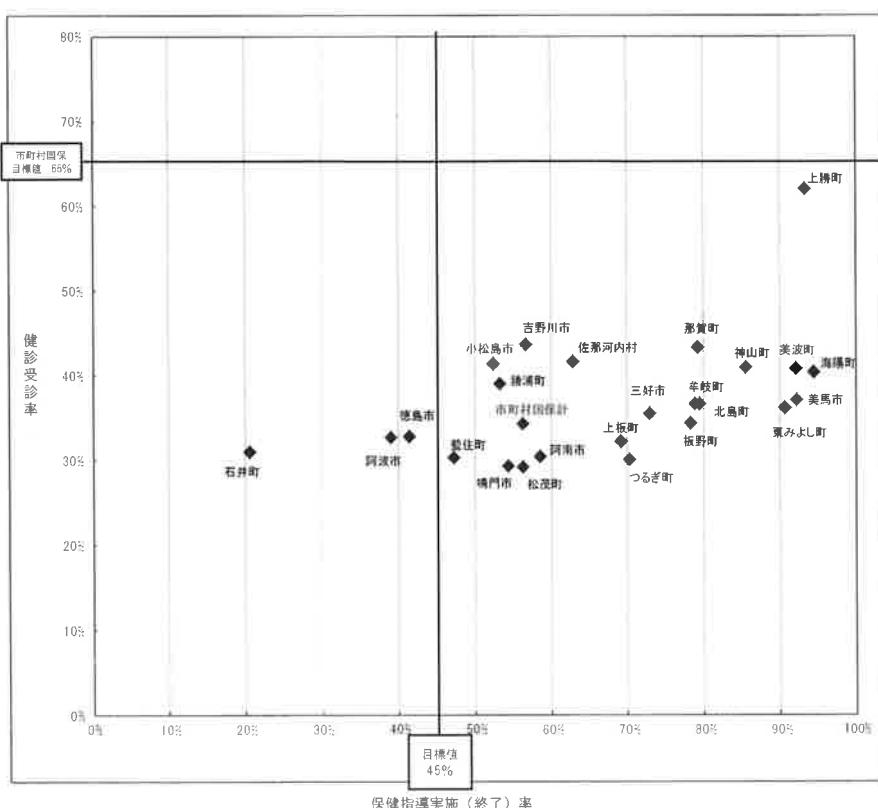
0.23%を前提とする方向。国保加入者1人あたり加算額は、年114円と試算されています。

(2) 市町村国保グループでの位置

図 平成23年度 健診受診率と保健指導実施率

健診は保健指導を実施するための手段である

	市町村	健診受診率	保健指導実施率
1	上勝町	62.0%	93.3%
2	吉野川市	43.8%	56.7%
3	那賀町	43.4%	79.3%
4	佐那河内村	41.7%	63.0%
5	小松島市	41.5%	52.4%
6	神山町	41.0%	85.5%
7	美波町	40.9%	92.1%
8	海陽町	40.4%	94.4%
9	勝浦町	39.1%	53.2%
10	美馬市	37.2%	92.1%
11	牟岐町	36.7%	78.9%
12	北島町	36.7%	79.5%
13	東みよし町	36.2%	90.7%
14	三好市	35.6%	73.0%
15	板野町	34.4%	78.3%
市町村国保計		34.3%	56.3%
16	徳島市	32.9%	41.5%
17	阿波市	32.8%	39.0%
18	上板町	32.2%	69.2%
19	石井町	31.0%	20.6%
20	阿南市	30.5%	58.5%
21	藍住町	30.4%	47.2%
22	つるぎ町	30.2%	70.4%
23	鳴門市	29.4%	54.4%
24	松茂町	29.2%	56.3%



平成23年度実績で見ると、三好市の特定健診受診率は35.6%で、国の示す参酌標準の65%を達成していません。また、特定保健指導実施率については73.0%で参酌標準の40%を達成していますが、不在や訪問拒否等により、保健指導が行えなかつた対象者もいます。1人でも多くの住民に会い、保健指導を行うことが今後の課題です。

第2章 第2期計画に向けての現状と課題

1 社会保障の視点でみた医療保険者の特徴

表 社会保障の視点でみた医療保険者（三好市）の特徴

項目			国		徳島県		三好市	
1	人口動態	総人口	127,650,000 人			776,177 人	28,890 人	
		65歳以上人口	30,250,000 人			211,426 人	11,129 人	
		(再掲)75歳以上人口	15,010,000 人			117,708 人	7,178 人	
		高齢化率	23.7 %			27.2 %	38.5 % 県内 7/24	
	75歳以上の割合	11.8 %	15.2 %			24.8 %	県内 5/24	
2	平均寿命 性別による差異	男性	78.79 歳	H17	78.09 歳	全国 39/47	77.7 歳	県内 17/24
		女性	85.75 歳		85.67 歳	全国 30/47	84.9 歳	県内 23/24
3	死亡の状況	死亡原因	死亡原因	10万対	死亡原因	10万対	死亡原因	10万対
		1位	悪性新生物	279.7	悪性新生物	327.0	悪性新生物	505.3
		2位	心疾患	149.8	心疾患(高血圧性除く)	183.1	心疾患(高血圧性除く)	267.9
		3位	脳血管疾患	97.7	肺炎	128.4	肺炎	203.5
		4位	肺炎	94.1	脳血管疾患	116.7	脳血管疾患	186.5
	5位	老衰	35.9		老衰	59.6	老衰	115.3
4	単世子防がられた死亡 (64歳以下) 平成22年1月1日人口比 平成22年1月1日人口比 平成22年1月1日人口比	合計	176,549 人	14.8%	1,153 人	12.4%	60 人	10.6% 県内 15/24
		男性	119,965 人	18.9%	812 人	17.0%	48 人	16.5% 県内 10/24
		女性	56,584 人	11.2%	341 人	7.5%	12 人	4.4% 県内 20/24
5	介護保険	要介護認定者数	5,062,234 人		44,798 人		3,638 人	
		【再掲】1号被保険者・認定者	4,907,439 人	16.9%	43,730 人	21.1%	3,557 人	22.6%
		【再掲】2号被保険者・認定者	154,795 人	0.4%	1,068 人	0.4%	81 人	0.5%
	介護給付費	給付費	1人あたり	給付費 1人あたり	全国順位	給付費 1人あたり	県内順位	
6	後期高齢者医療	6,839,563,804,875 円	1,351,096 円	60,674,754,251 円 1,354,408 円	27位	4,648,117,958 円 1,277,657 円	20位	
		加入者	14,341,142 人		116,350 人		7,365 人	H23年度 (3月~2月)
		1人あたり診療費	904,795 円	H22年度	966,288 円	H23年度 (3月~2月)	925,531 円	県内 12/24
		入院 1人あたり診療費	418,334 円		475,004 円		474,558 円	県内 8/24
7	国保の状況	入院料 1人あたり診療費	262,563 円		306,510 円		268,649 円	県内 18/24
		被保険者数	人数	割合	人数	割合	人数	割合
		35,849,071 人	—		194,372 人	—	7,342 人	—
		うち 65~74歳	11,222,279 人	31.3%	64,280 人	33.1%	2,986 人	40.7%
8	医療費の状況	一般	33,851,629 人	94.4%	180,249 人	92.7%	6,788 人	92.5%
		退職	1,997,442 人	5.6%	14,123 人	7.3%	554 人	7.5%
		加入率	28.4 %		24.6 %		23.6 %	
		医療費	1人あたり	医療費 1人あたり	全国順位	医療費 1人あたり	県内順位	
9	医療の状況	医療費総額 (一般+退職)	10,730,826,914,577 円	299,333 円	68,543,319,583 円 352,640 円	8 位	31,863,532,029 円 433,990 円	1 位
		一般	9,981,583,067,737 円	294,863 円	62,904,750,260 円 348,988 円	8 位	2,925,28,967 円 431,015 円	2 位
		退職	749,243,846,840 円	375,102 323 円	5,639,569,323 円 399,247 円	8 位	260,624,242 円 470,441 円	3 位
		治療者数	全受療者に占める割合	治療者数	全受療者に占める割合	治療者数	全受療者に占める割合	
10	特定健診の状況	虚血性心疾患		10,377	16.5% 5.5%	399	15.9% 5.7%	
		糖尿病疾患(空腹時)		5,504	8.8% 2.9%	258	10.3% 3.7%	
		脂質異常症		31,744	50.5% 16.8%	1,285	51.2% 18.5%	
		糖尿病		22,871	36.4% 12.1%	862	34.3% 12.4%	
11	支援別状況	高血圧症		43,258	68.8% 22.9%	1,740	69.3% 25.0%	
		人工透析		571	0.9% 0.3%	24	1.0% 0.3%	
		健診対象者数		健診対象者数	受診者数 受診率	健診対象者数	受診者数 受診率	
		受診者数/受診率		127,850 人	43,863 人 34.3%	5,127 人	1,824 人 35.6%	
12	有所見順位	有所見順位		有所見項目	人數 割合	有所見項目	人數 割合	
		第1位	※徳島県の特定健診の状況については 徳島県内市町村国保分のみの集計	HbA1c	26,221 人 59.8%	HbA1c	1,243 人 68.1%	
		第2位		LDL	24,518 人 55.9%	LDL	951 人 52.1%	
		第3位		収縮期血圧	22,416 人 51.1%	収縮期血圧	889 人 48.7%	
		第4位		腹囲	14,687 人 33.5%	腹囲	548 人 30.0%	
		第5位		BMI	12,274 人 28.0%	BMI	470 人 25.8%	
		第6位		血糖	10,243 人 23.4%	中性脂肪	420 人 23.0%	
		第7位		中性脂肪	10,041 人 22.9%	血糖	391 人 21.4%	
		第8位		拡張期血圧	7,571 人 17.3%	拡張期血圧	299 人 16.4%	
		第9位		ALT(GPT)	6,046 人 13.8%	ALT(GPT)	226 人 12.4%	
		第10位		尿酸	4,195 人 9.6%	尿酸	181 人 9.9%	
13	支援別状況	対象者数	東北者数(得了者数)	実施率(終了率)	対象者数	東北者数(得了者数)	実施率(終了率)	
		清糞提供(I-M-N)		38,029 人	— —	1,635 人	— —	
		勤機づけ支援(O)		4,272 人	2,656 人 62.2%	137 人	112 人 81.8%	
		積極的支援(P)		1,562 人	630 人 40.3%	52 人	26 人 50.0%	
14	定期検診の状況	9,888 人	— —	420 人	— —			

国および徳島県の数値・割合よりも悪い三好市データには網掛けをしています。

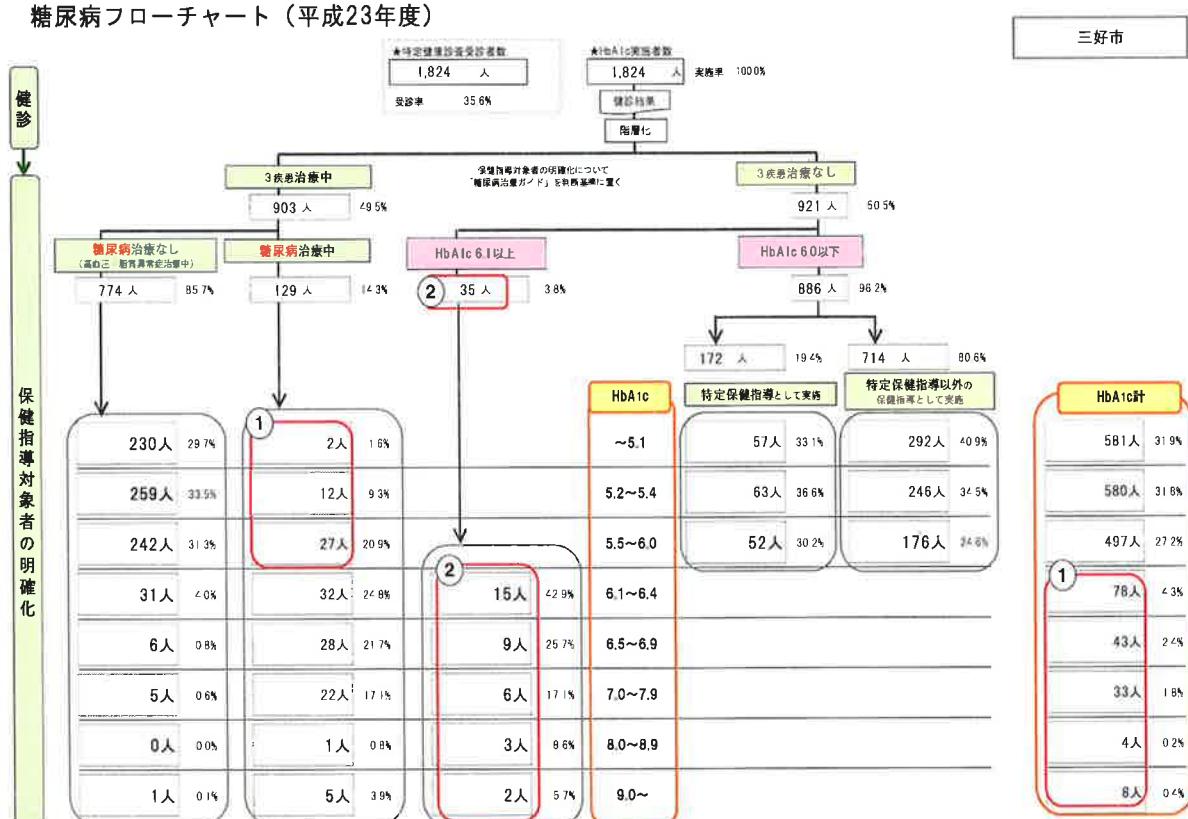
国・徳島県と比較すると、65歳以上の国保加入者割合が高く、1人当たりの医療費は県内の上位を占めています。また、特定健診の状況をみると、HbA1cの有所見率が高く、多くの住民が慢性的な高血糖状態にあることが推測されます。

2 第1期計画の実践からみえてきた被保険者の健康状況と課題

(1) 糖尿病

糖尿病は心血管疾患のリスクを高め、神経障害、網膜症、腎症、足病変といった合併症の併発などによって、生活の質（QOL：Quality of Life）ならびに社会経済的活力と社会保障資源に多大な影響を及ぼします。全国的に見ると、糖尿病は現在、新規透析導入の最大の原因疾患であるとともに、成人中途失明の原因疾患としても第2位に位置しており、心筋梗塞や脳卒中のリスクを2～3倍増加させるとされています。

図 糖尿病フローチャート（平成23年度・HbA1c値はJDS値）



三好市の糖尿病有病者数は、平成23年度特定健診結果において、207人（上図①）、その中で糖尿病、高血圧、脂質異常等の治療をしていない方は、35人（上図②）でした。

この対象者については、平成21年度より徳島県医師会糖尿病認定医への糖尿病地域保健用連携パス（以下連携パス）を使って、医療との連携のもと、治療中断予防・重症化予防の仕組みができています。

三好市においても、HbA1c 6.1以上で②に該当する人に対し、連携パスを運用しています。糖尿病専門医への受診と各種合併症の検査結果から、早期のインスリン

治療につなぐことができたケースもあります。

また、連携パスの運用が腎症をはじめとした慢性合併症発症・進展の予防と、対象者の生活の質の低下を防ぎ、ひいては医療費や介護費の適正化に寄与するとの考えに立ち、より早期の段階で保健指導を実践していくことが求められます。

糖尿病の課題として、日本糖尿病学会「糖尿病治療ガイド 2012-2013」では、

- (1) 2型糖尿病の場合、初診時に既に網膜症、腎症、神経障害及び動脈硬化性疾患などを認める場合が少なくない。
- (2) 自覚症状が乏しいため通院が中断しがちである。病態の把握は、検査値を中心に行われることをよく理解してもらう。
- (3) 糖尿病治療の成否は、患者自身が治療法を十分に理解し、日常生活の中で実践できるかどうかにかかっている。

とあるため、糖尿病の保健指導においては健診結果(HbA1c)を取り口として、

- (1) 今の自分の値が糖尿病のどの段階にあるかを確認してもらうこと。
- (2) その発症・重症化のリスクは、個々人の生活習慣以外の社会的・遺伝的要因も影響することを、保健指導を実施する保健師・栄養士が正しく理解し、生活習慣改善を押し付けることのない、対象者主体の保健指導を行うことで、自己管理できるよう支援し続けること。

を目的とします。

第1期はHbA1c 6.1以上の重症化予防に重点を置いてきましたが、今後は多段階において糖尿病およびその合併症を抑制していくため、以下の点に重点を置いて保健指導を行なっていきます。

●糖尿病の発症予防

「糖尿病有病者の増加の抑制」を指標とします。

三好市では平成23年度より、三好市医師会と委託契約し、糖尿病予備群といわれる、HbA1c 5.5～6.0の対象者のうち必要な人に対し「二次健診(75g糖負荷試験および頸部超音波検査)」と、二次健診受診者全員に対して保健指導を実施しています。平成23年度に二次健診を受診した69人のうち、平成24年度HbA1cが0.1以上改善した人が28人(40.6%)でした。今後も対象者の生活実態に合わせた保健指導を行い、糖尿病発症予防をめざします。また、一般衛生部門や被用者保険の保険者と連携し、より若い世代からの介入に努めます。

●糖尿病の合併症の予防

「治療継続者の割合の増加」と「血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少」を指標とします。「高血糖でも症状がない」「薬を飲み始めると一生飲み続けなければならない」等の理由から未治療であったり、治療を中断する住民の実態がありますが、これらを放置しておくと糖尿病合併症の増加につながることは明確に示されています。症状がなくても病状が進行していることを説明するなど、治療を継続し、良好な血糖コントロール状態を維持できるような保健指導により、糖尿病による合併症発症の抑制に努めます。

●合併症による臓器障害の予防・生命予後の改善

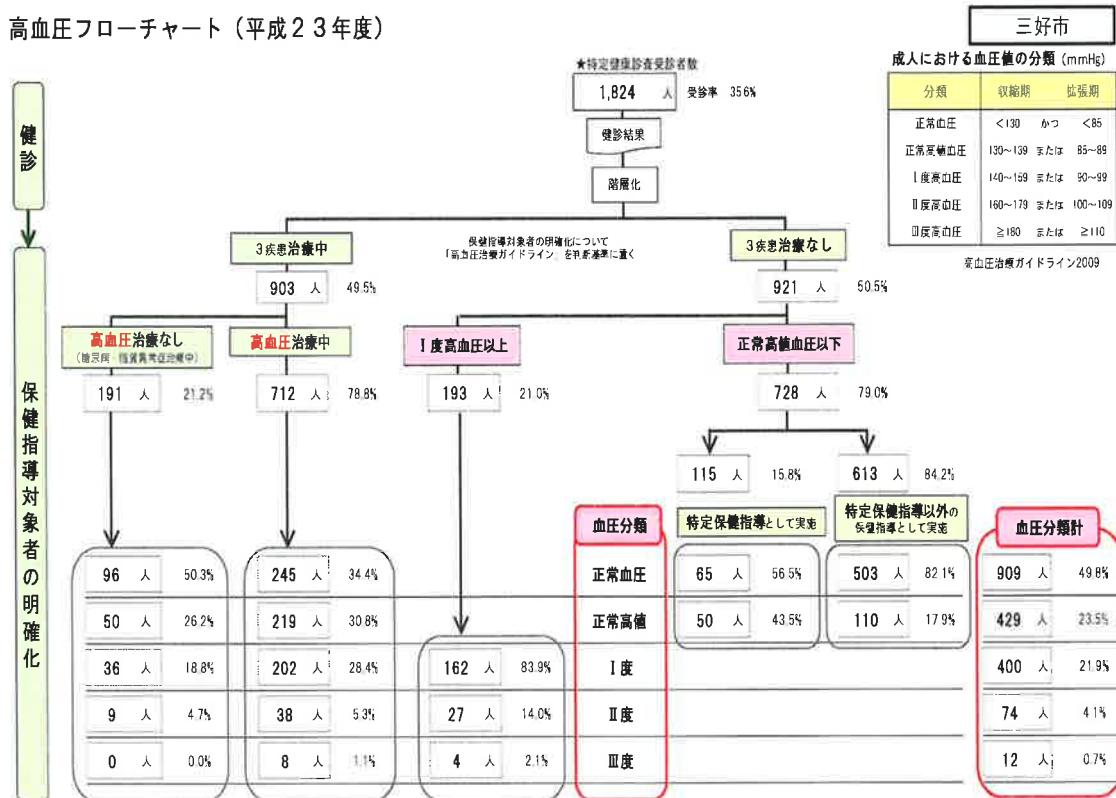
糖尿病の合併症のうち、個人の生活の質への影響と医療経済への影響が大きい「糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数の減少」を指標とします。

(2) 循環器疾患

脳血管疾患と心疾患を含む循環器疾患は、がんと並んで日本人の主要死因の大きな一角を占めています。循環器疾患の予防は基本的には危険因子の管理であり、確立した危険因子としては、高血圧、脂質異常症、喫煙、糖尿病の4つです。循環器疾患の予防はこれらの危険因子の管理が中心となるため、これらのそれぞれについて改善を図っていく必要があります。

●健診結果から見た高血圧の状況

図 高血圧フローチャート（平成23年度）



高血圧は、脳血管疾患や虚血性心疾患などあらゆる循環器疾患の危険因子です。生命予後や生活の質（QOL）の低下に直結する疾患を発症させることから、「高血圧の改善」を指標として掲げ、必要な保健指導、医療との連携を行っていきます。

平成24年3月診療分の医療費を分析し、生活習慣病で一ヶ月の医療費が100万円以上かかった人の実態をみると、高血圧症や糖尿病と診断されてから数年後に脳血管疾患や虚血性心疾患を発症したり、慢性腎不全と診断されている人がいました。

また特定健診受診状況を確認したところ、未受診の人が多数おられました。今後、高血圧等の所見が現れた時点で早期に介入し重症化を予防するためにも、地域住民に対し、積極的に健診受診を呼びかけていくことが必要です。

●疫学データからみた高コレステロール血症の問題

脂質異常症は虚血性心疾患の危険因子であり、特に総コレステロール及びLDLコレステロール（以下LDL-C）の高値は日米欧いずれの診療ガイドラインでも、脂質異常症の各検査項目の中で最も重要な指標とされています。日本人を対象とした疫学研究でも、虚血性心疾患の発症・死亡リスクが明らかに上昇するのは総コレステロール値240 mg/dl以上あるいはLDL-C 160 mg/dl以上からが多くなっています。

特に男性は、女性に比べてリスクが高いことから、LDL-C高値者については、心血管リスクの評価を行うことが、住民の健康寿命を守ることになります。

図 冠動脈10年死亡率：日本男性

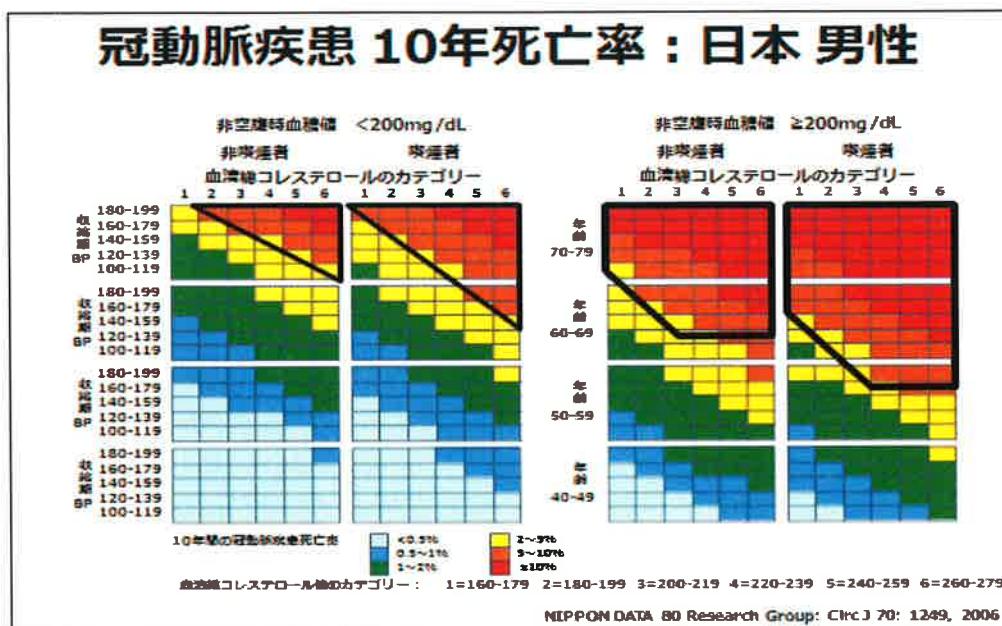
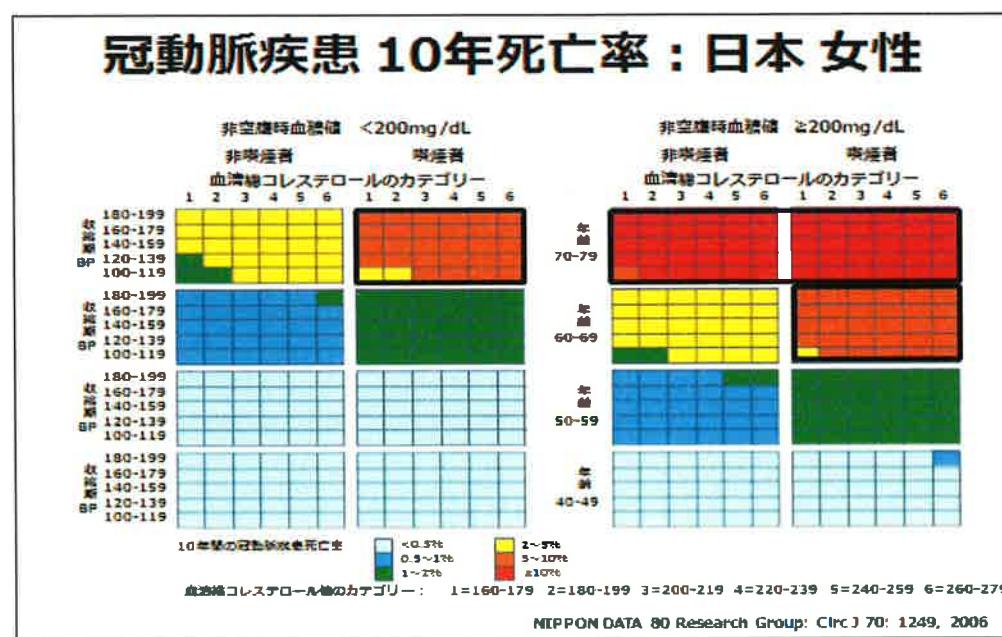


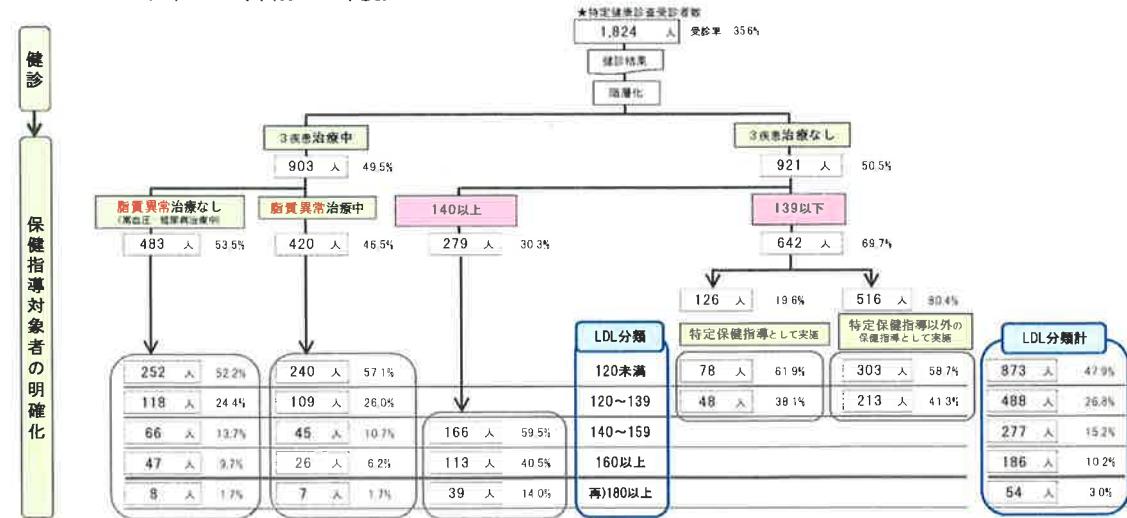
図 冠動脈10年死亡率：日本女性



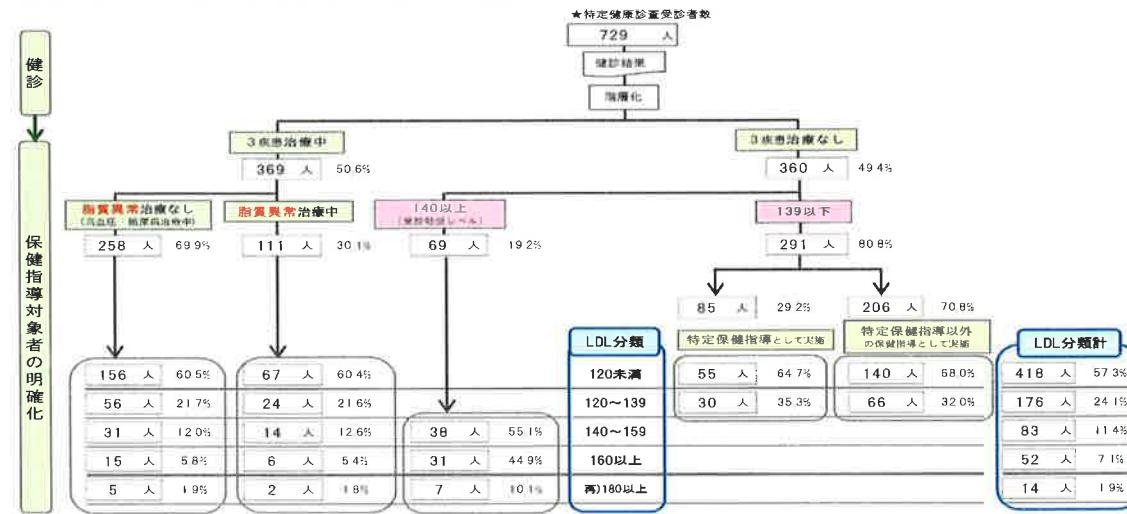
●健診結果からみた脂質異常症（高LDLコレステロール血症）の状況

図 LDL-Cフローチャート（平成23年度 全体および男女別）

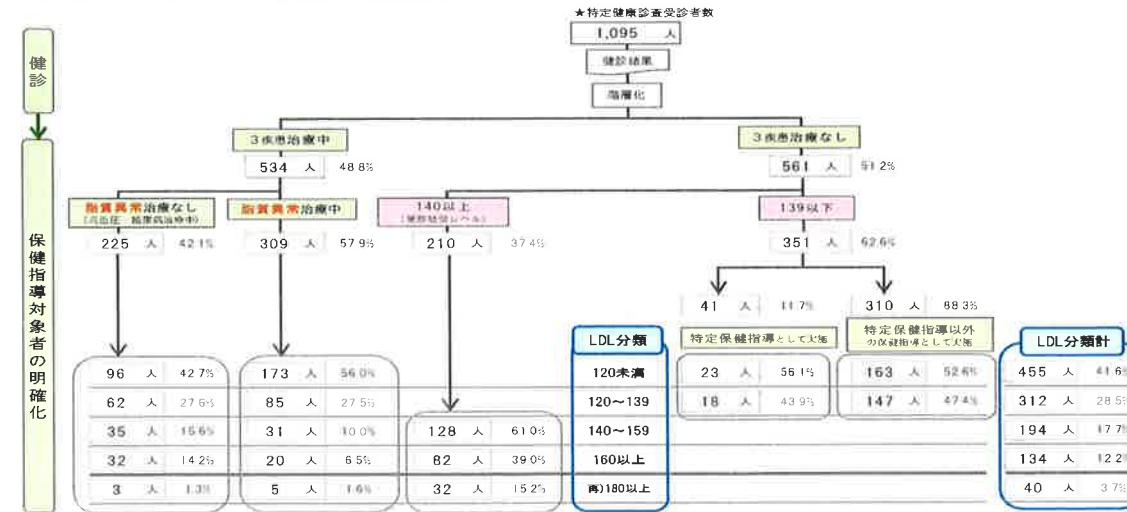
LDL-Cフローチャート（平成23年度）



LDL-Cフローチャート（男性 平成23年度）



LDL-Cフローチャート（女性 平成23年度）



動脈硬化性疾患予防ガイドラインによると「動脈硬化性疾患を予防するためには、脂質異常症の管理だけでなく、その他の危険因子に対する適切な管理も重要である」とされており、危険因子として「高血圧、糖尿病、喫煙、慢性腎臓病（C K D）、冠動脈疾患の家族歴、既往歴、加齢、性」があげられています。またLDL-Cの上昇に伴い、冠動脈疾患の発症率が上昇すると示されていること、LDL-Cが180以上を持続する場合は薬物療法を考慮するとあることから、LDL-C高値者のうち、危険因子を併せ持つ人、LDL-Cが180以上の人を優先し、必要な保健指導を行います。

さらに、心血管リスク評価のための必要な検査を行い、ハイリスク者には治療継続が図られる仕組みづくりを目標とします。

（3）慢性腎臓病（C K D）

透析患者数が世界的に激増しています。わが国の新規透析導入患者は、1983年頃は年に1万人程度であったのが、2010年には約30万人となっています。新規透析導入患者增加の一番大きな原因是、糖尿病性腎症、高血圧による腎硬化症も含めた生活習慣病による慢性腎臓病（C K D）が増えたことだと考えられています。

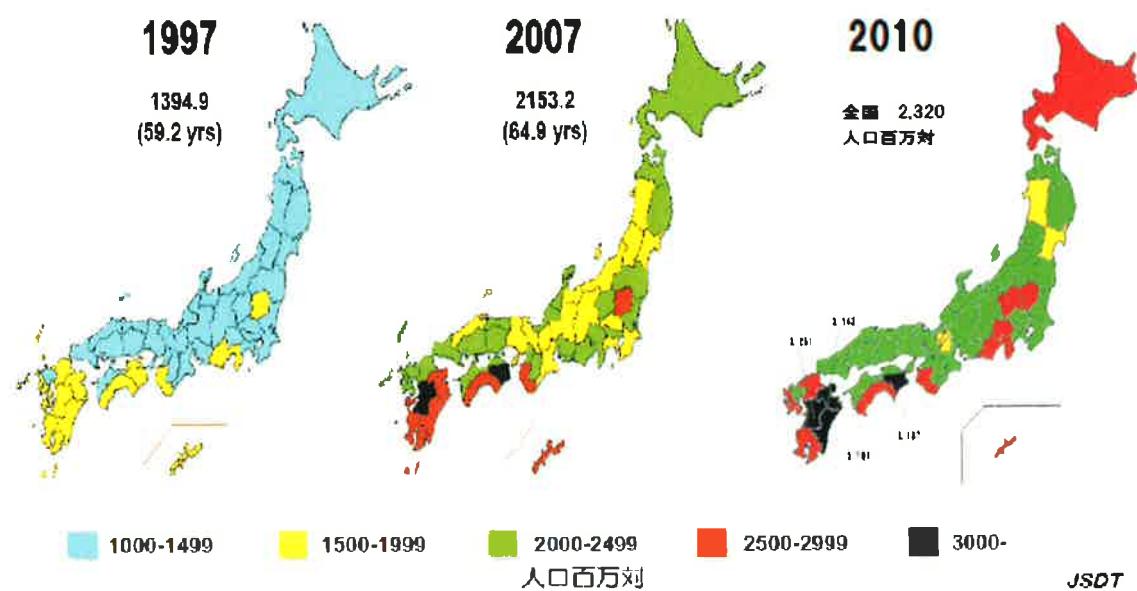
さらに、心血管イベント、すなわち脳卒中や心筋梗塞を起こす人の背景に、慢性の腎臓疾患を持った人が多いという事実が重要です。実際に疫学研究によって、微量アルブミン尿・蛋白尿が、独立した心血管イベントの危険因子であり、さらに腎機能が低下すればするほど心血管イベントの頻度が増えることが証明されました。

すなわち腎臓疾患、特に慢性の腎臓疾患は、単に末期腎不全（透析）のリスクだけではなく、心血管イベントのリスクを背負っている危険な状態であり、腎機能の問題は、全身の血管系の問題であることを意味しています。

●徳島県の状況

図 透析患者有病率の地域差

透析患者有病率の地域差



日本透析医学会統計調査委員会「わが国の慢性透析療法の現状」によると、徳島県の慢性透析患者数は、平成22年2,503人で、人口100万人対では、熊本県に次ぐ第2位という状況です。

●健診結果から見た慢性腎臓病（CKD）の状況

CKDの病期（ステージ）の指標となるeGFR（推算糸球体濾過量）は、血清クレアチニンを測定することにより、推算することができます。慢性腎臓病（CKD）となるのは、蛋白尿とeGFR 60未満です。

図 CKD新重症度分類表（CKD診療ガイド2012より）

原疾患		蛋白尿区分		A1	A2	A3
糖尿病		原アルブミン定量 (mg/日) 尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)		正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
				30未満	30~299	300以上
高血圧 腎炎 多発性囊胞腎 腎移植 不明 その他		尿蛋白定量 (g/日) 尿蛋白/Cr比 (g/gCr)		正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿
				0.15未満	0.15~0.49	0.50以上
GFR区分 (mL/分 /1.73m ²)	G1	正常または高値	≥90			
	G2	正常または軽度低下	60~89			
	G3a	軽度～中等度低下	45~59			
	G3b	中等度～高度低下	30~44			
	G4	高度低下	15~29			
	G5	末期腎不全 (ESKD)	<15			

重症度は原疾患・GFR区分・蛋白尿区分を合わせたステージにより評価する。CKDの重症度は死亡、末期腎不全、心血管死亡発症のリスクを緑■のステージを基準に、黄■、オレンジ■、赤■の順にステージが上昇するほどリスクは上昇する。

(KDIGO CKD guideline 2012を日本人用に改変)

平成23年度の特定健診結果をCKD新重症度分類でみると、次のとおりです。CKD予防対象者は、太枠内の341人です。

表 CKD該当者を明確にしましょう

CKD該当者を明確にしましょう（CKD重症度分類）

原疾患		糖尿病		A1	A2	A3
		高血圧 腎炎など	正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿	高度蛋白尿
GFR区分 (ml/分/1.73m ²)		尿蛋白区分		A1	A2	A3
		尿検査 GFR 共に実施		(-) or (+)	(+) 【再掲】 尿潜血+以上	(2+) 以上
G1		90以上	1,736 人	57 人	0 人	29 人
			95.3%	3.1%	0.0%	1.6%
G2		正常または高値	287 人	274 人	8 人	0 人
		15.8%	15.0%	15.0%	0.4%	0.0%
G3a		60~90 未満	1,249 人	1,207 人	30 人	0 人
		68.6%	66.2%	66.2%	1.6%	0.0%
G3b		45~60 未満	242 人	224 人	15 人	0 人
		13.3%	12.3%	12.3%	0.8%	0.0%
G4		30~45 未満	37 人	28 人	2 人	0 人
		2.0%	1.5%	1.5%	0.1%	0.0%
G5		15~30 未満	6 人	3 人	2 人	0 人
		0.3%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%
末期腎不全 (ESKD)		15未満	1 人	0 人	0 人	0 人
			0.1%	0.0%	0.0%	0.1%

表 腎臓専門医への紹介基準（CKD診療ガイド2012より）

原疾患		蛋白尿区分			A1	A2	A3
糖尿病		尿アルブミン定量 (mg/日) 尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)			正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
					30未満	30~299	300以上
高血圧 腎炎 多発性囊胞腎 移植腎 不明 その他		尿蛋白定量 (g/日) 尿蛋白/Cr比 (g/gCr)			正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿
					0.15未満	0.15~0.49	0.50以上
GFR区分 (mL/分 /1.73m ²)	G1	正常または高値	≥90		*1	紹介	
	G2	正常または軽度低下	60~89		*1	紹介	
	G3a	軽度～中等度低下	45~59	50~59 40~49	40歳未満は紹介 ^② 40~69歳も紹介 ^② 70歳以上も紹介 ^②	紹介	
	G3b	中等度～高度低下	30~44	30~39		紹介	
	G4	高度低下	15~29		紹介	紹介	
	G5	末期腎不全	<15		紹介	紹介	

3ヶ月以内に30%以上の腎機能の悪化を認める場合は腎臓専門医へ速やかに紹介すること

*1: 血尿と蛋白尿の同時陽性の場合には紹介

*2: 原所見正常の場合、腎臓専門医への紹介は、安定した70歳以上の患者ではeGFR40mL/分/1.73m²としてもよい
(KDIGO CKD guideline 2012 を日本人用に改変)

表 腎臓専門医に紹介すべき対象者（平成23年度）

腎臓専門医に紹介すべき対象者

健診受診者 1,824人

	総数	治療なし	40代 50代 60代 70-74				治療中	40代 50代 60代 70-74			
			40代	50代	60代	70-74		40代	50代	60代	70-74
専門医受診対象者 (①～③の実人数)	69人	12人	1人	1人	7人	3人	57人	1人	4人	33人	19人
	38%	17.4%	8.3%	8.3%	58.3%	25.0%	82.6%	18%	7.0%	57.9%	33.3%
① 尿蛋白 2+以上	29人	7人	1人	1人	4人	1人	22人	1人	1人	9人	11人
	16%	24.1%	14.3%	14.3%	57.1%	14.3%	75.9%	45%	45%	40.9%	50.0%
② 尿蛋白(+) and 尿潜血(+)以上	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	0.0%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
③ GFR50未満 70歳以上は40未満	48人	6人	0人	0人	4人	2人	42人	0人	4人	28人	10人
	26%	12.5%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	87.5%	0.0%	9.5%	66.7%	23.8%

健診結果から、腎臓専門医へ紹介すべき対象者は、69人です。またCKD予防対象者をみると、地域のかかりつけ医等と連携しながら予防対象者となるのは、341人から、腎臓専門医へ紹介すべき対象者の69人を引いた272人です。

まずは、CKD予防対象者の病歴把握に努めるとともに、腎機能に影響を及ぼす高血糖、高血圧予防を目標に保健指導し、さらに医療との連携体制構築を目指します。

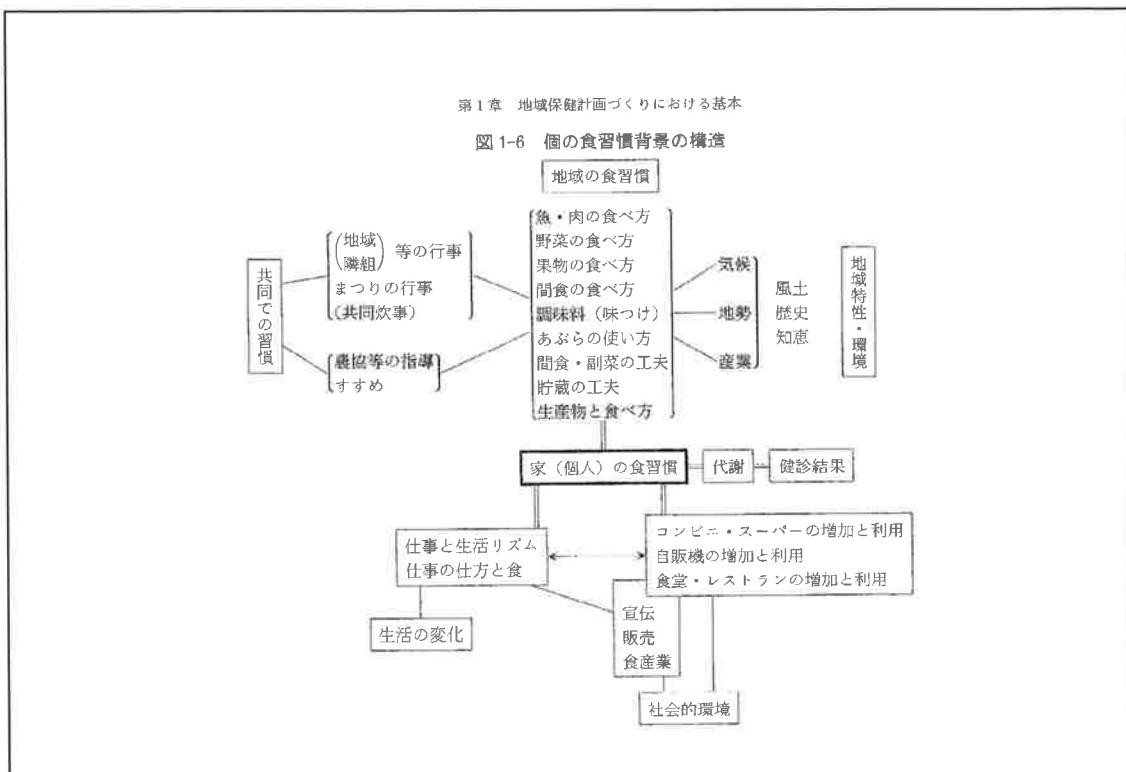
(4) 共通する課題（生活習慣の背景となるもの）

健康増進は、被保険者の意識と行動の変容が必要であることから、被保険者の主体的な健康増進の取組を支援するため、対象者に対する十分かつ的確な情報提供が必要

となります。このため、当該情報提供は、生活習慣に関して、科学的知見に基づき、分かりやすく、被保険者を含む住民の健康増進の取組に結び付きやすい魅力的、効果的かつ効率的なものとなるよう工夫することが求められます。

また、当該情報提供において、家庭、保育所、学校、職場、地域等の社会環境が生活習慣に及ぼす影響の重要性についても認識を高めるよう工夫します。

図 個の食習慣背景の構造（「健康日本21と地域保健計画」より）



これまでも、慢性的な高血糖状態にある対象者の保健指導において、常飲している調整豆乳と成分無調整豆乳について、糖質の量を比較した資料や、ちらしづしなど、酢を使った料理を作る機会が多い地域に向けて、酢飯に使われる糖質の量を示した資料を作成し、活用しています。

今後も標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）別冊の「保健指導における学習教材集」の学習教材を、対象者の具体的な事例や科学的根拠（各学会のガイドライン）を元に、地域の実情と個々に合った教材に修正し、保健指導に使用していきます。

第3章 特定健診・特定保健指導の実施

1 特定健診実施等実施計画について

この計画は、国の定める特定健康診査等基本指針に基づく計画であり、制度創設の趣旨、国の健康づくり施策の方向性、第1期の評価を踏まえ策定するものです。

この計画は5年を一期とし、第2期は平成25年度から29年度とし、計画期間の中間年である27年度の実績をもって、評価・見直しを行っていきます。

2 目標値の設定

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定健診実施率	40%	40%	40%	45%	45%
特定保健指導実施率	80%	85%	95%	95%	100%

3 対象者数の見込み

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定健診対象者数	5,500人	5,300人	5,100人	4,900人	4,700人
特定健診受診者数	2,200人	2,120人	2,040人	2,205人	2,115人
特定保健指導対象者数	220人	240人	204人	221人	212人
特定保健指導実施者数	176人	181人	194人	210人	212人

4 特定健診の実施

(1) 実施形態

健診については、特定健診実施機関に委託します。県医師会が実施機関のとりまとめを行い、県医師会と市町村国保側のとりまとめ機関である国保連合会が集合契約を行います。

(2) 特定健診委託基準

高齢者の医療の確保に関する法律第28条、及び実施基準第16条第1項に基づき、委託できる者の基準については厚生労働大臣の告示において定められています。

(3) 健診実施機関リスト

平成25年度特定健診実施機関については、徳島県国保連合会のホームページに掲載しています。

<http://tokushima-kokuhoren.or.jp/specific/shealth/>

(4) 委託契約の方法、契約書の様式

県医師会と市町村国保側のとりまとめ機関である国保連合会が集合契約を行います。

委託の範囲は、問診、身体計測、採血、検尿、結果通知、健診結果の報告（データ作成）です。

契約書の様式については、国の集合契約の様式に準じ作成しています。

(5) 健診委託単価、自己負担額

特定健診受診時窓口で支払う自己負担の額は、1,000円です。

(6) 代行機関の名称

特定健診にかかる費用（自己負担額を除く）の請求・支払の代行は、徳島県国民健康保険団体連合会に委託しています。

(7) 受診券の様式（平成25年度版）

<p>特定期検査受診上の注意事項</p> <p>1 上記の住所欄に変更がある場合、ご自宅の住所を自署してください。（特定健診検査受診結果等の送付に使用します。）</p> <p>2 特定期検査を受診するときは、受診券と被保険者証を窓口に提出してください。どちらか一方だけでは受診できません。</p> <p>3 特定期検査は受診券に記載している有効期限内に受診してください。</p> <p>4 特定期検査受診結果は、受診者本人に対して通知するとともに、保険者等において保存し、必要に応じ、保健指導等に活用しますので、ご了承の上、受診願います。</p> <p>5 受診結果のデータファイルは、決済代行機関で点検されることがある他、国への実施結果報告として匿名化され、部分的に提出されますので、ご了承の上、受診願います。</p> <p>6 被保険者の資格が無くなったときは、この券を使用しての受診はできません。すみやかにこの券を保険者等にお渡しください。</p> <p>7 不正にこの券を使用した者は、刑法により詐欺罪として懲役の処分を受けることがあります。</p> <p>8 この券の記載事項に変更があった場合には、すぐに保険者等に差し出して訂正を受けてください。</p>	<p>平成25年度特定健診受診券 2013年(平成25年)月 日 交付</p> <table border="1"><tr><td>受診者整理番号</td><td colspan="3">_____</td></tr><tr><td>姓</td><td colspan="3">_____</td></tr><tr><td>性別</td><td>男</td><td>女</td><td>性別</td></tr><tr><td>年齢</td><td>年</td><td>月</td><td>年齢</td></tr><tr><td>有効期間</td><td colspan="3">2013年(平成25年)月 日</td></tr><tr><td colspan="4">検査内容 ※空腹時尿HbA1c 活動性肝炎 HbA1c 血清白蛋白 HbA1c と血糖検査実施 ※その他（血清ウレアミン、血清尿酸） ☆健診検査については、告示基準に基づき実施</td></tr><tr><td>受診検査窓口での 有効期間</td><td colspan="3">受診者負担額 1,000円</td></tr><tr><td>現在地</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>電話番号</td><td colspan="3"></td></tr><tr><td>年齢</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>性別</td><td>男</td><td>女</td><td>年齢</td></tr><tr><td>受診料金（税込）</td><td colspan="3">(計) 徳島県民税込</td></tr><tr><td>支払方法</td><td colspan="3">93609023</td></tr><tr><td>支払代行機関名</td><td colspan="3">徳島県国民健康保険団体連合会</td></tr></table>	受診者整理番号	_____			姓	_____			性別	男	女	性別	年齢	年	月	年齢	有効期間	2013年(平成25年)月 日			検査内容 ※空腹時尿HbA1c 活動性肝炎 HbA1c 血清白蛋白 HbA1c と血糖検査実施 ※その他（血清ウレアミン、血清尿酸） ☆健診検査については、告示基準に基づき実施				受診検査窓口での 有効期間	受診者負担額 1,000円			現在地				電話番号				年齢	1	2	3	性別	男	女	年齢	受診料金（税込）	(計) 徳島県民税込			支払方法	93609023			支払代行機関名	徳島県国民健康保険団体連合会		
受診者整理番号	_____																																																								
姓	_____																																																								
性別	男	女	性別																																																						
年齢	年	月	年齢																																																						
有効期間	2013年(平成25年)月 日																																																								
検査内容 ※空腹時尿HbA1c 活動性肝炎 HbA1c 血清白蛋白 HbA1c と血糖検査実施 ※その他（血清ウレアミン、血清尿酸） ☆健診検査については、告示基準に基づき実施																																																									
受診検査窓口での 有効期間	受診者負担額 1,000円																																																								
現在地																																																									
電話番号																																																									
年齢	1	2	3																																																						
性別	男	女	年齢																																																						
受診料金（税込）	(計) 徳島県民税込																																																								
支払方法	93609023																																																								
支払代行機関名	徳島県国民健康保険団体連合会																																																								

(8) 健診の案内方法・健診実施スケジュール

平成25年度特定健診検査対象者に、受診券を発行し、健診のお知らせ等とともに通知します。

通知内容は、受診券、特定健診実施機関一覧表、健診受診の必要性について記載したパンフレット等です。

図 三好市年間実施スケジュール（平成25年度版）

三好市 年間実施スケジュール（平成25年度）

受診券発行			受診券有効期限					
平成25年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月 平成25年 1月
			7月1日 健診実施期間 12月31日					

（注）平成25年10月以降に75歳に到達する方については、「9月30日」が有効期限です。

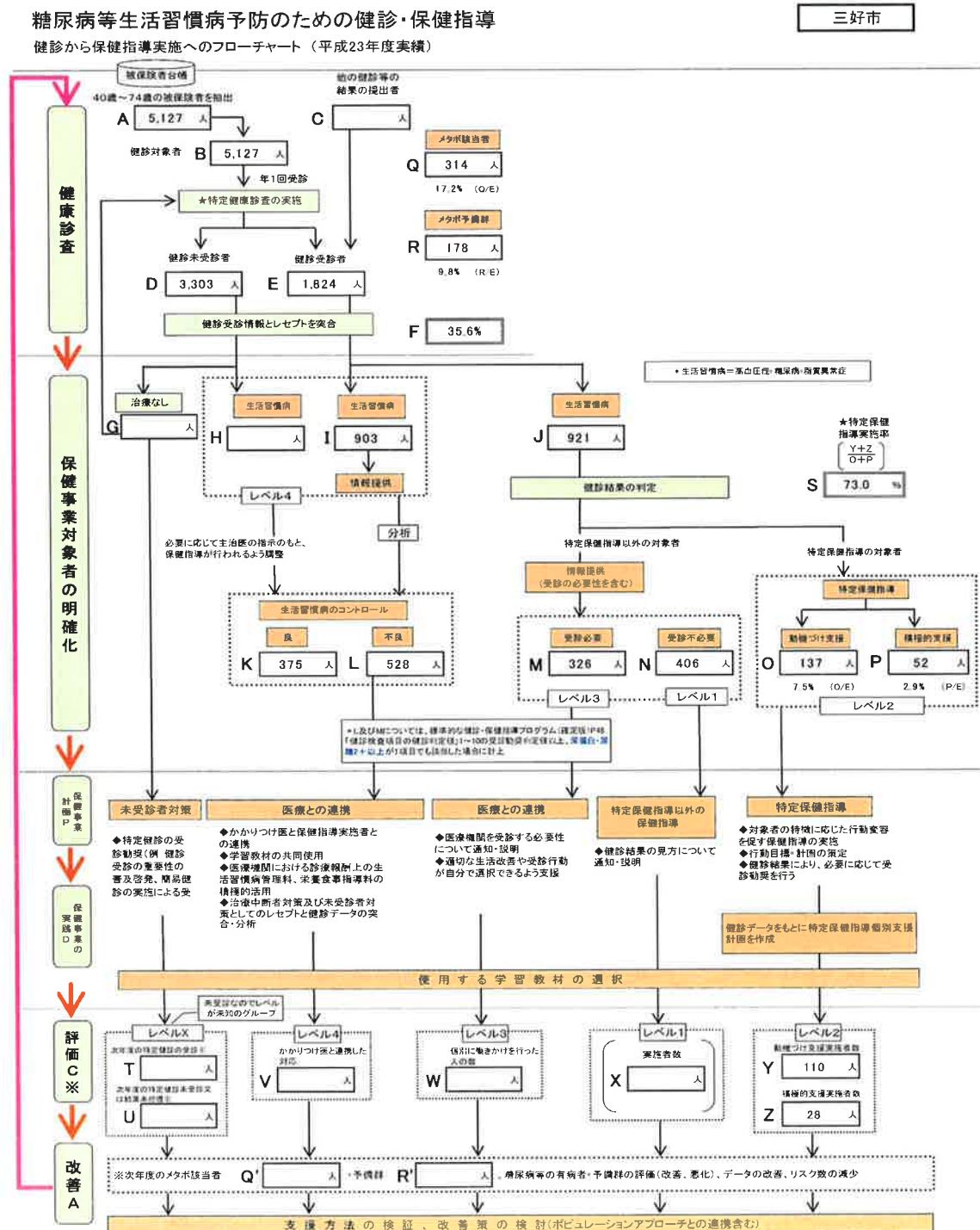
5 保健指導の実施

特定保健指導の実施については、一般衛生部門（健康づくり課 保健師および管理栄養士）への執行委任の形態で行います。

(1) 健診から保健指導実施の流れ

確定版様式6-10をもとに、健診結果から保健指導対象者の明確化、保健指導計画の策定・実践、評価を行います。

図 健診から保健指導実施へのフローチャート（平成23年度）



(2) 要保健指導対象者数の見込み、選定と優先順位・支援方法

優先順位	様式 6-10	保健指導レベル	支援方法	対象者数見込 ※平成23年度より (受診者の○%)	平成25年度 以降の 目標実施率
1	O P	特定保健指導 O:動機付け支援 P:積極的支援	◆対象者の特徴に応じた行動変容を促す保健指導の実施 ◆行動目標・計画の策定 ◆健診結果により、必要に応じて受診勧奨を行う	189人 (10.4%)	100%
2	M	情報提供 (受診必要)	◆医療機関を受診する必要性について通知・説明 ◆適切な生活改善や受診行動が自分で選択できるよう支援	326人 (17.9%)	HbA1c6.1 以上に ついては 100%
3	D	健診未受診者	◆特定健診の受診勧奨(例:健診受診の重要性の普及啓発、簡易健診の実施による受診勧奨)	3,303人 ※受診率目標 達成まであと 1,253人	60%
4	N	情報提供	◆健診結果の見方について通知・説明	406人 (22.3%)	10%
5	I	情報提供	◆かかりつけ医と保健指導実施者との連携 ◆学習教材の共同使用 ◆医療機関における診療報酬上の生活習慣病管理料、栄養食事指導料の積極的活用 ◆治療中断者対策及び未受診者対策としてのレセプトと健診データの突合・分析	903人 (49.5%)	10%

さらに、各グループ別の健診結果一覧表から

個々のリスク（特にHbA1c・血糖、LDL、血圧等のレベル、eGFRと尿蛋白の有無）を評価し、必要な保健指導を実施します。

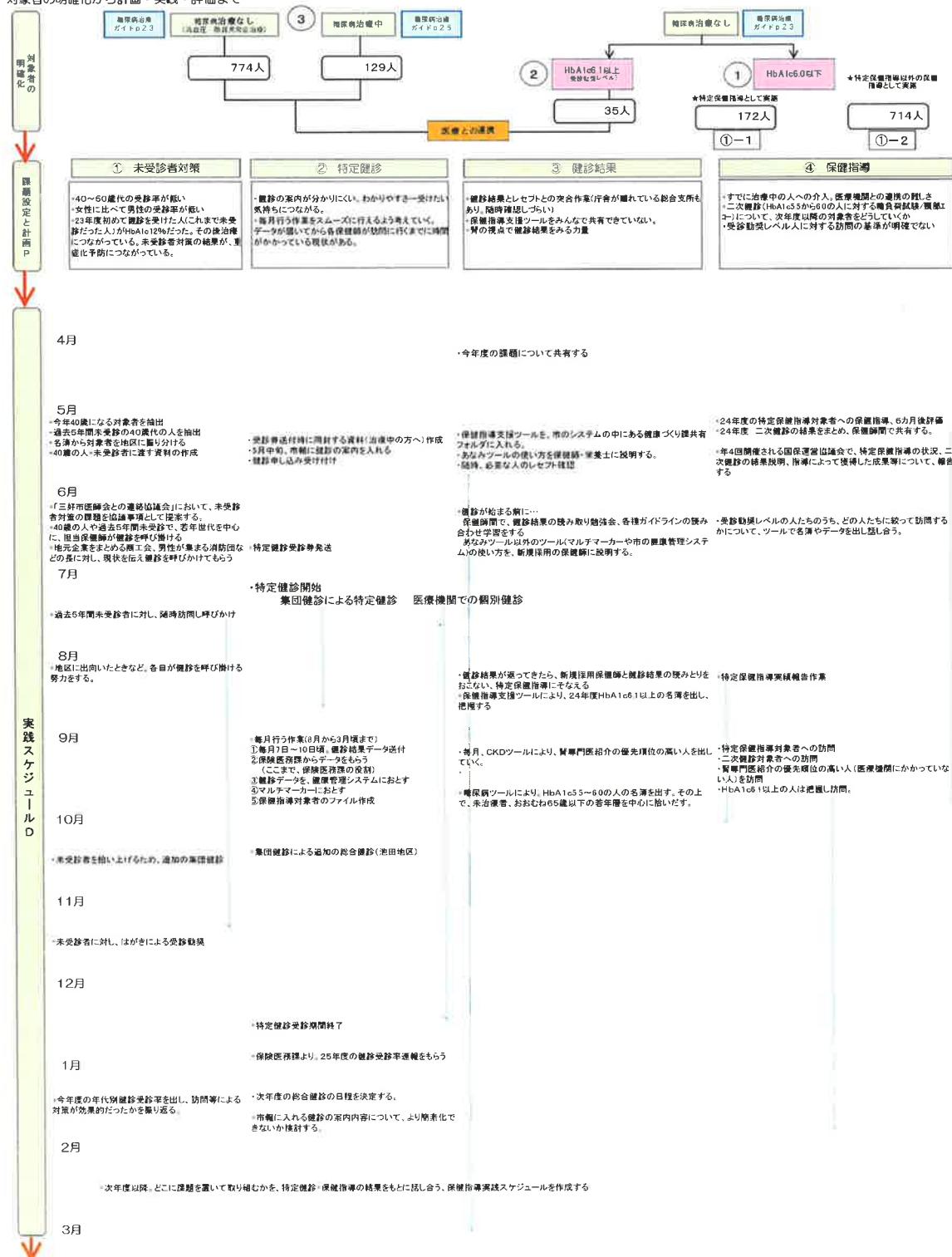
(3) 生活習慣予防のための健診・保健指導の実践スケジュール

目標に向かっての進捗状況管理とP D C Aサイクルで実践していくため、年間実施スケジュールを作成します。

図 糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導の実践スケジュール

糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導の実践スケジュール（平成25年度）

対象者の明確化から計画・実践・評価まで



(4) 保健指導に使用する学習教材

標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）P16「第3章 保健指導実施者が有すべき資質（2）対象者に対する健診・保健指導 7）学習教材の開発」によると、「生活習慣の改善を支援するためには、保健指導の実施に際して、効果的な学習教材が必要であり、対象者のライフスタイルや行動変容の準備状態にあわせて適切に活用できる学習教材の開発が必要である。また、学習教材は科学的根拠に基づき作成することは当然であり、常に最新のものに更新していくことが必要である。

具体的には、実際に健診・保健指導を実施した対象者の具体的事例をもとに事例検討会などを実施することが必要であり、地域の実情に応じて保健指導の学習教材等を工夫、作成する能力が求められている。」

と書かれています。

三好市においては現在、保健指導における学習教材集（確定版）、私の健康記録などから、対象者に合わせた学習教材を選び出し、活用しています。また、第2章P22にも記載したとおり、対象者の状況に合わせた学習教材の工夫・作成を行っているところです。

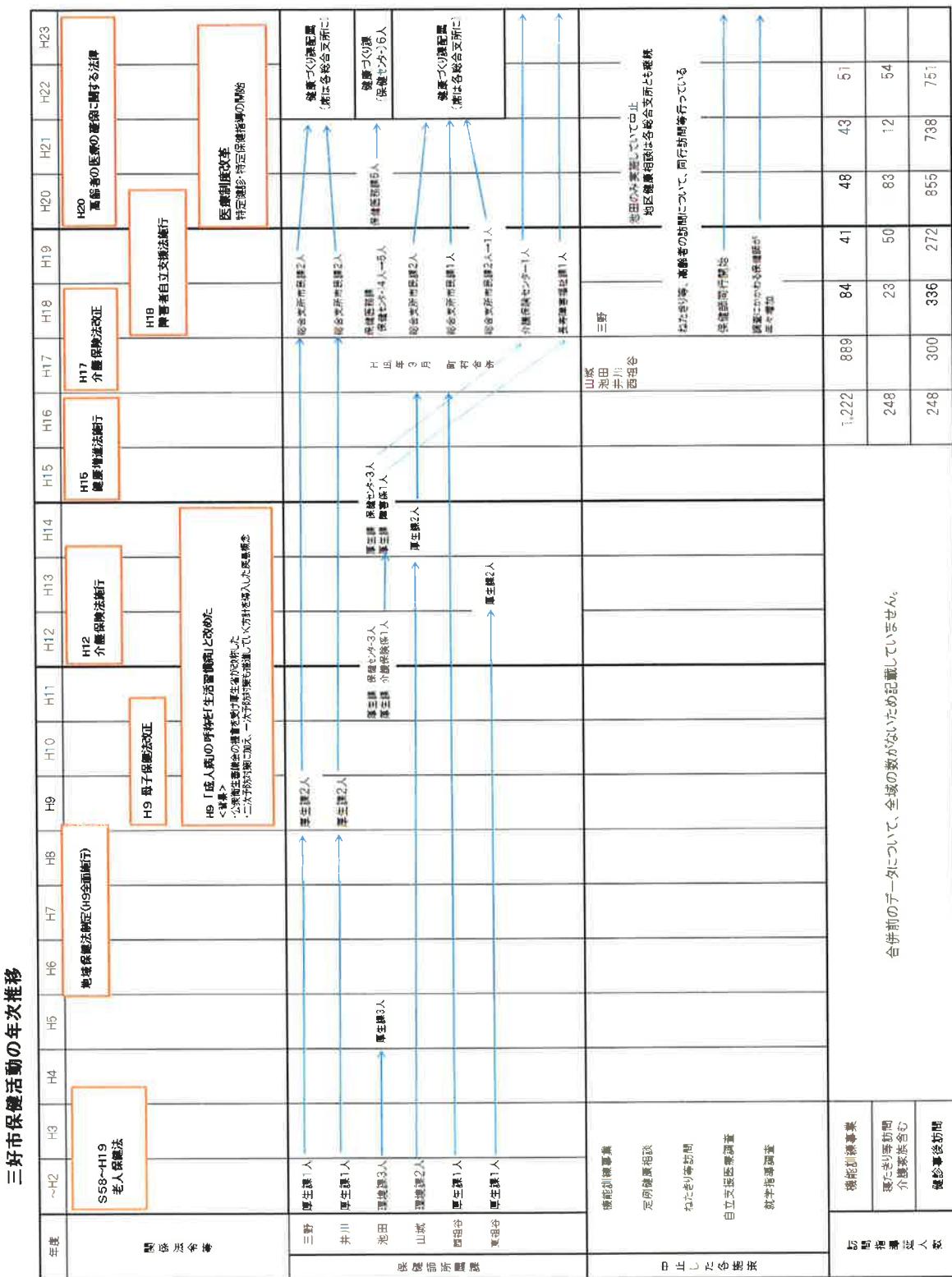
さらに、学習教材は科学的根拠に基づき作成することが求められるため、ガイドライン等の知見を踏まえ、更新していきます。

さらに、地域の実情や第2章の「4）共通する課題」で明らかとなった個の食習慣背景の構造をもとに保健指導の学習教材等を工夫、作成していきます。

(5) 保健指導実施者の人材確保と資質向上

保健指導実施者的人材確保策を検討するために、保健活動の年次推移の表を作成し、体制整備につなげていきます。

図 保健活動の年次推移



健診・保健指導を計画的に実施するために、まず健診データ、医療費データ（レセプト等）、要介護度データ、地区活動等から知り得た対象者の情報などから地域特性、集団特性を抽出し、集団の優先的な健康課題を設定できる能力が求められます。

具体的には、医療費データ（レセプト等）と健診データの突合分析から疾病の発症予防や重症化予防のために効果的・効率的な対策を考えることや、どのような疾患有どのくらい医療費を要しているか、より高額にかかる医療費の原因は何か、それは予防可能な疾患なのか等を調べ、対策を考えることが必要となります。

平成25年10月稼働予定の国保データベース（KDB）システムでは、健診・医療・介護のデータを突合できることから、集団・個人単位での優先的な課題設定が容易になることが期待されます。その力量アップのため、健診データ・レセプト分析から確実な保健指導に結びつける研修に積極的に参加していきます。

また、保健指導における未解決事例について、特に「医療機関への受診につながらない対象者」「服薬治療しているが、血糖コントロール不良者」「治療中断者」の事例を重点に置き、保健師・管理栄養士による事例検討会、各種ガイドライン等を用いた学習会を行います。学習ならびに訪問等による保健指導の実践を積み上げながら、保健指導の力量形成を図ります。

（6）保健指導の評価

標準的な健診・保健指導プログラム（確定版）によると、「保健指導の評価は、医療保険者が行った「健診・保健指導」事業の成果について評価を行うことであり、本事業の最終目的である糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群の減少状況、また、医療費適正化の観点から評価を行っていくことになる」としています。

また、評価は①ストラクチャー（構造）、②プロセス（過程）、③アウトプット（事業実施量）、④アウトカム（結果）の4つの観点から行うこととされています。そのため、保健指導にかかわるスタッフが評価結果を共有でき、必要な改善を行っていけるよう、評価表の様式を定めておきます。

さらに「**健診・保健指導事業の最終評価は、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群の数、生活習慣病関連の医療費の推移などで評価されるものであるが、その成果が数値データとして現れるのは数年後になることが想定される。そこで、最終評価のみではなく、健診結果や生活習慣の改善状況などの短期間で評価ができる事項についても評価を行っていくことが必要である。**この評価方法としては3つの側面が考えられる。

1点目は、「個人」を対象とした評価方法である。対象者個人を単位とした評価は、肥満度や検査データの改善度、または行動目標の達成度、生活習慣の改善状況などから評価が可能である。この個人を単位とした評価は、**保健指導方法をより効果的なものに改善することや保健指導の質を向上させることに活用できる。』**

とあります。

個への実践を積み重ね続けることで、保健指導方法をより効果的なものに改善し、保健指導の質を向上させながら10年後の第二次健康日本21、医療制度改革の目標達成を目指します。

評価とは？
保健指導における評価の意義
保健指導の評価は、医療保健者が行った「健診・保健指導」事業の成果について評価を行うことであり、本事業の最終目的である医療保健の有病者・予・健康減少状況
また、医療費削減の観点から評価を行っていくことである。

糖尿病を中心として評価を行っていきますが、医療制度改革の目標達成に向け、今後、高血圧および脂質異常症に対する保健指導計画を作成し、同様の評価を行っていきます。

保健指導の評価（例）

評価の項目	A プロセス（過程）	B アウトプット（事業実施量）	C アウトカム（結果）	D ストラクチャー（構造）
	評価のための特徴 (確定版評議会実績で作成したもの)	①特定健診実施率(%) ②特定健診実施率(%) ③医療費 ④介護 ⑤運動	①運動率 ②医療費 ③介護	医療費を実績するためには組みや体制
やつてきなこと				

●高血圧、LDL、HbA1c評価表

これらの評価表は、昨年保健指導を実施した人を翌年の健診結果から状況を追うことができるため、高血圧評価表、LDL評価表、HbA1c評価表を作成します。そして個々の翌年度の状況を、①健診受診状況 ②各検査値その他の検査結果 ③治療継続の状況 から把握していきます。

・例：HbA1c評価表

HbA1c評価表

個人 番号	被保険者証		名前	性別	年齢 H23	健診データ												
	記号	番号				平成20～23年度のうち直近					HbA1c							
						収縮期	拡張期	LDL	GFR	尿蛋白	尿酸	治療 有無	H20	治療 有無	H21	治療 有無	H22	治療 有無
			男	59	83	57	130	61.1	++	-	42	治療	112					
			女	57	133	80	120	95.9	-	2.6	治療	7.5	治療	7.1	治療	7.1	治療	7.5
			男	70	140	70	128	70.2	-	3.7	治療	6.2						
			男	63	128	82	133	61.1	-	3		6.8		5.9		5.1		5.1
			男	65	160	80	123	46.7	+	84		6.2		6.1		5.8		
			男	70	124	70	136	67.6	-	5		6.5	治療	6.6	治療	6.1	治療	5.8
			男	72	145	80	118	67.1	±	4.5		5.8		5.7		5.9		5.2
			女	66	160	74	150	84	+	4		6.3						

●HbA1c 6.1以上の年次変化、継続受診者のHbA1c変化、健診中断者の実態(HbA1c)

これらを用いて、アウトプット（事業実施量）評価に加え、アウトカム（結果）評価やプロセス（過程）評価を含めた総合的な評価を行います。

毎年行うことで、健診・保健指導の事業全体を改善する仕組みをつくることができます。また、健診・保健指導のデータとレセプトとの突合により、健康課題を明確にした戦略的な取り組みが可能となります。

・HbA1c 6.1以上の年次変化

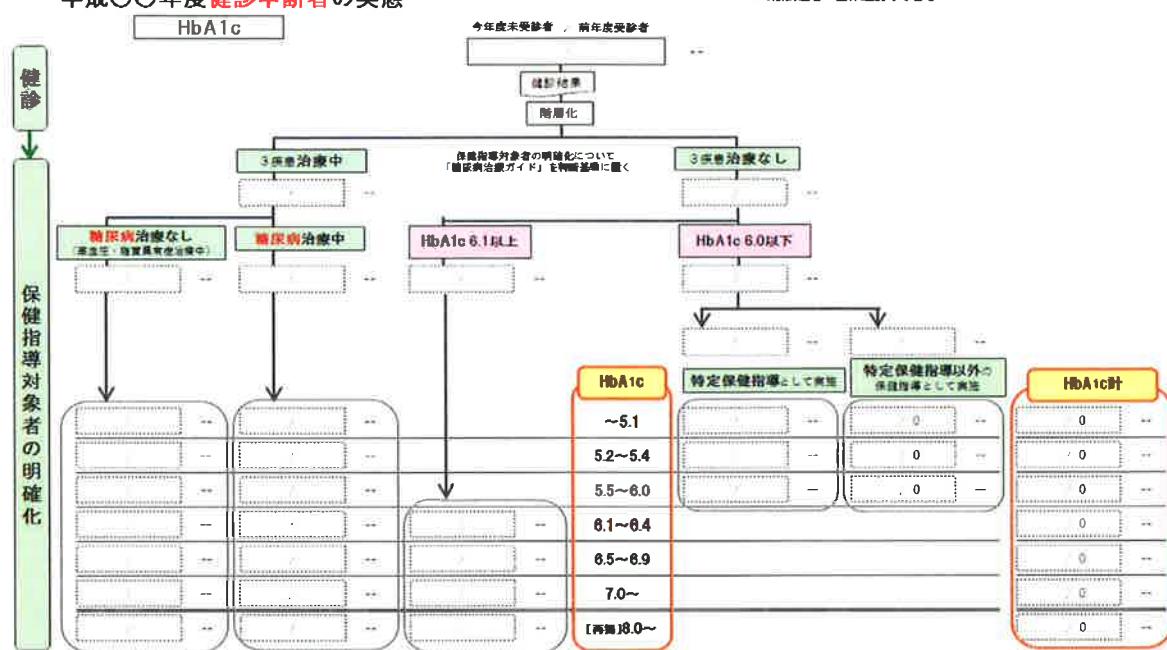
H22年度		H23年度の結果を見る								
		継続受診者					人		未受診 (中断)	
HbA1c 6.1以上 人		60以下	6.1～64	65～69	70～79	80以上				
		--	--	--	--	--	--	--	--	--
6.1～64		--	--	--	--	--	--	--	--	--
65～69		--	--	--	--	--	--	--	--	--
70～79		--	--	--	--	--	--	--	--	--
80以上		--	--	--	--	--	--	--	--	--

	改善	変化なし	0.1以上の		悪化	未受診
			改善	悪化		
合計	--	--	--	--	--	--
6.1～64	--	--	--	--	--	--
65～69	--	--	--	--	--	--
70～79	--	--	--	--	--	--
80以上	--	--	--	--	--	--

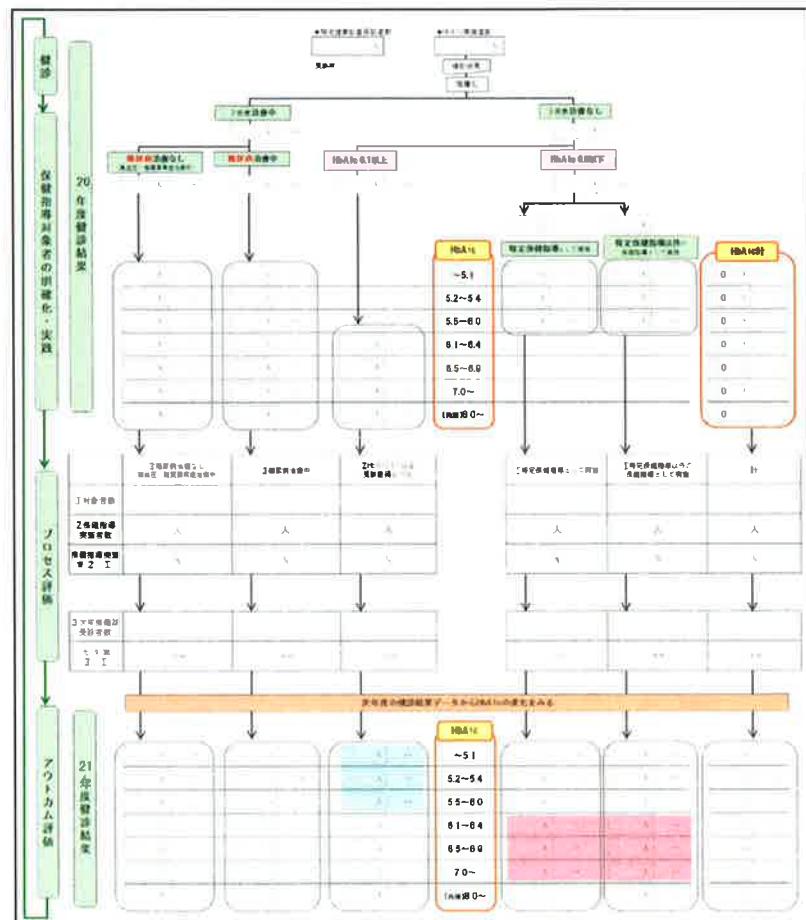
・健診中断者の実態 (HbA1c)

平成〇〇年度 健診中断者の実態

* 75歳以上者 国保被服等も含む



・継続受診者の HbA1c 変化



第4章 特定健診・特定保健指導の結果の通知と保存

1 特定健診・保健指導のデータの形式

国の通知「電磁的方法により作成された特定健康診査及び特定保健指導に関する記録の取扱いについて（平成20年3月28日健発第0328024号、保発第0328003号）」に基づき作成されたデータ形式で、健診実施機関から代行機関に送付されます。

受領したデータファイルは、特定健康診査等データ管理システムに保管されます。

特定保健指導の実績については、特定健康診査等データ管理システムへのデータ登録を行います。

2 特定健診・保健指導の記録の管理・保存期間について

特定健診・特定保健指導の記録の管理は、特定健康診査等データ管理システムで行います。

保存期間については、三好市文書規程第23条に基づき、記録の作成の日から最低5年間、または加入者が他の保険者の加入者となった日の属する年度の翌年度の末日までとなりますが、保存期間の満了後は、保存してある記録を加入者の求めに応じて当該加入者に提供するなど、加入者が自己の健診情報を活用し、生涯にわたる健康づくりに役立てるための支援を行うよう努めます。

3 個人情報保護対策

特定健康診査等の実施に当たっては、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び同法に基づくガイドライン等に定める役員・職員の義務（データの正確性の確保、漏えい防止措置、従業者の監督、委託先の監督等）について周知徹底をするとともに、保険者において定めている情報セキュリティポリシーについても周知徹底を図り、個人情報の漏えい防止に細心の注意を払います。

第5章 結果の報告

1 支払基金への報告

支払基金（国）への実績報告を行う際に、国の指定する標準的な様式に基づいて報告するよう、大臣告示（平成20年厚生労働省告示第380号）及び通知で定められています。

実績報告については、特定健診データ管理システムから実績報告用データを作成し、健診実施年度の翌年度11月1日までに報告します。

第6章 特定健康診査等実施計画の公表・周知

特定健康診査等実施計画および趣旨の普及啓発について、本市の広報誌およびホームページへの掲載、各種通知や保健事業等の実施に併せて啓発資料等の配布を行い、広報・周知を行います。

参考資料

**第2次健康日本21の目標項目の視点からみた
都道府県の実態**

その中に三好市の実態を入れてみました。

平均寿命と死亡率

人口動態統計特殊報告

	都道府県別生命表				年齢調整死亡率(全死因)									
	平成17年				平成17年		平成22年		平成17年		平成22年			
	男		女		男		男		女		女			
1	長野	79.84	沖縄	86.88	青森	733.4	青森	662.4	栃木	324.4	青森	304.3	1	
2	滋賀	79.60	島根	86.57	岩手	647.3	秋田	613.5	青森	322.9	栃木	295.7	2	
3	神奈川	79.52	熊本	86.54	秋田	645.2	岩手	590.1	和歌山	319.9	和歌山	294.5	3	
4	福井	79.47	岡山	86.49	福島	636.2	和歌山	576.9	大阪	319.4	大阪	289.9	4	
5	東京	79.36	長野	86.48	高知	634.9	大阪	576.7	群馬	316.0	茨城	289.1	5	
6	静岡	79.35	石川	86.46	鳥取	633.8	福島	576.2	茨城	312.7	岩手	288.6	6	
7	京都	79.34	富山	86.32	山口	632.4	高知	575.6	埼玉	310.9	埼玉	288.0	7	
8	石川	79.26	広島	86.27	栃木	631.3	山口	573.8	愛知	309.9	群馬	287.8	8	
9	奈良	79.25	新潟	86.27	和歌山	626.9	栃木	573.7	愛媛	305.6	山口	287.1	9	
10	岡山	79.22	鳥取	86.27	大阪	624.2	長崎	572.8	秋田	305.5	秋田	282.4	10	
11	熊本	79.22	福井	86.25	鹿児島	623.2	鳥取	570.0	山口	305.4	福島	281.4	11	
12	富山	79.07	滋賀	86.17	長崎	622.8	愛媛	565.6	兵庫	305.2	兵庫	280.2	12	
13	広島	79.06	山梨	86.17	佐賀	616.5	茨城	563.4	徳島	304.5	鹿児島	279.5	13	
14	埼玉	79.05	宮崎	86.11	愛媛	615.1	鹿児島	562.7	千葉	303.9	北海道	279.0	14	
15	愛知	79.05	静岡	86.06	茨城	614.4	北海道	561.2	福島	303.8	千葉	278.7	15	
16	岐阜	79.00	大分	86.06	北海道	613.4	佐賀	560.3	岩手	302.4	鳥取	278.5	16	
17	大分	78.99	佐賀	86.04	福岡	610.5	福岡	557.6	三重	302.2	徳島	277.8	17	
18	千葉	78.95	神奈川	86.03	徳島	608.8	徳島	552.3	鹿児島	301.1	静岡	277.8	18	
19	香川	78.91	京都	85.92	島根	601.4	群馬	549.1	東京	299.4	愛知	277.1	19	
20	三重	78.90	香川	85.89	宮城	598.3	山梨	549.1	岐阜	299.4	三重	276.4	20	
21	山梨	78.89	高知	85.87	兵庫	597.9	沖縄	547.3	★全国	298.6	長崎	275.5	21	
22	★全国	78.79	長崎	85.85	山形	597.0	新潟	544.7	山形	298.4	岐阜	274.9	22	
23	群馬	78.78	奈良	85.84	群馬	596.1	★全国	544.3	高知	297.6	★全国	274.9	23	
24	新潟	78.75	福岡	85.84	★全国	593.2	兵庫	544.2	福岡	295.8	高知	274.3	24	
25	兵庫	78.72	北海道	85.78	新潟	591.8	埼玉	541.3	北海道	295.7	香川	274.3	25	
26	沖縄	78.64	★全国	85.75	香川	588.8	島根	540.6	長崎	295.2	東京	273.6	26	
27	宮崎	78.62	宮城	85.75	三重	588.2	宮城	539.4	奈良	294.5	愛媛	272.1	27	
28	宮城	78.60	山形	85.72	宮崎	587.7	宮崎	539.3	宮城	294.4	福岡	272.0	28	
29	山形	78.54	東京	85.70	埼玉	583.9	愛知	538.3	神奈川	291.0	宮崎	270.6	29	
30	島根	78.49	鹿児島	85.70	千葉	580.9	富山	537.3	京都	290.9	山形	269.2	30	
31	茨城	78.35	徳島	85.67	愛知	580.4	三重	537.1	佐賀	290.6	佐賀	268.3	31	
32	福岡	78.35	愛媛	85.64	山梨	578.8	東京	535.9	宮崎	290.1	奈良	268.1	32	
33	佐賀	78.31	山口	85.63	広島	577.6	石川	535.4	香川	289.9	山梨	267.9	33	
34	北海道	78.30	兵庫	85.62	奈良	577.1	岡山	534.8	滋賀	288.8	宮城	267.5	34	
35	鳥取	78.26	三重	85.58	富山	576.9	香川	531.5	福井	288.7	沖縄	267.0	35	
36	愛媛	78.25	岐阜	85.56	沖縄	576.6	山形	530.7	沖縄	288.0	京都	266.7	36	
37	大阪	78.21	千葉	85.49	大分	574.1	広島	527.1	静岡	285.7	神奈川	266.6	37	
38	長崎	78.13	岩手	85.49	岐阜	573.8	静岡	526.7	大分	284.9	石川	264.8	38	
39	山口	78.11	群馬	85.47	岡山	572.5	千葉	526.3	石川	284.8	滋賀	263.1	39	
40	徳島	78.09	福島	85.45	静岡	569.9	岐阜	520.2	広島	284.0	富山	262.5	40	
41	栃木	78.01	愛知	85.40	石川	568.7	大分	519.0	山梨	280.6	広島	259.3	41	
42	福島	77.97	和歌山	85.34	京都	567.8	奈良	515.0	熊本	279.5	岡山	258.7	42	
43	和歌山	77.97	埼玉	85.29	東京	565.9	神奈川	512.8	富山	278.2	熊本	257.1	43	
44	鹿児島	77.97	茨城	85.26	熊本	561.3	京都	512.2	新潟	277.0	大分	255.6	44	
45	高知	77.93	大阪	85.20	神奈川	559.1	熊本	508.2	岡山	276.9	福井	255.2	45	
46	岩手	77.81	秋田	85.19	福井	555.3	福井	499.9	鳥取	276.4	島根	254.7	46	
47	秋田	77.44	栃木	85.03	滋賀	552.3	滋賀	496.4	長野	273.8	新潟	254.6	47	
48	三好市	76.40	青森	84.80	長野	539.4	長野	477.3	島根	271.2	長野	248.8	48	
49	青森	76.27	三好市	84.08									49	

注) 三好市の数値は0歳児の平均余命・合併前6町村の平均値 小数点第1位まで(徳島県保健・衛生統計年報 平成17年より)

注) 全死因の年齢調整死亡率については、算出データがないため未記入

早世の状況

人口動態統計特殊報告、人口動態統計

	65歳未満死亡割合								
	平成16年		平成22年		平成16年		平成22年		
	男		男		女		女		
1 沖縄	30.8	沖縄	27.5	神奈川	17.5	沖縄	13.3	1	
2 埼玉	28.5	埼玉	22.2	埼玉	17.3	埼玉	13.2	2	
3 千葉	27.7	千葉	21.0	千葉	16.2	神奈川	12.3	3	
4 大阪	27.3	大阪	20.9	大阪	16.1	千葉	12.1	4	
5 神奈川	26.6	東京	20.7	沖縄	15.7	大阪	11.7	5	
6 東京	25.9	青森	20.5	愛知	15.4	北海道	11.7	6	
7 愛知	25.5	神奈川	20.4	北海道	15.3	東京	11.4	7	
8 青森	24.7	茨城	20.0	東京	14.9	愛知	11.1	8	
9 福岡	24.6	栃木	19.9	青森	13.5	青森	10.6	9	
10 兵庫	24.0	福岡	19.6	兵庫	13.5	栃木	10.4	10	
11 茨城	23.9	愛知	19.5	茨城	13.2	茨城	10.3	11	
12 ★全国	23.6	北海道	19.1	★全国	13.2	福岡	10.2	12	
13 北海道	23.6	★全国	18.9	福岡	13.0	★全国	10.0	13	
14 栃木	23.6	宮城	18.8	栃木	12.9	兵庫	10.0	14	
15 宮城	23.0	兵庫	18.7	宮城	12.9	静岡	9.7	15	
16 広島	22.4	長崎	18.6	奈良	12.6	奈良	9.7	16	
17 奈良	22.4	群馬	18.5	静岡	12.6	滋賀	9.5	17	
18 静岡	22.4	京都	18.2	京都	12.4	群馬	9.5	18	
19 群馬	22.3	愛媛	18.1	岐阜	12.3	京都	9.3	19	
20 滋賀	22.3	広島	18.1	滋賀	12.0	石川	9.2	20	
21 石川	21.6	石川	18.0	群馬	11.9	宮崎	9.0	21	
22 宮崎	21.6	福島	18.0	広島	11.9	岩手	8.9	22	
23 高知	21.6	山梨	17.8	和歌山	11.7	宮城	8.9	23	
24 岩手	21.4	岩手	17.7	石川	11.6	岐阜	8.9	24	
25 京都	21.4	滋賀	17.7	富山	11.3	長崎	8.9	25	
26 福島	21.4	宮崎	17.6	愛媛	11.2	広島	8.8	26	
27 三重	21.1	鹿児島	17.5	岩手	11.1	愛媛	8.7	27	
28 佐賀	21.1	静岡	17.5	福島	11.0	三重	8.7	28	
29 長崎	21.0	高知	17.3	大分	11.0	和歌山	8.6	29	
30 岐阜	20.9	秋田	17.1	長崎	10.9	山口	8.6	30	
31 愛媛	20.9	鳥取	17.0	宮崎	10.9	佐賀	8.6	31	
32 和歌山	20.7	徳島	17.0	山梨	10.8	鳥取	8.5	32	
33 山梨	20.6	佐賀	17.0	三重	10.8	山梨	8.5	33	
34 鳥取	20.5	熊本	16.9	香川	10.6	熊本	8.5	34	
35 岡山	20.4	岡山	16.8	高知	10.5	福島	8.2	35	
36 大分	20.2	三重	16.7	佐賀	10.2	香川	8.2	36	
37 秋田	20.1	岐阜	16.6	秋田	10.2	富山	8.2	37	
38 鹿児島	19.9	香川	16.6	新潟	10.2	鹿児島	8.0	38	
39 香川	19.9	新潟	16.6	山口	10.1	秋田	7.9	39	
40 山口	19.9	三好市	16.5	岡山	10.1	岡山	7.9	40	
41 新潟	19.8	和歌山	16.4	徳島	10.1	福井	7.8	41	
42 富山	19.7	大分	16.2	福井	10.0	大分	7.8	42	
43 熊本	19.5	富山	16.2	熊本	9.9	徳島	7.5	43	
44 徳島	18.9	奈良	16.0	長野	9.7	高知	7.4	44	
45 長野	18.6	山口	15.9	鹿児島	9.6	山形	7.4	45	
46 島根	18.4	島根	15.1	島根	9.1	新潟	7.4	46	
47 山形	18.3	福井	14.8	鳥取	9.0	長野	7.1	47	
48 福井	18.1	山形	14.4	山形	8.3	島根	6.5	48	
49 三好市	7.4	長野	14.2	三好市	4.1	三好市	4.4	49	

都道府県別にみた死亡の状況（年齢調整死亡率 がん）

	悪性新生物							
	平成17年		平成22年		平成17年		平成22年	
	男		男		女		女	
1	青森	234.1	青森	215.9	大阪	107.0	青森	105.6
2	大阪	221.8	秋田	205.7	佐賀	106.1	大阪	100.3
3	長崎	220.6	北海道	199.1	福岡	103.4	北海道	99.2
4	佐賀	219.8	大阪	198.2	北海道	102.3	鳥取	97.8
5	福岡	218.1	鳥取	198.1	東京	102.1	長崎	97.3
6	秋田	214.6	福岡	198.0	和歌山	100.9	和歌山	97.2
7	山口	214.4	和歌山	197.2	兵庫	100.5	京都	96.5
8	北海道	212.0	佐賀	194.6	埼玉	99.9	福岡	96.4
9	和歌山	211.3	兵庫	192.2	青森	99.6	佐賀	95.0
10	兵庫	210.6	長崎	190.5	長崎	99.2	東京	94.5
11	奈良	209.0	新潟	187.9	茨城	99.0	秋田	94.3
12	新潟	205.2	高知	187.9	神奈川	98.7	栃木	93.7
13	高知	204.5	岩手	187.4	愛知	98.3	山口	93.7
14	島根	204.1	愛媛	185.9	滋賀	97.7	兵庫	93.4
15	鳥取	203.1	山口	185.5	京都	97.6	埼玉	93.4
16	茨城	200.4	奈良	184.3	★全国	97.3	愛知	93.1
17	岩手	199.1	東京	183.2	宮城	97.3	奈良	93.1
18	★全国	197.7	福島	182.6	鳥取	96.8	岩手	92.7
19	広島	196.5	★全国	182.4	栃木	96.5	神奈川	92.4
20	埼玉	196.0	石川	182.0	千葉	96.2	茨城	92.2
21	栃木	195.3	愛知	181.6	山口	96.1	★全国	92.2
22	宮城	194.1	徳島	180.9	山形	96.1	千葉	92.0
23	京都	193.6	茨城	180.2	秋田	95.9	群馬	91.7
24	東京	193.4	栃木	179.6	奈良	95.6	鹿児島	91.6
25	福島	193.3	山形	179.6	石川	95.6	宮城	90.3
26	愛知	192.3	埼玉	179.5	群馬	95.2	静岡	90.1
27	千葉	192.2	京都	179.4	愛媛	95.1	宮崎	89.5
28	鹿児島	192.1	島根	177.7	福島	95.1	徳島	89.4
29	神奈川	191.9	広島	177.6	新潟	94.8	福島	89.2
30	山梨	191.7	富山	177.4	福井	94.5	香川	89.0
31	愛媛	190.2	宮城	177.1	高知	94.3	岐阜	88.1
32	群馬	189.7	群馬	177.0	岩手	94.3	福井	87.9
33	石川	189.7	鹿児島	176.7	岐阜	94.0	愛媛	87.4
34	富山	189.1	神奈川	175.8	広島	92.0	熊本	87.3
35	山形	188.7	滋賀	174.8	宮崎	90.9	石川	87.2
36	徳島	188.5	山梨	174.2	熊本	90.9	富山	87.1
37	香川	185.5	宮崎	173.6	富山	90.7	山形	86.7
38	静岡	184.2	静岡	172.8	三重	90.7	広島	86.5
39	宮崎	183.9	大分	172.4	鹿児島	90.6	島根	86.0
40	滋賀	183.6	香川	172.3	徳島	90.5	高知	85.7
41	岐阜	182.3	岡山	172.2	香川	89.7	新潟	85.6
42	福井	181.6	三重	172.0	島根	89.6	沖縄	85.2
43	三重	180.4	千葉	170.6	静岡	89.6	滋賀	84.9
44	大分	179.5	岐阜	168.7	沖縄	89.2	岡山	84.8
45	岡山	179.0	熊本	167.7	山梨	87.7	三重	84.3
46	熊本	177.5	福井	166.3	大分	87.4	大分	82.1
47	沖縄	177.1	沖縄	158.9	長野	86.7	長野	80.3
48	長野	163.9	長野	148.4	岡山	82.8	山梨	80.2

注) 三好市における年齢調整死亡率については、算出データがないため比較ができない。

都道府県別にみた死亡の状況（年齢調整死亡率 がん）

	肺の悪性新生物							
	平成17年		平成22年		平成17年		平成22年	
	男		男		女		女	
1	和歌山	55.0	青森	51.5	大阪	15.3	大阪	14.2
2	長崎	53.9	北海道	50.1	沖縄	14.5	北海道	14.1
3	奈良	53.4	和歌山	49.6	福岡	14.0	長崎	13.8
4	青森	51.9	鳥取	49.1	奈良	13.3	京都	13.3
5	大阪	51.9	大阪	48.4	京都	13.3	和歌山	12.7
6	北海道	49.1	長崎	46.8	山口	13.3	東京	12.6
7	兵庫	48.2	奈良	46.4	北海道	13.2	青森	12.6
8	京都	48.1	福岡	46.0	兵庫	12.8	兵庫	12.2
9	鳥取	48.0	兵庫	45.8	愛知	12.7	山口	12.1
10	石川	48.0	三重	45.6	長崎	12.4	神奈川	12.0
11	三重	48.0	石川	45.3	福島	12.1	福岡	11.8
12	福岡	47.3	滋賀	44.4	東京	11.9	愛知	11.8
13	島根	47.3	愛知	44.3	★全国	11.7	熊本	11.7
14	愛知	47.0	佐賀	44.0	埼玉	11.7	千葉	11.6
15	山口	46.7	愛媛	43.6	和歌山	11.6	鳥取	11.6
16	新潟	46.2	新潟	43.3	神奈川	11.6	沖縄	11.5
17	徳島	46.1	京都	43.1	千葉	11.6	★全国	11.5
18	沖縄	46.1	宮城	43.0	石川	11.5	高知	11.4
19	佐賀	45.7	徳島	42.9	熊本	11.4	福島	11.3
20	茨城	45.3	香川	42.9	広島	11.4	栃木	11.1
21	福井	45.3	★全国	42.4	鹿児島	11.3	群馬	11.1
22	滋賀	45.1	秋田	42.0	鳥取	11.0	宮城	11.0
23	★全国	44.6	福井	41.9	三重	11.0	埼玉	10.9
24	宮城	44.4	岡山	41.9	佐賀	11.0	大分	10.9
25	広島	44.3	高知	41.7	宮城	11.0	岡山	10.9
26	高知	44.3	富山	41.4	栃木	11.0	香川	10.8
27	埼玉	44.1	福島	41.1	群馬	10.9	奈良	10.7
28	香川	44.1	東京	41.1	愛媛	10.8	広島	10.7
29	鹿児島	43.4	岩手	41.0	静岡	10.7	宮崎	10.7
30	富山	42.8	茨城	40.9	大分	10.6	山梨	10.7
31	山形	42.8	岐阜	40.7	岐阜	10.5	岩手	10.5
32	栃木	42.5	山口	40.6	長野	10.3	佐賀	10.4
33	愛媛	42.5	栃木	40.6	滋賀	10.2	静岡	10.4
34	岡山	42.1	群馬	40.6	香川	10.2	愛媛	10.3
35	岩手	42.0	宮崎	40.2	高知	10.2	岐阜	10.3
36	福島	42.0	静岡	40.0	岡山	10.1	茨城	10.3
37	東京	41.6	熊本	39.9	宮崎	10.0	石川	10.2
38	大分	41.4	大分	39.8	青森	9.9	滋賀	10.1
39	千葉	40.9	山形	39.7	福井	9.9	鹿児島	9.8
40	群馬	40.6	鹿児島	39.6	岩手	9.8	三重	9.7
41	秋田	40.5	神奈川	39.2	山形	9.8	島根	9.6
42	静岡	40.3	埼玉	39.0	徳島	9.7	福井	9.4
43	岐阜	39.9	沖縄	38.9	茨城	9.6	新潟	9.4
44	神奈川	39.8	千葉	38.9	山梨	9.6	秋田	9.1
45	熊本	39.1	広島	37.7	新潟	8.9	山形	9.0
46	宮崎	37.7	島根	36.4	秋田	8.9	長野	8.3
47	山梨	37.0	山梨	33.6	島根	8.8	徳島	8.1
48	長野	32.4	長野	30.6	富山	8.3	富山	6.8

注) 三好市における年齢調整死亡率については、算出データがないため比較ができない。

都道府県別にみた死亡の状況（年齢調整死亡率 がん）

	胃の悪性新生物							
	平成17年		平成22年		平成17年		平成22年	
	男		男		女		女	
1	秋田	47.4	秋田	41.3	石川	15.3	和歌山	13.5
2	新潟	39.2	鳥取	35.6	富山	15.1	秋田	12.8
3	栃木	38.9	青森	34.4	山形	15.0	奈良	12.3
4	青森	38.6	新潟	32.5	滋賀	15.0	新潟	12.2
5	山形	37.3	和歌山	32.3	秋田	14.9	栃木	12.1
6	茨城	37.1	山形	32.2	鳥取	14.8	富山	12.0
7	大阪	36.9	茨城	32.1	和歌山	14.8	茨城	12.0
8	和歌山	36.7	岩手	32.0	香川	14.8	兵庫	11.6
9	奈良	36.5	大阪	31.2	新潟	14.5	滋賀	11.5
10	埼玉	36.0	埼玉	31.2	山口	14.0	石川	11.4
11	石川	35.7	栃木	31.0	愛媛	13.7	埼玉	11.4
12	福島	35.4	福島	30.8	三重	13.7	山口	11.3
13	富山	35.4	奈良	30.1	埼玉	13.6	青森	11.3
14	群馬	35.0	佐賀	29.7	茨城	13.5	山梨	11.3
15	佐賀	34.9	石川	29.4	大阪	13.4	愛知	11.2
16	愛知	34.3	愛知	29.3	群馬	13.4	岐阜	11.2
17	岐阜	33.7	兵庫	29.3	福井	13.4	鳥取	11.0
18	山口	33.6	富山	29.2	愛知	13.2	大阪	11.0
19	香川	33.5	群馬	28.9	岐阜	13.2	山形	10.8
20	高知	33.3	滋賀	28.7	島根	13.2	群馬	10.7
21	兵庫	33.2	山口	28.6	青森	13.1	福井	10.6
22	千葉	33.0	愛媛	28.4	兵庫	12.9	千葉	10.6
23	★全国	32.7	岐阜	28.3	千葉	12.9	京都	10.6
24	山梨	32.6	香川	28.3	栃木	12.8	島根	10.5
25	東京	32.5	千葉	28.2	佐賀	12.8	福島	10.5
26	神奈川	32.2	★全国	28.2	徳島	12.8	愛媛	10.4
27	福岡	32.2	東京	27.7	★全国	12.5	佐賀	10.4
28	三重	32.0	北海道	27.7	東京	12.5	★全国	10.2
29	北海道	31.6	山梨	27.5	京都	12.2	広島	10.2
30	京都	31.6	福岡	27.4	長崎	12.2	高知	10.1
31	宮城	31.5	京都	27.4	福島	12.1	三重	9.9
32	島根	31.3	高知	27.2	宮城	12.0	宮城	9.8
33	愛媛	31.2	島根	27.2	神奈川	11.9	静岡	9.7
34	長崎	30.9	長崎	27.0	奈良	11.8	宮崎	9.7
35	鳥取	30.4	神奈川	26.9	北海道	11.7	香川	9.5
36	広島	30.4	広島	26.7	静岡	11.7	東京	9.4
37	徳島	30.3	宮城	25.7	高知	11.5	長崎	9.4
38	福井	29.4	徳島	25.7	岩手	11.4	神奈川	9.4
39	岩手	29.0	三重	25.6	福岡	11.4	北海道	9.2
40	滋賀	29.0	岡山	25.5	広島	11.2	岡山	9.2
41	静岡	28.0	福井	25.2	長野	10.8	徳島	9.0
42	岡山	27.6	宮崎	24.6	岡山	10.6	岩手	9.0
43	宮崎	27.5	静岡	24.2	大分	10.2	鹿児島	8.7
44	長野	25.2	長野	23.2	鹿児島	10.0	福岡	8.6
45	大分	23.9	大分	22.2	宮崎	9.8	熊本	7.7
46	鹿児島	22.5	鹿児島	21.1	山梨	9.6	長野	7.5
47	熊本	19.5	熊本	17.8	熊本	8.1	大分	7.0
48	沖縄	19.2	沖縄	13.5	沖縄	6.2	沖縄	4.2

注) 三好市における年齢調整死亡率については、算出データがないため比較ができない。

都道府県別にみた死亡の状況（年齢調整死亡率 がん）

	大腸の悪性新生物							
	平成17年		平成22年		平成17年		平成22年	
	男		男		女		女	
1	青森	27.5	青森	28.4	和歌山	16.7	青森	14.7
2	岩手	25.9	秋田	25.9	岩手	15.5	京都	14.1
3	北海道	25.8	山口	24.3	青森	14.8	鳥取	13.9
4	長崎	25.2	沖縄	24.1	愛知	14.7	和歌山	13.6
5	福島	24.6	東京	23.0	神奈川	14.6	北海道	13.6
6	山口	24.5	岩手	22.8	北海道	14.5	秋田	13.2
7	山梨	24.3	栃木	22.7	秋田	14.4	山口	13.2
8	神奈川	24.3	神奈川	22.5	宮城	14.3	大阪	13.1
9	秋田	24.1	北海道	22.3	東京	14.2	群馬	13.0
10	鳥取	24.0	福岡	21.8	埼玉	14.1	岐阜	13.0
11	大阪	23.7	大阪	21.4	新潟	14.1	石川	12.8
12	福岡	23.7	京都	21.4	福井	14.1	愛知	12.7
13	和歌山	23.6	群馬	21.4	福岡	13.9	福岡	12.7
14	島根	23.5	徳島	21.3	長崎	13.9	山形	12.7
15	東京	23.3	福島	21.2	群馬	13.8	茨城	12.7
16	富山	23.2	愛知	21.1	山形	13.5	富山	12.6
17	愛知	23.2	埼玉	21.1	岐阜	13.4	香川	12.6
18	新潟	22.9	★全国	21.0	大阪	13.2	東京	12.4
19	京都	22.8	富山	20.7	★全国	13.2	神奈川	12.3
20	埼玉	22.7	島根	20.6	石川	13.1	千葉	12.3
21	群馬	22.7	新潟	20.6	茨城	13.0	栃木	12.2
22	宮城	22.7	茨城	20.5	兵庫	13.0	★全国	12.1
23	★全国	22.4	山梨	20.3	沖縄	12.9	宮城	12.0
24	千葉	22.2	和歌山	20.3	鳥取	12.9	長崎	11.9
25	高知	22.2	愛媛	20.2	栃木	12.7	埼玉	11.8
26	沖縄	22.2	長崎	20.1	京都	12.5	福島	11.8
27	兵庫	22.1	千葉	20.1	福島	12.5	島根	11.8
28	岐阜	21.9	高知	20.1	広島	12.3	徳島	11.7
29	栃木	21.7	静岡	20.1	滋賀	12.2	岩手	11.5
30	山形	21.7	三重	20.1	島根	12.1	福井	11.5
31	茨城	21.6	石川	20.0	山梨	12.1	兵庫	11.5
32	佐賀	21.0	鳥取	19.9	佐賀	12.1	沖縄	11.4
33	鹿児島	20.9	兵庫	19.9	山口	12.0	愛媛	11.4
34	静岡	20.4	滋賀	19.8	愛媛	11.9	長野	11.4
35	長野	20.2	宮城	19.5	千葉	11.9	鹿児島	11.4
36	三重	19.9	岐阜	19.5	奈良	11.9	新潟	11.3
37	奈良	19.8	山形	19.5	静岡	11.7	奈良	11.0
38	広島	19.8	佐賀	19.1	長野	11.5	静岡	11.0
39	滋賀	19.4	奈良	18.9	富山	11.4	広島	10.5
40	福井	19.3	長野	18.6	高知	11.3	滋賀	10.5
41	徳島	18.8	広島	18.5	鹿児島	11.1	佐賀	10.5
42	石川	18.7	岡山	18.4	大分	10.9	宮崎	10.4
43	香川	18.2	熊本	18.2	三重	10.8	熊本	10.2
44	岡山	18.1	香川	18.1	宮崎	10.7	高知	10.1
45	大分	17.4	鹿児島	18.0	岡山	10.6	三重	10.0
46	宮崎	17.2	宮崎	18.0	熊本	10.4	大分	9.5
47	熊本	17.0	福井	17.3	徳島	10.1	岡山	9.2
48	愛媛	16.8	大分	17.2	香川	9.8	山梨	8.7

注) 三好市における年齢調整死亡率については、算出データがないため比較ができない。

都道府県別にみた死亡の状況（年齢調整死亡率 循環器疾患 脳血管疾患・虚血性心疾患等）

人口動態統計特殊報告

	脳梗塞								急性心筋梗塞								大動脈瘤及び解離					
	平成17年		平成22年		平成17年		平成22年		平成17年		平成22年		平成17年		平成22年		平成22年		平成22年			
	男		男		女		女		男		男		女		女		男		女			
1	青森	49.3	岩手	35.8	栃木	23.7	福島	17.4	青森	42.6	福島	36.7	茨城	18.0	福島	15.5	三重	8.9	沖縄	4.6	1	
2	岩手	46.7	青森	35.7	青森	23.6	長野	16.9	茨城	40.2	高知	34.0	沖縄	16.1	長崎	13.0	静岡	8.4	福島	4.2	2	
3	栃木	45.5	秋田	33.2	茨城	23.4	栃木	16.7	高知	38.2	鳥取	33.8	三重	16.1	高知	12.1	東京	8.3	長崎	4.1	3	
4	秋田	43.9	栃木	32.5	福島	23.2	宮城	16.4	三重	37.2	青森	32.0	山梨	15.9	鳥取	12.1	山形	8.2	鹿児島	3.9	4	
5	富山	42.7	福島	32.2	岩手	23.1	茨城	16.3	福島	36.2	福井	26.7	福島	15.7	茨城	11.4	鹿児島	8.1	高知	3.9	5	
6	福島	42.4	山口	30.8	山形	22.9	岩手	16.2	岩手	35.2	鹿児島	26.6	大分	15.1	青森	11.4	福岡	8.1	福岡	3.8	6	
7	茨城	40.7	石川	29.9	長野	22.4	群馬	15.7	大分	32.7	茨城	26.4	岩手	14.2	山形	11.3	青森	8.0	群馬	3.8	7	
8	新潟	40.2	新潟	29.8	群馬	22.3	山形	15.6	福井	32.1	山形	25.7	青森	14.0	栃木	11.2	福島	8.0	三重	3.7	8	
9	長野	40.1	山形	29.8	新潟	21.8	新潟	15.6	山形	31.1	長崎	25.4	長崎	13.6	三重	10.7	宮城	7.9	静岡	3.7	9	
10	高知	38.6	茨城	29.5	三重	20.6	青森	15.5	和歌山	30.1	沖縄	25.0	栃木	13.6	和歌山	10.6	長野	7.7	栃木	3.7	10	
11	鹿児島	38.5	宮城	29.5	鹿児島	20.4	秋田	14.9	鳥取	29.8	宮崎	24.8	埼玉	13.6	宮崎	10.3	栃木	7.7	東京	3.6	11	
12	群馬	38.1	富山	29.1	宮城	20.3	三重	14.2	山梨	29.4	和歌山	24.6	兵庫	13.4	山梨	10.2	愛知	7.4	熊本	3.6	12	
13	山形	38.0	高知	28.8	山口	19.9	鹿児島	14.2	宮崎	29.2	新潟	23.6	高知	13.3	大分	10.2	群馬	7.4	島根	3.5	13	
14	三重	36.6	長野	28.4	埼玉	19.6	島根	14.2	岡山	29.2	大分	23.3	福井	13.3	岡山	10.2	石川	7.4	神奈川	3.5	14	
15	埼玉	36.4	群馬	27.3	秋田	19.4	埼玉	13.9	長崎	28.7	三重	23.2	岡山	13.3	埼玉	9.9	島根	7.3	宮崎	3.5	15	
16	鳥取	35.6	鹿児島	27.2	愛媛	19.4	静岡	13.8	栃木	28.6	兵庫	22.9	鹿児島	13.2	兵庫	9.9	沖縄	7.3	茨城	3.4	16	
17	山口	35.4	山梨	27.2	千葉	19.3	富山	13.6	宮城	28.5	岩手	22.8	石川	13.1	鹿児島	9.9	岐阜	7.1	青森	3.3	17	
18	宮城	35.2	鳥取	26.7	富山	19.0	岐阜	13.5	北海道	28.4	山梨	22.6	宮城	12.6	沖縄	9.8	千葉	7.1	長野	3.3	18	
19	宮崎	35.2	佐賀	26.5	和歌山	19.0	千葉	13.4	奈良	28.2	岡山	22.6	奈良	12.5	石川	9.7	神奈川	7.0	愛知	3.3	19	
20	愛媛	35.2	静岡	26.2	愛知	18.8	山口	13.3	新潟	28.2	栃木	22.4	和歌山	12.4	福井	9.5	★全園	6.9	岡山	3.3	20	
21	岡山	34.9	埼玉	26.0	★全園	18.6	★全園	12.8	沖縄	28.0	埼玉	22.2	山形	12.3	北海道	9.2	岡山	6.8	山形	3.2	21	
22	徳島	34.9	宮崎	25.6	岐阜	18.5	大分	12.6	鹿児島	27.8	神奈川	21.9	北海道	12.3	愛知	8.7	北海道	6.8	宮城	3.2	22	
23	島根	34.8	徳島	25.5	宮崎	18.4	鳥取	12.4	埼玉	27.4	岐阜	21.9	滋賀	11.7	愛媛	8.5	鳥取	6.7	千葉	3.2	23	
24	千葉	34.7	千葉	25.5	鳥取	18.3	高知	12.4	長野	27.3	北海道	21.5	宮崎	11.6	★全園	8.4	岩手	6.7	★全園	3.2	24	
25	静岡	34.5	和歌山	25.5	山梨	18.2	石川	12.4	滋賀	26.5	富山	20.6	愛媛	11.6	千葉	8.4	山口	6.7	岐阜	3.1	25	
26	★全園	34.5	島根	25.4	福井	18.2	神奈川	12.4	富山	26.1	★全園	20.4	★全園	11.5	岐阜	8.3	佐賀	6.7	北海道	3.1	26	
27	長崎	34.3	★全園	25.4	高知	18.1	山梨	12.3	★全園	25.9	千葉	20.3	新潟	11.4	滋賀	8.1	長崎	6.6	山口	3.1	27	
28	福井	33.5	愛媛	25.2	奈良	18.1	愛知	12.2	石川	25.8	愛知	20.0	神奈川	11.1	新潟	8.1	福井	6.5	佐賀	3.1	28	
29	佐賀	33.2	三重	24.0	徳島	18.0	宮崎	12.1	兵庫	25.6	徳島	19.6	岐阜	11.1	岩手	8.0	高知	6.5	兵庫	3.1	29	
30	山梨	33.1	北海道	24.0	岡山	18.0	徳島	11.9	神奈川	25.3	滋賀	19.5	千葉	11.0	宮城	7.9	和歌山	6.4	滋賀	3.0	30	
31	岐阜	33.0	東京	24.0	静岡	17.9	岡山	11.7	静岡	24.6	石川	19.5	愛知	11.0	神奈川	7.9	熊本	6.4	大分	3.0	31	
32	北海道	32.8	大阪	24.0	大阪	17.9	兵庫	11.6	岐阜	24.0	広島	19.5	徳島	10.4	長野	7.9	茨城	6.3	埼玉	3.0	32	
33	大分	32.7	岡山	23.6	石川	17.8	東京	11.5	大阪	23.9	愛媛	18.4	山口	10.3	広島	7.9	富山	6.1	石川	2.9	33	
34	東京	32.1	奈良	23.5	東京	17.8	北海道	11.5	千葉	23.5	長野	18.2	鳥取	10.1	富山	7.5	秋田	6.0	鳥取	2.9	34	
35	兵庫	32.1	大分	23.4	香川	17.8	和歌山	11.3	愛知	23.4	静岡	17.0	福岡	10.1	福岡	7.3	滋賀	5.9	秋田	2.9	35	
36	神奈川	31.8	愛知	23.3	兵庫	17.8	大阪	11.1	愛媛	23.3	福岡	17.0	秋田	10.1	福岡	7.3	滋賀	5.9	岩手	2.7	36	
37	愛知	31.6	香川	23.3	長崎	17.4	奈良	11.0	福岡	23.2	宮城	16.9	大阪	10.1	佐賀	7.2	大分	5.9	大阪	2.7	37	
38	香川	31.3	長崎	23.2	神奈川	17.2	香川	11.0	徳島	21.7	香川	16.7	京都	10.1	徳島	6.9	京都	5.8	徳島	2.7	38	
39	奈良	30.9	兵庫	23.0	滋賀	16.9	京都	11.0	群馬	21.6	佐賀	16.2	長野	9.9	奈良	6.8	兵庫	5.7	和歌山	2.6	39	
40	福岡	30.6	神奈川	22.9	大分	16.6	愛媛	10.9	香川	21.0	東京	16.1	静岡	9.9	大阪	6.7	奈良	5.7	奈良	2.6	40	
41	広島	30.6	福井	22.8	北海道	16.2	長崎	10.7	秋田	21.0	秋田	16.0	福岡	9.8	香川	6.5	大阪	5.7	広島	2.6	41	
42	和歌山	30.5	岐阜	21.8	広島	15.6	福岡	10.6	熊本	20.9	大阪	15.9	群馬	9.8	山口	6.4	広島	5.6	新潟	2.6	42	
43	大阪	30.3	福岡	21.8	京都	15.6	福井	10.5	京都	20.5	山口	14.8	広島	9.3	秋田	6.4	新潟	5.4	香川	2.6	43	
44	石川	30.2	滋賀	21.0	佐賀	15.5	佐賀	10.5	広島	20.4	京都	14.4	東京	9.0	群馬	6.1	京都	5.2	京都	2.5	44	
45	滋賀	30.1	広島	20.8	福岡	15.4	滋賀	10.2	東京	19.5	群馬	14.1	香川	8.9	東京	6.1	埼玉	5.2	愛媛	2.4	45	
46	熊本	29.7	熊本	19.5	島根	15.1	広島	9.8	山口	19.3	熊本	13.5	熊本	8.8	京都	6.0	徳島	5.1	富山	2.2	46	
47	京都	29.5	京都	19.1	熊本	13.9	熊本	9.7	佐賀	16.3	奈良	13.1	佐賀	8.7	熊本	5.4	宮崎	5.1	山梨	2.2	47	
48	沖縄	22.7	沖縄	17.7	沖縄	8.8	沖縄	9.1	島根	16.1	島根	12.5	島根	6.2	島根	4.5	香川	3.5	福井	2.0	48	

注) 三好市における年齢調整死亡率については、算出データがないため比較ができない。

都道府県別にみた死亡の状況（年齢調整死亡率 糖尿病・腎不全）

人口動態統計特殊報告

	糖尿病								腎不全								
	平成17年		平成22年		平成17年		平成22年		平成17年		平成22年		平成17年		平成22年		
	男	男	女	女	男	男	女	女	男	男	女	女	秋田	6.6	1		
1 沖縄	10.0	茨城	9.0	沖縄	6.3	徳島	5.2	徳島	12.3	青森	12.8	徳島	8.0	秋田	6.6	1	
2 茨城	9.5	青森	9.0	徳島	6.0	香川	4.6	鹿児島	12.2	徳島	12.3	高知	6.6	北海道	6.3	2	
3 富山	9.5	山梨	8.7	三重	5.0	静岡	4.4	鳥取	11.6	北海道	10.9	北海道	6.5	山口	6.2	3	
4 徳島	9.4	鳥取	8.6	茨城	4.8	茨城	4.2	高知	11.5	愛媛	10.2	香川	6.5	滋賀	6.1	4	
5 大分	9.3	香川	8.5	群馬	4.7	山口	4.2	香川	11.1	高知	10.0	青森	6.4	香川	6.0	5	
6 兵庫	9.2	佐賀	8.3	秋田	4.6	岩手	4.2	北海道	11.0	秋田	10.0	愛媛	6.4	鹿児島	5.9	6	
7 青森	9.0	岩手	8.3	北海道	4.6	沖縄	4.1	大阪	10.2	静岡	9.7	鹿児島	6.4	青森	5.8	7	
8 鳥取	8.7	福岡	8.3	大阪	4.4	北海道	4.1	熊本	10.1	鹿児島	9.6	大阪	6.4	大阪	5.8	8	
9 香川	8.4	群馬	8.0	千葉	4.4	青森	4.0	静岡	10.1	和歌山	9.3	和歌山	6.1	岩手	5.6	9	
10 千葉	8.4	沖縄	7.6	栃木	4.4	和歌山	4.0	岡山	10.1	福井	9.3	京都	5.9	徳島	5.5	10	
11 福島	8.1	富山	7.6	青森	4.3	栃木	3.9	岩手	10.0	大阪	9.2	三重	5.6	高知	5.5	11	
12 佐賀	8.0	大阪	7.6	大分	4.3	福島	3.8	青森	10.0	滋賀	9.2	岩手	5.6	山梨	5.5	12	
13 岩手	8.0	大分	7.5	静岡	4.3	鹿児島	3.6	兵庫	10.0	三重	9.1	宮崎	5.6	埼玉	5.4	13	
14 鹿児島	7.9	福島	7.4	埼玉	4.3	群馬	3.5	和歌山	10.0	福島	9.1	長崎	5.6	京都	5.3	14	
15 東京	7.9	宮城	7.4	福井	4.3	大阪	3.5	三重	9.8	岐阜	9.0	福岡	5.6	茨城	5.3	15	
16 群馬	7.8	長崎	7.4	福島	4.2	埼玉	3.5	山形	9.6	島根	8.9	熊本	5.6	兵庫	5.1	16	
17 宮崎	7.7	千葉	7.3	山梨	4.1	兵庫	3.5	岐阜	9.4	栃木	8.9	宮城	5.6	大分	5.0	17	
18 大阪	7.6	徳島	7.2	香川	4.1	富山	3.5	島根	9.4	山口	8.9	岡山	5.6	鳥取	5.0	18	
19 北海道	7.6	鹿児島	7.2	鹿児島	4.0	三重	3.4	宮崎	9.3	香川	8.8	島根	5.5	群馬	5.0	19	
20 福岡	7.6	岡山	7.2	兵庫	4.0	山梨	3.4	福島	9.0	大分	8.8	栃木	5.5	和歌山	4.9	20	
21 静岡	7.6	新潟	7.2	和歌山	4.0	鳥取	3.4	広島	9.0	山梨	8.8	山形	5.5	福岡	4.9	21	
22 埼玉	7.4	東京	7.1	東京	3.9	高知	3.4	愛知	8.9	岩手	8.6	滋賀	5.4	宮城	4.9	22	
23 三重	7.4	栃木	7.1	★全国	3.9	★全国	3.3	★全国	8.8	愛知	8.6	山口	5.4	広島	4.9	23	
24 栃木	7.3	静岡	7.0	愛媛	3.8	千葉	3.2	栃木	8.7	埼玉	8.5	大分	5.4	石川	4.9	24	
25 ★全国	7.3	秋田	7.0	熊本	3.8	広島	3.2	宮城	8.7	茨城	8.5	兵庫	5.4	長崎	4.8	25	
26 岡山	7.2	愛媛	6.9	愛知	3.8	石川	3.2	秋田	8.6	山形	8.4	広島	5.4	岡山	4.8	26	
27 宮城	7.0	兵庫	6.7	神奈川	3.8	東京	3.1	滋賀	8.6	宮崎	8.4	奈良	5.4	★全国	4.8	27	
28 山梨	6.9	三重	6.7	広島	3.7	福井	3.0	京都	8.5	★全国	8.3	埼玉	5.3	岐阜	4.8	28	
29 愛媛	6.9	★全国	6.7	福岡	3.6	愛知	3.0	愛媛	8.3	兵庫	8.2	★全国	5.3	山形	4.7	29	
30 新潟	6.9	長野	6.7	富山	3.6	福岡	3.0	千葉	8.3	広島	8.2	秋田	5.2	富山	4.7	30	
31 島根	6.9	埼玉	6.5	宮城	3.6	岐阜	3.0	大分	8.3	京都	8.2	岐阜	5.2	熊本	4.6	31	
32 石川	6.9	北海道	6.3	石川	3.6	島根	3.0	山口	8.2	長崎	7.9	愛知	5.0	愛媛	4.5	32	
33 滋賀	6.7	熊本	6.3	岐阜	3.6	宮城	2.9	東京	8.2	千葉	7.7	茨城	5.0	福井	4.5	33	
34 山口	6.7	福井	6.0	岡山	3.4	岡山	2.9	埼玉	8.2	福岡	7.7	鳥取	5.0	宮崎	4.4	34	
35 和歌山	6.2	山口	5.9	新潟	3.4	滋賀	2.9	茨城	8.1	富山	7.6	千葉	4.9	千葉	4.3	35	
36 岐阜	6.1	宮崎	5.7	山形	3.4	秋田	2.8	福井	8.1	奈良	7.6	沖縄	4.9	沖縄	4.3	36	
37 福井	6.1	高知	5.6	鳥取	3.2	新潟	2.8	富山	7.9	鳥取	7.4	福島	4.8	福島	4.3	37	
38 熊本	5.9	愛知	5.5	高知	3.2	宮崎	2.8	石川	7.9	熊本	7.3	群馬	4.8	静岡	4.3	38	
39 愛知	5.9	石川	5.4	山口	3.1	長野	2.8	沖縄	7.7	宮城	7.2	静岡	4.7	三重	4.2	39	
40 広島	5.8	和歌山	5.4	奈良	3.1	愛媛	2.7	福岡	7.6	岡山	7.1	東京	4.6	愛知	4.1	40	
41 神奈川	5.7	京都	5.4	長崎	2.9	神奈川	2.7	長崎	7.6	東京	7.1	神奈川	4.5	東京	4.1	41	
42 長野	5.7	島根	5.2	滋賀	2.9	山形	2.7	神奈川	7.6	新潟	6.9	佐賀	4.5	栃木	4.0	42	
43 長崎	5.7	山形	5.0	佐賀	2.8	長崎	2.7	群馬	7.4	長野	6.8	富山	4.4	佐賀	4.0	43	
44 山形	5.7	岐阜	4.9	岩手	2.8	京都	2.6	奈良	7.3	沖縄	6.7	福井	4.2	神奈川	3.5	44	
45 奈良	5.6	神奈川	4.8	京都	2.8	奈良	2.5	山梨	6.4	群馬	6.7	山梨	3.8	奈良	3.4	45	
46 高知	5.4	広島	4.7	島根	2.8	大分	2.3	長野	6.2	神奈川	6.2	長野	3.8	長野	3.4	46	
47 京都	5.4	奈良	4.1	宮崎	2.7	熊本	2.2	新潟	5.8	石川	6.1	新潟	3.5	新潟	3.4	47	
48 秋田	4.7	滋賀	3.5	長野	2.3	佐賀	2.2	佐賀	5.0	佐賀	5.5	石川	3.3	島根	3.0	48	

(注) 三好市における年齢調整死亡率については、算出データがないため比較ができない。

都道府県別にみた死亡の状況（年齢調整死亡率 慢性閉塞性肺疾患・自殺）

人口動態統計特殊報告

	慢性閉塞性肺疾患								自殺									
	平成17年		平成22年		平成17年		平成22年		平成17年		平成22年		平成17年		平成22年			
	男		男		女		女		男		男		女		女			
1 沖縄	17.0	沖縄	12.8	沖縄	4.5	沖縄	3.9	青森	52.2	岩手	39.5	高知	15.1	岩手	16.1	1		
2 徳島	13.4	和歌山	11.2	徳島	2.5	大阪	2.0	秋田	51.8	青森	39.1	富山	13.9	秋田	14.1	2		
3 滋賀	13.2	佐賀	10.8	大阪	2.2	山口	1.9	岩手	43.9	秋田	38.7	秋田	13.1	大阪	13.5	3		
4 三重	12.6	奈良	10.6	群馬	2.2	鹿児島	1.8	山形	43.9	佐賀	37.1	岩手	12.6	沖縄	13.2	4		
5 奈良	12.3	福島	10.6	鹿児島	2.1	神奈川	1.8	長崎	43.4	山梨	37.0	岐阜	12.6	北海道	12.8	5		
6 鹿児島	12.0	徳島	10.5	東京	2.1	高知	1.8	福島	42.0	新潟	36.9	福井	12.5	山口	12.7	6		
7 京都	11.5	宮崎	10.5	福岡	2.0	群馬	1.7	宮崎	41.2	島根	36.3	山口	12.1	山形	12.6	7		
8 和歌山	11.4	福岡	10.5	神奈川	2.0	佐賀	1.7	沖縄	39.4	沖縄	36.2	和歌山	12.1	鳥取	12.6	8		
9 佐賀	11.4	三重	10.4	宮崎	1.9	徳島	1.6	鳥取	38.6	長崎	36.0	青森	11.8	青森	12.4	9		
10 福島	11.2	大分	10.2	埼玉	1.9	東京	1.6	山梨	38.3	宮崎	35.8	埼玉	11.6	兵庫	12.4	10		
11 岐阜	11.0	鳥取	10.1	愛媛	1.9	福岡	1.6	宮城	38.2	福島	33.8	兵庫	11.3	山梨	12.3	11		
12 山形	10.9	神奈川	10.0	福島	1.8	熊本	1.6	新潟	37.3	北海道	33.6	滋賀	11.3	新潟	12.2	12		
13 香川	10.8	滋賀	9.9	奈良	1.7	宮崎	1.5	北海道	37.3	高知	33.6	愛媛	11.3	和歌山	12.1	13		
14 茨城	10.8	大阪	9.7	熊本	1.7	三重	1.5	島根	36.5	鳥取	33.3	北海道	11.2	富山	12.0	14		
15 静岡	10.8	長野	9.6	長崎	1.7	福井	1.5	佐賀	36.2	山形	33.2	大阪	11.2	熊本	11.9	15		
16 長野	10.5	岡山	9.6	京都	1.7	大分	1.4	福岡	36.2	群馬	33.1	東京	11.2	東京	11.8	16		
17 島根	10.5	栃木	9.6	大分	1.6	★全国	1.4	長野	36.0	熊本	32.6	群馬	11.1	群馬	11.7	17		
18 大阪	10.4	群馬	9.5	★全国	1.6	長崎	1.3	富山	35.7	山口	32.0	奈良	11.0	滋賀	11.6	18		
19 兵庫	10.4	石川	9.5	三重	1.5	京都	1.3	鹿児島	35.5	和歌山	31.7	福島	10.9	茨城	11.6	19		
20 熊本	10.2	鹿児島	9.4	石川	1.5	千葉	1.3	高知	34.7	福岡	31.6	千葉	10.9	宮崎	11.3	20		
21 宮崎	10.1	茨城	9.4	山形	1.5	兵庫	1.3	愛媛	33.8	宮城	31.4	山形	10.8	高知	11.2	21		
22 群馬	10.0	福井	9.4	千葉	1.5	鳥取	1.3	山口	33.8	鹿児島	31.1	★全国	10.7	福岡	11.2	22		
23 ★全国	10.0	静岡	9.3	茨城	1.4	香川	1.3	熊本	33.3	栃木	31.1	宮崎	10.6	徳島	11.1	23		
24 宮城	9.9	兵庫	9.3	兵庫	1.4	島根	1.3	大分	33.1	長野	31.0	長野	10.6	埼玉	11.0	24		
25 石川	9.9	山口	9.2	岐阜	1.4	和歌山	1.3	栃木	32.8	茨城	30.9	茨城	10.6	京都	11.0	25		
26 岡山	9.9	★全国	9.1	愛知	1.4	秋田	1.3	群馬	32.5	大分	30.8	宮城	10.5	長崎	11.0	26		
27 栃木	9.8	香川	9.0	山梨	1.4	福島	1.2	茨城	31.6	静岡	30.4	栃木	10.4	★全国	10.9	27		
28 新潟	9.8	広島	8.9	北海道	1.4	茨城	1.2	★全国	31.6	京都	30.3	京都	10.4	長野	10.9	28		
29 広島	9.7	熊本	8.8	鳥取	1.3	北海道	1.2	石川	31.5	石川	30.0	山梨	10.2	愛媛	10.8	29		
30 山口	9.6	長崎	8.8	滋賀	1.3	滋賀	1.2	大阪	31.0	大阪	30.0	長崎	10.2	千葉	10.8	30		
31 大分	9.6	島根	8.7	岡山	1.3	岡山	1.2	兵庫	30.9	岡山	30.0	熊本	10.0	香川	10.8	31		
32 千葉	9.5	岩手	8.7	福井	1.3	栃木	1.2	岡山	30.8	★全国	29.8	静岡	10.0	岐阜	10.6	32		
33 東京	9.5	岐阜	8.6	山口	1.3	埼玉	1.1	岐阜	30.5	兵庫	29.6	石川	10.0	栃木	10.6	33		
34 山梨	9.4	東京	8.6	広島	1.3	愛媛	1.1	和歌山	29.9	香川	29.6	神奈川	9.9	福島	10.5	34		
35 埼玉	9.4	埼玉	8.6	青森	1.3	山梨	1.1	広島	29.5	広島	29.1	佐賀	9.8	神奈川	10.5	35		
36 鳥取	9.4	愛知	8.6	高知	1.3	静岡	1.1	静岡	28.9	福井	29.1	鹿児島	9.8	島根	10.5	36		
37 愛媛	9.4	富山	8.4	佐賀	1.2	岩手	1.1	福井	28.0	埼玉	29.0	新潟	9.4	石川	10.3	37		
38 福岡	9.3	京都	8.3	栃木	1.2	奈良	1.0	滋賀	28.0	富山	28.3	福岡	9.4	大分	10.3	38		
39 高知	9.1	山形	8.3	静岡	1.2	岐阜	1.0	香川	27.9	滋賀	28.3	大分	9.4	奈良	10.1	39		
40 北海道	9.0	宮城	8.3	香川	1.1	愛知	1.0	千葉	27.7	愛媛	27.7	愛知	9.4	佐賀	10.1	40		
41 青森	8.9	山梨	8.3	島根	1.1	広島	1.0	埼玉	27.4	千葉	26.7	三重	9.0	鹿児島	10.1	41		
42 岩手	8.8	北海道	8.3	富山	1.1	石川	0.9	京都	27.4	東京	26.1	徳島	8.8	広島	10.1	42		
43 長崎	8.8	愛媛	8.1	長野	1.0	山形	0.9	愛知	26.8	神奈川	25.9	沖縄	8.7	静岡	9.8	43		
44 愛知	8.8	青森	7.8	新潟	0.9	青森	0.9	奈良	26.3	岐阜	25.8	岡山	8.5	岡山	9.6	44		
45 神奈川	8.6	千葉	7.7	和歌山	0.8	長野	0.9	東京	26.3	愛知	25.6	広島	8.3	宮城	9.3	45		
46 福井	8.5	高知	7.7	宮城	0.8	新潟	0.8	三重	25.2	奈良	25.2	香川	8.0	愛知	9.2	46		
47 秋田	7.8	新潟	7.3	岩手	0.7	宮城	0.8	神奈川	24.9	三重	24.6	島根	7.9	三重	9.0	47		
48 富山	7.1	秋田	7.0	秋田	0.7	富山	0.7	徳島	24.8	徳島	24.1	鳥取	7.0	福井	8.0	48		

注) 三好市における年齢調整死亡率については、算出データがないため比較ができない。

介護保険の状況

介護保険事業状況報告

	認定者割合 (65歳以上)					介護保険料 (平均保険料基準額)				1号被保険者1人あたり介護給付費				
	平成17年度		平成21年度		第3期 (H18-20)		第5期 (H24-27)		平成17年度		平成21年度			
		割合	人数		割合	人数	円	円	円	円	円	円	円	
1 徳島県	20.9	41,237	三好市	21.4	3,440	沖縄	4,875	沖縄	5,880	徳島県	323,115	三好市	275,700	1
2 長崎県	20.1	70,679	長崎県	20.9	77,489	徳島	4,861	新潟	5,634	沖縄県	307,692	徳島県	275,056	2
3 和歌山県	19.4	49,159	徳島県	20.7	43,118	青森	4,781	石川	5,546	石川県	300,214	沖縄県	270,538	3
4 愛媛県	19.0	67,339	和歌山県	19.8	54,029	長崎	4,765	富山	5,513	長崎県	299,316	鳥取県	270,376	4
5 三好市	19.0	3,133	愛媛県	19.2	72,918	大阪	4,675	和歌山	5,501	富山県	295,682	青森県	264,704	5
6 広島県	18.9	114,490	島根県	19.1	39,717	福岡	4,584	青森	5,491	青森県	295,171	長崎県	264,463	6
7 大分県	18.9	55,822	鹿児島県	18.9	85,315	石川	4,548	長崎	5,421	愛媛県	292,913	島根県	264,146	7
8 島根県	18.8	38,082	岡山県	18.9	90,785	愛媛	4,526	鳥取	5,420	広島県	290,692	愛媛県	260,753	8
9 福岡県	18.8	188,535	秋田県	18.7	59,917	佐賀	4,514	広島	5,411	福岡県	289,403	石川県	258,248	9
10 岡山県	18.7	82,481	大分県	18.5	58,556	和歌山	4,513	愛媛	5,379	熊本県	289,181	富山県	256,615	10
11 鹿児島県	18.5	81,040	広島県	18.5	124,406	富山	4,461	大分	5,351	鳥取県	288,368	和歌山県	255,682	11
12 大阪府	18.4	303,946	鳥取県	18.4	28,291	高知	4,453	島根	5,343	高知県	287,411	新潟県	254,513	12
13 青森県	18.1	59,605	高知県	18.2	39,708	広島	4,444	秋田	5,338	島根県	283,657	佐賀県	253,171	13
14 熊本県	17.9	78,415	熊本県	18.2	84,240	岡山	4,440	三重	5,314	和歌山県	282,635	高知県	249,579	14
15 鳥取県	17.5	25,614	大阪府	18.0	346,058	京都	4,427	大阪	5,306	鹿児島県	280,501	鹿児島県	249,079	15
16 秋田県	17.4	53,942	青森県	18.0	63,590	熊本	4,412	徳島	5,282	佐賀県	279,385	福井県	248,303	16
17 高知県	17.4	35,888	福岡県	17.8	197,271	鳥取	4,321	京都	5,280	岡山県	276,567	岡山県	248,277	17
18 沖縄県	17.3	37,959	香川県	17.6	44,721	兵庫	4,306	福井	5,266	福井県	273,510	熊本県	246,002	18
19 三重県	17.2	69,586	佐賀県	17.5	36,159	島根	4,267	岡山	5,224	山口県	273,002	広島県	245,969	19
20 兵庫県	17.1	191,377	沖縄県	17.4	41,645	大分	4,216	香川	5,195	大分県	272,895	秋田県	244,295	20
21 香川県	17.0	40,195	京都府	17.3	104,175	宮崎	4,133	福岡	5,165	新潟県	272,186	香川県	242,692	21
22 京都府	17.0	90,891	三重県	17.2	76,715	福井	4,128	宮崎	5,142	京都府	268,555	大分県	242,123	22
23 佐賀県	16.9	33,218	新潟県	17.2	106,327	鹿児島	4,120	三好市	5,140	宮崎県	266,185	福岡県	239,406	23
24 石川県	16.8	41,421	石川県	17.1	46,767	東京	4,102	熊本	5,138	香川県	265,503	宮崎県	234,854	24
25 山口県	16.8	63,415	山口県	17.1	69,257	★全国	4,090	佐賀	5,129	大阪府	262,439	長野県	232,888	25
26 奈良県	16.6	47,964	兵庫県	17.1	216,401	三重	4,089	高知	5,021	長野県	257,623	山形県	231,520	26
27 北海道	16.4	199,016	北海道	17.0	227,345	山口	4,088	東京	4,992	兵庫県	256,781	京都府	230,498	27
28 富山県	16.3	42,382	山形県	16.9	54,124	新潟	4,047	兵庫	4,982	★全国	252,095	山口県	226,825	28
29 ★全国	16.1	4,175,295	岩手県	16.7	60,325	愛知	3,993	山口	4,978	三重県	250,812	三重県	225,119	29
30 長野県	15.9	83,767	富山県	16.6	47,235	秋田	3,988	★全国	4,972	秋田県	250,123	岩手県	222,070	30
31 宮崎県	15.9	43,510	福島県	16.3	81,998	群馬	3,980	鹿児島	4,946	北海道	247,813	群馬県	219,414	31
32 岩手県	15.8	54,190	★全国	16.2	4,696,384	神奈川	3,977	長野	4,920	山形県	246,439	山梨県	219,199	32
33 東京都	15.8	361,825	宮崎県	16.1	47,084	奈良	3,957	山梨	4,910	東京都	245,580	兵庫県	219,048	33
34 新潟県	15.6	91,334	長野県	16.1	91,266	北海道	3,910	宮城	4,896	滋賀県	245,172	★全国	218,842	34
35 山形県	15.4	47,964	宮城県	15.9	82,106	長野	3,882	群馬	4,893	群馬県	243,872	大阪府	218,236	35
36 宮城県	15.4	72,827	東京都	15.8	408,799	滋賀	3,837	岩手	4,851	奈良県	240,310	滋賀県	215,460	36
37 滋賀県	15.2	38,450	福井県	15.7	31,449	岐阜	3,819	滋賀	4,796	三好市	237,400	福島県	215,339	37
38 群馬県	15.2	63,918	奈良県	15.7	51,863	香川	3,812	神奈川	4,787	岩手県	236,926	宮城県	212,361	38
39 福井県	15.1	28,129	群馬県	15.7	73,058	山形	3,799	山形	4,784	山梨県	236,864	北海道	211,716	39
40 福島県	15.1	71,895	滋賀県	15.4	44,104	岩手	3,686	愛知	4,768	静岡県	236,092	東京都	210,454	40
41 岐阜県	14.5	65,150	岐阜県	14.7	73,054	宮城	3,648	岐阜	4,749	岐阜県	235,573	静岡県	208,445	41
42 神奈川県	14.5	217,129	山梨県	14.6	30,844	山梨	3,616	静岡	4,714	宮城県	230,587	岐阜県	207,477	42
43 山梨県	14.3	27,874	神奈川県	14.4	255,616	千葉	3,590	福島	4,705	神奈川県	229,771	奈良県	201,647	43
44 栃木県	14.0	55,357	栃木県	14.4	62,590	静岡	3,590	北海道	4,631	愛知県	226,378	神奈川県	196,890	44
45 愛知県	14.0	176,597	静岡県	14.0	124,014	埼玉	3,581	奈良	4,592	福島県	219,718	栃木県	195,041	45
46 静岡県	13.8	108,949	愛知県	13.9	204,423	栃木	3,549	茨城	4,528	栃木県	213,568	愛知県	192,842	46
47 千葉県	13.0	139,657	茨城県	13.2	87,022	福島	3,496	埼玉	4,506	茨城県	209,241	茨城県	187,455	47
48 茨城県	12.7	74,318	千葉県	13.1	168,289	茨城	3,461	千葉	4,423	千葉県	206,976	千葉県	173,850	48
49 埼玉県	12.7	148,757	埼玉県	12.8	182,201	三好市	3,400	栃木	4,409	埼玉県	199,964	埼玉県	167,693	49

※みよし広域連合の数値を標記のため、三好市の数値は東みよし町との合算となっている

医療費の状況（市町村国保）

国民健康保険事業状況報告、後期高齢者医療事業状況報告

	1人あたり 一般療養諸費用額				1人あたり 退職療養諸費用額				1人あたり 老人療養諸費用額		1人あたり 後期高齢者医療費		
	平成17年度		平成22年度		平成17年度		平成22年度		平成17年度		平成22年度		
	1 三好市	366,092	三好市	431,015	長崎	461,133	三好市	470,441	福岡	1,018,681	福岡	1,146,623	1
2 徳島	277,280	山 口	361,495	北海道	443,322	北海道	436,135	北海道	999,043	高 知	1,084,142	2	
3 鹿児島	262,361	島 根	360,394	佐 賀	437,341	佐 賀	419,558	高 知	965,946	北 海 道	1,070,441	3	
4 北海道	259,691	香 川	359,997	福 岡	431,472	福 岡	416,945	大 阪	960,708	大 阪	1,058,790	4	
5 山 口	258,906	大 分	356,486	徳 島	431,352	広 島	415,510	長 崎	945,844	広 島	1,045,569	5	
6 島 根	258,741	広 島	355,986	広 島	430,831	熊 本	412,921	広 島	940,051	長 崎	1,041,832	6	
7 大 分	258,309	長 崎	354,086	三 好 市	421,288	大 分	408,651	沖 繩	931,639	鹿 児 島	1,015,623	7	
8 香 川	257,306	佐 賀	351,597	大 阪	418,111	石 川	408,510	佐 賀	921,726	佐 賀	1,012,611	8	
9 長 崎	255,718	徳 島	348,988	鹿 児 島	413,344	徳 島	399,247	京 都	902,299	沖 繩	992,184	9	
10 富 山	254,281	鹿 児 島	347,472	石 川	408,538	長 崎	399,238	鹿 児 島	899,076	大 分	991,247	10	
11 高 知	251,464	高 知	341,516	東 京	408,321	岡 山	398,482	熊 本	891,293	山 口	989,205	11	
12 広 島	250,372	岡 山	337,936	香 川	407,311	山 口	397,125	大 分	889,022	熊 本	988,639	12	
13 佐 賀	248,304	石 川	337,002	岡 山	406,249	鹿 児 島	391,804	石 川	884,502	京 都	979,657	13	
14 福 岡	246,047	北 海 道	336,643	熊 本	405,756	兵 庫	388,961	香 川	869,721	石 川	976,573	14	
15 愛 媛	245,890	富 山	327,576	高 知	404,632	東 京	386,433	山 口	869,254	兵 庫	945,142	15	
16 石 川	244,455	福 岡	326,448	兵 庫	401,503	香 川	386,238	岡 山	860,450	岡 山	940,887	16	
17 熊 本	237,779	愛 媛	324,117	大 分	400,734	大 阪	384,156	兵 庫	839,698	徳 島	938,358	17	
18 秋 田	236,240	秋 田	321,770	福 井	395,040	宮 崎	377,269	★全 国	826,843	香 川	935,772	18	
19 岡 山	235,669	熊 本	321,385	山 口	393,336	青 森	376,700	徳 島	821,442	愛 知	911,995	19	
20 鳥 取	234,109	福 井	319,064	青 森	393,231	高 知	375,954	愛 媛	816,526	★全 国	904,795	20	
21 宮 崎	226,444	鳥 取	315,394	宮 城	392,526	★全 国	375,102	愛 知	816,423	愛 媛	903,376	21	
22 岩 手	223,037	兵 庫	311,957	鳥 取	389,404	愛 媛	373,969	東 京	816,356	奈 良	893,803	22	
23 新潟	222,301	大 阪	311,495	★全 国	388,321	愛 知	373,455	和 歌 山	811,449	和 歌 山	891,878	23	
24 和 歌 山	220,552	宮 崎	309,985	愛 媛	387,838	新 潟	372,595	奈 良	806,214	滋 賀	889,512	24	
25 福 井	219,165	京 都	305,194	秋 田	387,672	福 井	372,288	福 井	801,372	東 京	887,826	25	
26 山 形	217,617	新 潟	304,551	京 都	386,216	京 都	372,218	宮 崎	799,728	宮 崎	884,568	26	
27 大 阪	217,517	和 歌	303,167	和 歌 山	383,391	岐 阜	366,968	三 好 市	793,782	三 好 市	880,073	27	
28 兵 庫	216,626	三 重	300,375	福 島	378,402	和 歌 山	363,808	滋 賀	788,108	福 井	877,060	28	
29 ★全 国	212,244	山 形	297,516	宮 崎	378,090	岩 手	363,732	鳥 取	787,024	鳥 取	857,068	29	
30 福 島	212,062	奈 良	297,514	岩 手	376,794	神 奈 川	363,562	埼 玉	782,759	島 根	848,788	30	
31 京 都	211,966	★全 国	294,863	神 奈 川	375,654	秋 田	363,482	富 山	781,072	富 山	845,907	31	
32 三 重	211,538	岩 手	291,237	沖 繩	375,639	沖 繩	363,192	宮 城	771,757	神 奈 川	839,844	32	
33 青 森	209,622	岐 阜	290,505	山 梨	374,524	福 島	360,404	島 根	770,520	埼 玉	836,062	33	
34 奈 良	206,069	滋 賀	290,229	富 山	374,186	三 重	357,833	福 島	765,122	福 島	825,625	34	
35 岐 阜	205,226	宮 城	287,366	奈 良	373,020	群 馬	357,411	神 奈 川	762,658	群 馬	820,857	35	
36 山 梨	202,858	福 島	285,360	愛 知	371,472	宮 城	356,853	秋 田	760,864	岐 阜	820,854	36	
37 宮 城	202,056	長 野	279,368	岐 阜	369,352	富 山	355,473	岐 阜	758,732	宮 城	819,140	37	
38 愛 知	198,647	静 岡	278,216	山 形	369,047	山 形	353,234	青 森	741,124	山 梨	810,619	38	
39 東 京	197,425	山 梨	277,441	栃 木	366,453	埼 玉	352,626	山 梨	738,255	茨 城	803,363	39	
40 静 岡	196,325	神 奈 川	276,078	滋 賀	362,900	鳥 取	350,429	群 馬	737,677	栃 木	798,162	40	
41 群 馬	194,468	青 森	275,778	新 潟	362,784	茨 城	349,552	三 重	725,439	秋 田	795,093	41	
42 長 野	194,277	愛 知	272,469	靜 岡	361,431	靜 岡	347,270	千 葉	724,492	青 森	789,354	42	
43 滋 賀	194,071	群 馬	269,923	島 根	358,656	栃 木	346,746	茨 城	718,084	三 重	783,296	43	
44 栃 木	193,218	埼 玉	266,544	三 重	354,714	滋 賀	346,495	栃 木	717,293	山 形	782,384	44	
45 神 奈 川	192,549	東 京	266,523	茨 城	351,706	島 根	344,465	靜 岡	714,479	千 葉	777,734	45	
46 茨 城	189,261	千 葉	261,821	埼 玉	348,902	千 葉	344,372	岩 手	704,279	長 野	770,560	46	
47 沖 繩	182,719	栃 木	261,643	群 馬	346,341	長 野	337,554	山 形	702,548	靜 岡	767,965	47	
48 埼 玉	182,490	茨 城	250,223	千 葉	346,203	山 梨	333,269	新 潟	696,572	新 潟	733,880	48	
49 千 葉	179,984	沖 繩	247,837	長 野	344,360	奈 良	327,482	長 野	678,531	岩 手	730,269	49	

医療費の状況（国民医療費）

都道府県別国民医療費

	平成17年度					平成20年度					
		1人あたり 国民医療費	総額	入院	入院外		1人あたり 国民医療費	総額	入院	入院外	
				円	億円				円	億円	
1	三好市	366,092	2,509	1,419	981	三好市	424,565	2,828	1,593	1,065	1
2	高知	344,000	2,736	1,241	913	高知	360,900	2,792	1,281	907	2
3	長崎	322,000	4,756	1,997	1,627	長崎	344,300	4,958	2,179	1,607	3
4	鹿児島	318,000	5,575	2,504	1,853	鹿児島	335,800	5,767	2,608	1,893	4
5	大分	316,000	3,822	1,606	1,363	山口	328,500	4,807	1,978	1,672	5
6	北海道	315,000	17,729	7,481	5,902	徳島	327,800	2,603	1,046	1,007	6
7	徳島	310,000	2,508	1,005	983	大分	326,900	3,923	1,694	1,332	7
8	山口	309,000	4,615	1,881	1,646	北海道	326,200	18,057	7,730	5,759	8
9	佐賀	307,000	2,657	1,079	889	佐賀	325,800	2,788	1,128	950	9
10	香川	304,000	3,075	1,200	1,159	香川	320,400	3,212	1,238	1,210	10
11	熊本	302,000	5,561	2,338	2,016	熊本	320,200	5,830	2,487	2,060	11
12	福岡	301,000	15,205	6,253	5,296	福岡	315,400	15,941	6,571	5,476	12
13	島根	297,000	2,205	912	807	島根	313,700	2,274	946	798	13
14	広島	296,000	8,512	3,030	3,399	和歌山	310,900	3,145	1,156	1,366	14
15	秋田	295,000	3,377	1,287	1,141	秋田	310,200	3,437	1,309	1,117	15
16	和歌山	293,000	3,038	1,078	1,374	広島	308,000	8,836	3,240	3,366	16
17	愛媛	293,000	4,305	1,733	1,699	愛媛	305,500	4,412	1,764	1,733	17
18	岡山	290,000	5,684	2,249	2,250	岡山	304,600	5,935	2,370	2,288	18
19	宮崎	283,000	3,262	1,312	1,166	宮崎	302,600	3,438	1,393	1,205	19
20	鳥取	281,000	1,706	690	597	大阪	291,000	25,629	9,096	10,337	20
21	石川	277,000	3,256	1,365	1,232	石川	290,900	3,398	1,445	1,209	21
22	大阪	276,000	24,347	8,343	10,225	鳥取	287,400	1,710	700	586	22
23	青森	269,000	3,863	1,439	1,436	青森	283,000	3,938	1,462	1,431	23
24	富山	269,000	2,988	1,237	1,176	福井	280,100	2,275	934	926	24
25	福井	267,000	2,190	900	934	京都	279,800	7,357	2,813	2,936	25
26	京都	266,000	7,039	2,651	2,891	兵庫	279,700	15,626	5,530	6,100	26
27	福島	263,000	5,508	2,064	2,038	山形	278,500	3,309	1,237	1,234	27
28	岩手	262,000	3,631	1,358	1,299	福島	276,900	5,684	2,156	2,041	28
29	山形	261,000	3,177	1,170	1,243	富山	274,600	3,024	1,245	1,160	29
30	兵庫	260,000	14,533	5,064	5,900	岩手	273,900	3,703	1,390	1,278	30
31	★全国	259,000	331,289	121,178	128,499	★全国	272,600	348,084	128,248	131,347	31
32	山梨	255,000	2,258	823	863	奈良	268,500	3,770	1,349	1,588	32
33	新潟	253,000	6,154	2,215	2,259	新潟	265,200	6,340	2,304	2,240	33
34	岐阜	251,000	5,281	1,833	2,198	山梨	264,600	2,304	837	843	34
35	奈良	251,000	3,564	1,274	1,548	岐阜	262,200	5,507	1,872	2,249	35
36	三重	248,000	4,639	1,642	1,955	沖縄	258,200	3,553	1,576	1,192	36
37	東京	244,000	30,709	10,164	11,789	群馬	257,900	5,189	1,924	2,152	37
38	宮城	242,000	5,721	2,031	2,181	三重	257,400	4,828	1,732	1,971	38
39	群馬	242,000	4,890	1,818	2,063	宮城	256,800	6,009	2,165	2,215	39
40	沖縄	242,000	3,292	1,455	1,085	長野	256,500	5,567	2,092	2,070	40
41	長野	241,000	5,297	1,953	2,030	東京	253,800	32,584	10,728	12,388	41
42	愛知	236,000	17,155	5,682	7,465	栃木	247,800	4,984	1,708	2,099	42
43	茨城	235,000	6,989	2,423	2,760	愛知	247,400	18,319	5,961	7,895	43
44	栃木	234,000	4,719	1,628	2,033	茨城	244,700	7,254	2,535	2,739	44
45	静岡	234,000	8,864	2,961	3,683	静岡	244,400	9,288	3,106	3,782	45
46	滋賀	228,000	3,143	1,181	1,269	滋賀	241,400	3,384	1,273	1,285	46
47	神奈川	222,000	19,524	6,245	7,571	神奈川	236,300	21,073	6,826	7,960	47
48	千葉	217,000	13,163	4,410	5,161	埼玉	230,500	16,393	5,439	6,345	48
49	埼玉	214,000	15,064	4,975	6,133	千葉	227,600	13,932	4,693	5,350	49

2) 都道府県別国民医療費は、3年毎に推計を実施している。

3) 人口一人当たり国民医療費を算出するため用いた人口は、平成17年度は総務省統計局による「国勢調査」

平成20年度は「推計人口」（10月1日現在）の総人口である。

市町村国保特定健診の実施状況（都道府県別にみた性別健診受診率）

國保中央會資料

平成22年度												
	总计			男性			女性			男性		
	对象者数	受診者数	受診率	对象者数	受診者数	受診率	对象者数	受診者数	受診率	对象者数	受診率	
1 宮城県	400,856	190,860	47.6	191,441	80,787	42.2	209,415	110,073	52.6	宮城県	188,816	90.3
2 東京都	2,237,919	931,342	41.6	1,054,201	362,581	34.4	1,183,718	568,761	48.0	東京都	944,206	90.5
3 審山県	70,573	41.2	77,471	26,181	33.8	93,977	44,492	47.3	審山県	2,221,782	48.5	
4 山形県	214,125	86,000	40.2	104,776	39,101	37.3	109,349	46,859	42.9	山形県	72,378	48.0
5 新潟県	147,336	161,898	38.8	201,166	68,540	34.1	216,170	93,358	43.2	長野県	102,430	43.5
6 長野県	374,451	144,256	38.5	179,689	59,847	33.3	194,762	84,409	43.3	岩手県	149,885	43.4
7 群馬県	385,622	145,256	37.7	188,289	60,750	32.3	197,333	84,506	42.8	新潟県	101,442	43.5
8 岩手県	265,961	99,522	37.4	127,173	40,503	31.8	138,788	59,019	42.5	大分県	208,220	43.7
9 香川県	168,439	61,900	36.7	79,153	24,528	31.0	89,286	37,372	41.9	群馬県	146,042	43.0
10 福島県	370,778	134,765	36.3	182,650	57,335	31.4	188,128	77,430	41.2	島根県	120,922	43.0
11 島根県	124,582	45,173	36.3	549,412	17,553	30.1	66,170	27,620	40.0	鹿児島県	165,239	43.9
12 千葉県	1,139,428	406,155	35.6	75,078	166,690	30.4	590,350	239,465	40.6	石川県	190,960	41.5
13 大分県	213,825	75,826	35.5	97,491	29,305	30.1	116,334	46,521	40.0	福島県	365,077	41.2
14 岐阜県	376,480	131,992	35.1	176,939	53,540	30.3	199,541	78,452	39.3	香川県	167,688	41.3
15 川崎県	165,234	57,433	34.8	81,681	25,117	30.8	83,553	32,316	38.7	愛知県	1,208,603	40.9
16 滋賀県	205,565	71,292	34.7	97,174	28,926	29.8	108,391	42,366	39.1	三好市	5,246	35.5
17 愛知県	1,192,693	403,554	33.8	560,554	165,003	29.4	632,139	238,551	37.7	千葉県	1,150,803	39.5
18 三好市	5,567	1,874	33.7	732	1,142	33.7	732	1,142	33.7	岐阜県	30,0	39.5
19 秋田県	215,995	71,030	32.9	101,669	29,612	29.1	114,326	41,418	36.2	沖縄県	377,328	39.5
20 佐賀県	149,814	48,897	32.6	70,827	20,325	28.7	78,987	28,572	36.2	三重県	130,222	39.5
21 石川県	188,940	60,867	32.2	86,983	23,717	27.3	101,957	37,150	36.4	崎玉県	177,809	39.4
22 埼玉県	1,274,026	405,675	31.8	615,661	166,751	27.1	658,365	238,924	36.3	佐賀県	144,856	39.4
23 滋賀県	128,220	40,543	31.6	60,361	16,100	26.1	67,859	24,443	36.0	鹿児島県	128,170	39.4
24 三重県	100,588	31,244	31.2	149,787	39,320	26.3	171,801	61,114	35.6	秋田県	208,992	39.5
25 全国	22,550,174	6,942,839	30.8	10,626,210	2,805,211	26.4	11,923,964	4,137,628	34.7	滋賀県	207,184	39.5
26 宮城県	570,949	175,561	30.7	283,236	74,360	26.3	287,713	101,201	35.2	鹿児島県	312,574	39.5
27 兵庫県	947,912	288,827	30.5	430,003	115,902	27.0	517,909	172,925	33.4	熊本県	345,858	39.5
28 静岡県	692,994	196,342	28.3	332,812	79,759	24.0	360,182	116,583	32.4	埼玉県	1,294,336	39.5
29 長崎県	289,916	82,091	28.3	149,787	39,320	26.3	171,801	61,114	35.6	秋田県	208,992	39.5
30 舟尾島県	323,412	90,149	27.9	152,790	37,362	24.5	170,622	52,787	30.9	★全国	22,419,244	39.5
31 熊本県	354,336	98,075	27.7	167,644	41,337	24.7	186,692	56,738	30.4	静岡県	696,076	39.5
32 沖縄県	262,212	71,971	27.4	136,166	32,336	23.7	126,046	39,635	31.4	兵庫県	939,592	39.5
33 宮崎県	231,356	62,129	26.9	110,301	25,815	23.4	121,055	36,314	30.0	福井県	109,696	39.5
34 京都府	416,955	111,283	26.7	190,844	44,187	23.2	226,111	67,096	29.7	青森県	301,682	39.5
35 枝木県	375,919	99,873	26.6	185,354	42,569	23.0	190,565	57,304	30.1	京都府	426,477	39.5
36 青森県	314,846	81,810	26.0	151,976	32,851	21.6	162,870	48,959	30.1	鳥取県	102,072	39.5
37 南山県	320,787	80,328	25.0	149,599	31,025	20.7	171,188	49,303	28.8	福井県	126,048	39.5
38 神奈川県	1,486,149	370,904	25.0	700,780	145,129	20.7	785,369	225,775	28.7	宮崎県	226,321	39.5
39 大阪府	1,613,706	399,907	24.8	753,336	158,149	21.0	860,370	241,758	28.1	高知県	148,538	40.2
40 福井県	123,703	30,577	24.7	57,953	12,355	21.3	65,750	18,222	27.7	大阪府	1,576,390	41.9
41 奈良県	245,558	58,869	24.0	112,765	23,047	20.4	132,793	35,822	27.0	徳島県	807,101	28.6
42 福岡県	823,831	195,313	23.7	72,539	14,311	19.7	80,290	21,916	27.3	奈良県	213,089	28.6
43 高知県	152,829	36,227	23.7	49,082	9,158	18.7	54,139	14,979	27.7	奈良県	1,510,105	28.6
44 福岡県	103,221	24,137	23.4	75,643	12,518	20.7	71,663	14,846	26.3	鹿児島県	310,819	28.6
45 爰媛県	127,643	63,648	23.3	125,180	24,663	19.7	148,463	38,985	30.1	鳥取県	149,885	28.6
46 口山県	266,734	56,836	21.3	117,720	20,733	17.6	149,014	36,093	24.2	徳島県	270,652	28.6
47 北海道	979,693	204,121	20.8	435,011	81,136	18.7	544,687	122,985	22.6	北海道	964,786	28.6
48 広島県	463,486	81,801	17.6	210,870	32,453	15.4	252,616	49,348	19.5	山口県	260,409	28.6
49 和歌山県	212,697	36,727	17.3	98,883	15,271	15.4	113,814	21,456	18.9	広島県	461,254	28.6

特定健康診査・特定保健指導の実施状況（特定保健指導実施率）

国保中央会資料

	平成20年度						平成22年度						
	特定健診		特定保健指導				特定健診		特定保健指導				
	受診率			対象者数	終了者数	実施率		受診率		対象者数	終了者数	実施率	
1	宮城県	47.6	三好市	248	171	69.0	宮城県	45.2	三好市	208	144	69.2	1
2	東京都	41.6	徳島県	6,154	2,360	38.3	東京都	42.5	徳島県	5,778	2,962	51.3	2
3	富山県	41.2	山梨県	7,611	2,631	34.6	富山県	42.1	沖縄県	17,173	7,234	42.1	3
4	山形県	40.2	愛媛県	10,850	3,401	31.3	山形県	41.1	山梨県	7,610	2,872	37.7	4
5	新潟県	38.8	熊本県	16,767	5,101	30.4	長野県	40.0	佐賀県	6,603	2,490	37.7	5
6	長野県	38.5	岐阜県	19,243	5,672	29.5	岩手県	39.8	福岡県	29,581	10,853	36.7	6
7	群馬県	37.7	沖縄県	15,480	4,386	28.3	新潟県	39.7	長野県	18,064	6,625	36.7	7
8	岩手県	37.4	長崎県	14,006	3,882	27.7	大分県	38.4	岐阜県	15,929	5,430	34.1	8
9	香川県	36.7	長野県	20,546	5,603	27.3	群馬県	38.1	長崎県	12,797	4,236	33.1	9
10	福島県	36.3	福岡県	31,345	8,419	26.9	島根県	37.6	山形県	11,234	3,676	32.7	10
11	島根県	36.3	石川県	7,908	2,031	25.7	山梨県	37.6	青森県	10,089	3,265	32.4	11
12	千葉県	35.6	宮崎県	10,919	2,719	24.9	石川県	37.1	宮崎県	9,359	3,000	32.1	12
13	大分県	35.5	高知県	6,786	1,544	22.8	福島県	36.8	愛媛県	9,640	2,936	30.5	13
14	岐阜県	35.1	山形県	13,779	3,097	22.5	香川県	36.0	熊本県	16,608	5,047	30.4	14
15	山梨県	34.8	大分県	13,342	2,955	22.1	愛知県	35.6	新潟県	20,519	6,141	29.9	15
16	滋賀県	34.7	新潟県	23,243	4,959	21.3	三好市	35.5	鹿児島県	14,348	4,207	29.3	16
17	愛知県	33.8	和歌山県	5,576	1,151	20.6	千葉県	35.0	石川県	8,612	2,465	28.6	17
18	三好市	33.7	栃木県	15,500	3,145	20.3	岐阜県	34.5	北海道	30,499	8,533	28.0	18
19	秋田県	32.9	佐賀県	7,944	1,606	20.2	沖縄県	34.4	福井県	4,757	1,325	27.9	19
20	佐賀県	32.6	鹿児島県	14,692	2,960	20.1	三重県	34.0	大分県	12,252	3,340	27.3	20
21	石川県	32.2	青森県	11,614	2,164	18.6	長崎県	33.8	広島県	12,974	3,441	26.5	21
22	埼玉県	31.8	静岡県	26,603	4,951	18.6	佐賀県	33.5	栃木県	15,171	3,839	25.3	22
23	徳島県	31.6	福井県	4,851	899	18.5	徳島県	33.1	静岡県	24,339	5,567	22.9	23
24	三重県	31.2	広島県	13,581	2,467	18.2	秋田県	33.0	茨城県	30,727	6,413	20.9	24
25	★全国	30.8	北海道	32,705	5,935	18.1	滋賀県	32.9	★全国	953,535	198,778	20.8	25
26	茨城県	30.7	富山県	10,471	1,873	17.9	鹿児島県	32.7	滋賀県	8,676	1,740	20.1	26
27	兵庫県	30.5	茨城県	33,023	5,872	17.8	熊本県	32.4	千葉県	54,199	10,153	18.7	27
28	静岡県	28.3	鳥取県	3,453	520	15.1	埼玉県	32.3	高知県	7,003	1,296	18.5	28
29	長崎県	28.3	福島県	20,049	2,969	14.8	茨城県	32.0	岩手県	16,349	2,986	18.3	29
30	鹿児島県	27.9	★全国	1,058,217	156,101	14.8	★全国	32.0	兵庫県	35,759	6,291	17.6	30
31	熊本県	27.7	山口県	7,211	1,013	14.0	静岡県	30.3	富山県	9,655	1,683	17.4	31
32	沖縄県	27.4	千葉県	62,483	8,620	13.8	兵庫県	30.2	鳥取県	3,488	591	16.9	32
33	宮崎県	26.9	滋賀県	10,127	1,389	13.7	栃木県	29.1	香川県	8,977	1,512	16.8	33
34	京都府	26.7	岩手県	18,877	2,540	13.5	青森県	28.2	京都府	14,566	2,402	16.5	34
35	栃木県	26.6	香川県	10,227	1,242	12.1	京都府	28.1	山口県	6,364	1,044	16.4	35
36	青森県	26.0	秋田県	12,471	1,473	11.8	鳥取県	27.4	島根県	5,107	830	16.3	36
37	岡山県	25.0	群馬県	21,863	2,585	11.8	福井県	27.3	和歌山県	7,602	1,223	16.1	37
38	神奈川県	25.0	宮城県	37,458	4,360	11.6	宮崎県	27.3	埼玉県	54,610	8,722	16.0	38
39	大阪府	24.8	奈良県	8,804	925	10.5	高知県	27.1	秋田県	10,704	1,704	15.9	39
40	福井県	24.7	兵庫県	42,170	4,023	9.5	大阪府	26.6	宮城県	29,356	4,628	15.8	40
41	奈良県	24.0	埼玉県	61,654	5,711	9.3	福岡県	26.5	東京都	114,089	17,578	15.4	41
42	福岡県	23.7	島根県	5,616	522	9.3	和歌山県	25.7	奈良県	7,881	1,179	15.0	42
43	高知県	23.7	愛知県	60,012	5,493	9.2	奈良県	23.8	福島県	18,249	2,712	14.9	43
44	鳥取県	23.4	三重県	14,309	1,261	8.8	神奈川県	23.8	群馬県	19,642	2,890	14.7	44
45	愛媛県	23.3	京都府	15,479	1,315	8.5	岡山県	23.7	三重県	13,550	1,727	12.7	45
46	山口県	21.3	東京都	129,212	10,527	8.1	愛媛県	23.0	岡山県	10,123	1,270	12.5	46
47	北海道	20.8	岡山県	13,137	967	7.4	北海道	22.6	大阪府	54,833	6,802	12.4	47
48	広島県	17.6	神奈川県	51,973	3,281	6.3	山口県	21.1	愛知県	54,690	6,684	12.2	48
49	和歌山県	17.3	大阪府	57,093	3,582	6.3	広島県	18.7	神奈川県	43,400	5,234	12.1	49

市町村国保特定健診 都道府県別にみた服薬・喫煙の状況（質問票より）

国保中央会資料

	高血圧症の治療にかかる 薬剤を服薬している人			脂質異常症の治療にかかる 薬剤を服薬している人			糖尿病の治療にかかる 薬剤を服薬している人			たばこを吸っている人						
	平成20年度	平成22年度	平成20年度	平成22年度	平成20年度	平成22年度	平成20年度	平成22年度	平成20年度	平成22年度	平成20年度	平成22年度				
1 三好市	37.4	三好市	38.6	富山県	21.7	富山県	24.4	岡山県	7.7	福井県	7.2	山梨県	19.4	東京都	17.1	1
2 島根県	34.2	福島県	36.0	石川県	21.0	石川県	24.4	香川県	6.8	愛知県	7.2	群馬県	18.9	宮城県	16.0	2
3 福島県	34.1	長崎県	35.7	島根県	20.2	島根県	23.4	愛知県	6.7	香川県	7.1	東京都	18.2	山梨県	16.0	3
4 富山県	33.9	青森県	35.4	鳥取県	19.7	三重県	23.3	富山県	6.6	石川県	7.0	北海道	18.2	栃木県	15.7	4
5 石川県	33.5	島根県	35.3	三重県	19.4	愛知県	23.1	石川県	6.5	三好市	6.9	宮城県	17.1	青森県	15.7	5
6 青森県	33.4	富山県	35.2	山口県	19.4	滋賀県	22.1	北海道	6.5	富山県	6.9	青森県	16.5	山形県	15.1	6
7 徳島県	32.9	石川県	34.9	大阪府	19.2	兵庫県	21.9	島根県	6.2	沖縄県	6.7	大阪府	16.3	群馬県	14.7	7
8 長崎県	32.7	徳島県	34.8	愛知県	19.0	山口県	21.9	宮城県	6.2	宮城県	6.6	山形県	16.2	沖縄県	14.4	8
9 群馬県	32.7	香川県	34.0	兵庫県	19.0	京都府	21.6	徳島県	6.2	青森県	6.5	福島県	16.1	茨城県	14.3	9
10 香川県	32.0	愛知県	33.9	奈良県	18.5	鳥取県	21.4	千葉県	6.1	長崎県	6.4	千葉県	15.8	大阪府	14.2	10
11 宮城県	31.7	鹿児島県	33.9	滋賀県	18.3	新潟県	21.2	三好市	6.0	東京都	6.4	茨城県	15.5	秋田県	14.0	11
12 埼玉県	31.6	群馬県	33.7	東京都	18.1	大阪府	21.2	大阪府	6.0	島根県	6.3	栃木県	15.2	愛知県	13.9	12
13 愛知県	31.5	三重県	33.4	広島県	18.0	奈良県	21.2	青森県	6.0	鹿児島県	6.3	★全国	15.0	石川県	13.9	13
14 三重県	31.2	宮城県	33.3	新潟県	18.0	三好市	21.1	東京都	6.0	徳島県	6.3	秋田県	14.8	新潟県	13.9	14
15 新潟県	31.1	沖縄県	33.0	神奈川県	17.8	宮城県	21.0	群馬県	5.9	三重県	6.3	埼玉県	14.7	和歌山県	13.9	15
16 山口県	30.7	山形県	33.0	京都府	17.7	岡山県	20.9	長崎県	5.8	高知県	6.3	佐賀県	14.6	埼玉県	13.8	16
17 山形県	30.6	埼玉県	32.9	香川県	17.7	東京都	20.7	京都府	5.8	大分県	6.3	愛知県	14.6	佐賀県	13.8	17
18 東京都	30.6	新潟県	32.3	千葉県	17.4	神奈川県	20.5	三重県	5.8	大阪府	6.2	新潟県	14.5	熊本県	13.7	18
19 鹿児島県	30.3	長野県	31.8	岐阜県	17.1	岐阜県	20.3	★全国	5.7	群馬県	6.2	和歌山県	14.2	岩手県	13.5	19
20 大阪府	30.3	宮崎県	31.8	三好市	16.9	北海道	20.2	沖縄県	5.7	岩手県	6.2	神奈川県	14.2	高知県	13.4	20
21 滋賀県	30.2	東京都	31.7	静岡県	16.9	香川県	20.2	兵庫県	5.7	福島県	6.1	岐阜県	14.2	★全国	13.4	21
22 長野県	30.1	山口県	31.7	★全国	16.9	静岡県	20.0	岐阜県	5.6	栃木県	6.1	熊本県	14.1	岐阜県	13.3	22
23 ★全国	30.0	栃木県	31.6	福島県	16.9	福島県	20.0	岩手県	5.6	佐賀県	6.1	沖縄県	14.0	福岡県	13.3	23
24 静岡県	29.9	★全国	31.6	宮城県	16.9	福井県	19.9	福島県	5.5	★全国	5.9	福岡県	13.9	神奈川県	13.0	24
25 沖縄県	29.7	和歌山県	31.5	北海道	16.4	★全国	19.8	静岡県	5.5	和歌山県	5.9	岩手県	13.9	長崎県	12.8	25
26 神奈川県	29.7	大阪府	31.3	群馬県	16.4	広島県	19.6	栃木県	5.5	山梨県	5.8	高知県	13.8	静岡県	12.7	26
27 京都府	29.6	静岡県	31.1	徳島県	16.3	和歌山県	19.3	埼玉県	5.5	兵庫県	5.8	石川県	13.7	長野県	12.6	27
28 北海道	29.6	岩手県	31.1	埼玉県	16.3	埼玉県	19.2	広島県	5.4	鳥取県	5.8	滋賀県	13.7	滋賀県	12.4	28
29 宮崎県	29.5	神奈川県	31.0	長野県	16.0	徳島県	19.1	滋賀県	5.4	埼玉県	5.7	長崎県	13.4	三重県	12.2	29
30 秋田県	29.5	滋賀県	30.9	和歌山県	15.7	千葉県	19.1	山梨県	5.4	山形県	5.7	徳島県	13.3	徳島県	12.2	30
31 岩手県	29.5	秋田県	30.9	栃木県	15.7	群馬県	18.8	山形県	5.4	静岡県	5.7	大分県	13.3	大分県	12.1	31
32 岐阜県	29.4	大分県	30.8	秋田県	15.7	長野県	18.8	長野県	5.4	岐阜県	5.7	福井県	13.3	福井県	12.1	32
33 鳥取県	29.2	岡山県	30.7	愛媛県	15.6	山形県	18.8	大分県	5.4	長野県	5.7	長野県	13.3	香川県	12.0	33
34 栃木県	29.2	鳥取県	30.6	青森県	15.6	栃木県	18.6	鳥取県	5.3	新潟県	5.6	京都府	13.1	千葉県	11.9	34
35 岡山県	29.0	北海道	30.5	岡山県	15.5	秋田県	18.5	佐賀県	5.3	千葉県	5.5	香川県	12.9	富山県	11.9	35
36 奈良県	28.6	岐阜県	30.1	長崎県	15.4	長崎県	18.3	奈良県	5.3	福岡県	5.5	三重県	12.8	三好市	11.5	36
37 大分県	28.5	京都府	30.0	福井県	15.4	青森県	18.1	新潟県	5.2	北海道	5.4	兵庫県	12.8	北海道	11.5	37
38 兵庫県	28.4	高知県	30.0	山形県	15.1	愛媛県	17.8	高知県	5.2	広島県	5.4	岡山県	12.6	愛媛県	11.3	38
39 和歌山県	27.6	千葉県	29.9	福岡県	14.4	福岡県	17.6	山口県	5.1	滋賀県	5.4	大分県	12.3	福島県	11.3	39
40 茨城県	27.3	熊本県	29.6	大分県	12.9	大分県	16.9	福井県	5.1	岡山県	5.3	富山県	12.3	奈良県	11.2	40
41 愛媛県	27.3	兵庫県	29.5	沖縄県	12.9	鹿児島県	15.8	鹿児島県	5.1	奈良県	5.3	宮崎県	12.1	島根県	11.2	41
42 千葉県	27.2	奈良県	29.3	高知県	12.7	山梨県	15.7	茨城県	5.0	熊本県	5.3	奈良県	11.9	鳥取県	10.9	42
43 熊本県	27.2	福井県	29.1	山梨県	12.5	沖縄県	15.7	神奈川県	4.9	京都府	5.3	三好市	11.7	広島県	10.7	43
44 高知県	26.9	福岡県	28.5	鹿児島県	12.5	熊本県	15.5	福岡県	4.9	宮崎県	5.2	広島県	11.7	鹿児島県	10.6	44
45 山梨県	26.5	茨城県	28.2	茨城県	12.4	佐賀県	15.5	和歌山県	4.7	茨城県	5.2	鳥取県	11.5	山口県	10.3	45
46 広島県	26.3	佐賀県	28.1	熊本県	12.3	茨城県	14.8	秋田県	4.6	山口県	5.2	鹿児島県	11.5	兵庫県	10.0	46
47 福岡県	25.7	山梨県	28.1	宮崎県	12.2	宮崎県	14.8	熊本県	4.4	秋田県	5.0	愛媛県	11.4	岡山県	9.8	47
48 佐賀県	25.3	愛媛県	27.7	岩手県	11.9	高知県	14.7	愛媛県	4.3	神奈川県	4.9	島根県	11.3	宮崎県	9.0	48
49 福井県	24.2	広島県	27.2	佐賀県	11.5	岩手県	14.0	宮崎県	4.1	愛媛県	4.6	山口県	11.1	京都府	7.2	49

平成20年度：平成21年12月時点における特定健診等データ管理システム登録分の集計結果

平成22年度：平成23年11月時点における特定健診等データ管理システム登録分

もしくはシステム未利用保険者については、平成23年12月に実施した特定健診・保健指導実施状況に記載された数値の集計結果

出生時の平均体重及び2500g未満の出生数及び割合

人口動態調査

	男								女									
	平成17年				平成22年				平成17年				平成22年					
	体重2500g未満 出生割合	平均 実数																
1 沖縄	9.9	819	3.03	三好市	10.7	9	三好市	15.7	13	山梨	12.8	413	2.93	1				
2 高知	9.6	286	3.02	沖縄	10.1	883	3.01	山梨	12.4	431	2.93	島根	12.6	355	2.93	2		
3 静岡	9.3	1,531	3.02	山梨	9.7	332	3.01	沖縄	11.9	930	2.95	沖縄	12.4	1,029	2.93	3		
4 宮崎	9.2	459	3.04	高知	9.7	276	3.03	静岡	11.8	1,823	2.93	栃木	11.7	929	2.94	4		
5 京都	8.9	992	3.05	鹿児島	9.4	731	3.03	福岡	11.3	2,399	2.95	鹿児島	11.5	846	2.95	5		
6 山口	8.9	522	3.04	長崎	9.2	567	3.06	宮崎	11.2	534	2.95	静岡	11.5	1,795	2.93	6		
7 山梨	8.8	326	3.03	福岡	9.1	2,197	3.03	大阪	11.2	4,144	2.96	秋田	11.5	372	2.97	7		
8 福岡	8.8	1,955	3.04	栃木	9.0	769	3.03	和歌山	11.2	422	2.96	高知	11.4	302	2.94	8		
9 愛知	8.8	3,026	3.04	京都	9.0	995	3.04	高知	11.1	326	2.94	福岡	11.4	2,579	2.95	9		
10 兵庫	8.8	2,137	3.04	宮崎	9.0	470	3.04	兵庫	11.1	2,542	2.96	鳥取	11.3	262	2.97	10		
11 鹿児島	8.8	680	3.05	長野	8.9	779	3.04	愛知	11.0	3,600	2.96	愛知	11.2	3,777	2.95	11		
12 大阪	8.7	3,395	3.04	徳島	8.9	271	3.05	群馬	11.0	917	2.96	京都	11.1	1,140	2.95	12		
13 栃木	8.7	778	3.04	香川	8.9	387	3.04	北海道	10.9	2,207	2.97	宮崎	11.1	553	2.96	13		
14 群馬	8.6	755	3.04	佐賀	8.9	351	3.04	佐賀	10.9	407	2.97	山口	11.0	626	2.96	14		
15 北海道	8.6	1,811	3.05	北海道	8.8	1,804	3.04	京都	10.8	1,126	2.96	福島	10.9	847	2.95	15		
16 埼玉	8.6	2,630	3.05	青森	8.8	435	3.05	鹿児島	10.8	769	2.96	茨城	10.9	1,272	2.96	16		
17 長野	8.6	816	3.04	静岡	8.8	1,446	3.02	島根	10.8	306	2.96	群馬	10.9	848	2.96	17		
18 ★全国	8.5	46,274	3.05	島根	8.8	259	3.03	山口	10.7	606	2.97	佐賀	10.8	398	2.96	18		
19 神奈川	8.5	3,325	3.04	大阪	8.7	3,357	3.04	栃木	10.7	903	2.96	北海道	10.8	2,130	2.96	19		
20 奈良	8.5	495	3.05	広島	8.7	1,132	3.03	埼玉	10.7	3,101	2.97	大阪	10.8	3,941	2.96	20		
21 広島	8.5	1,085	3.05	山口	8.7	513	3.04	熊本	10.7	815	2.97	★全国	10.8	56,053	2.96	21		
22 熊本	8.4	678	3.06	大分	8.7	446	3.06	岐阜	10.7	937	2.97	兵庫	10.8	2,512	2.96	22		
23 茨城	8.4	1,042	3.06	神奈川	8.6	3,418	3.03	長野	10.6	953	2.95	長崎	10.7	627	2.97	23		
24 東京	8.4	4,150	3.05	鳥取	8.6	211	3.06	★全国	10.6	54,998	2.96	神奈川	10.7	4,090	2.95	24		
25 大分	8.4	421	3.05	★全国	8.5	46,996	3.04	神奈川	10.6	3,945	2.96	埼玉	10.7	3,062	2.95	25		
26 愛媛	8.4	495	3.06	山形	8.4	376	3.06	奈良	10.6	571	2.96	東京	10.7	5,617	2.96	26		
27 岐阜	8.3	743	3.05	福島	8.4	699	3.04	茨城	10.6	1,247	2.98	滋賀	10.7	690	2.96	27		
28 岩手	8.3	446	3.05	埼玉	8.4	2,599	3.04	東京	10.6	4,955	2.96	長野	10.6	891	2.95	28		
29 鳥取	8.3	207	3.05	千葉	8.4	2,245	3.05	岩手	10.5	541	2.97	広島	10.6	1,324	2.95	29		
30 佐賀	8.2	311	3.05	愛知	8.4	3,038	3.03	福島	10.4	884	2.97	岩手	10.6	511	2.96	30		
31 青森	8.2	443	3.07	秋田	8.3	285	3.06	広島	10.3	1,230	2.96	熊本	10.4	822	2.97	31		
32 福島	8.2	737	3.05	茨城	8.3	1,027	3.05	青森	10.3	531	2.98	徳島	10.3	296	2.97	32		
33 岡山	8.2	715	3.06	岐阜	8.3	728	3.04	大分	10.2	483	2.98	大分	10.3	512	2.98	33		
34 長崎	8.1	509	3.07	兵庫	8.3	2,056	3.04	長崎	10.1	594	2.98	岐阜	10.3	841	2.96	34		
35 千葉	8.1	2,093	3.06	和歌山	8.3	321	3.04	香川	10.1	435	2.99	青森	10.2	487	2.97	35		
36 宮城	8.1	803	3.07	愛媛	8.3	487	3.05	滋賀	10.1	633	2.98	宮城	10.2	946	2.97	36		
37 秋田	8.1	310	3.07	熊本	8.3	686	3.06	千葉	10.0	2,458	2.98	三重	10.2	756	2.98	37		
38 和歌山	8.0	325	3.05	岩手	8.2	405	3.05	愛媛	9.8	551	2.98	奈良	10.2	525	2.96	38		
39 新潟	8.0	758	3.08	宮城	8.2	809	3.06	岡山	9.8	778	2.97	富山	10.2	398	2.98	39		
40 富山	8.0	376	3.07	東京	8.2	4,530	3.04	新潟	9.7	876	3.00	石川	10.2	475	2.97	40		
41 香川	7.9	347	3.07	三重	8.2	645	3.06	鳥取	9.6	240	2.99	千葉	10.1	2,524	2.97	41		
42 島根	7.8	224	3.06	滋賀	8.2	568	3.04	徳島	9.6	278	2.99	和歌山	10.1	378	2.96	42		
43 滋賀	7.7	514	3.07	奈良	8.1	448	3.04	富山	9.5	406	2.99	香川	9.9	402	2.97	43		
44 三重	7.7	597	3.07	群馬	7.9	655	3.04	三重	9.5	724	2.98	愛媛	9.9	551	2.97	44		
45 徳島	7.6	228	3.07	新潟	7.8	718	3.07	石川	9.5	465	2.99	新潟	9.9	879	2.99	45		
46 石川	7.5	388	3.08	岡山	7.8	670	3.05	秋田	9.4	362	2.99	岡山	9.9	802	2.97	46		
47 山形	7.1	336	3.08	富山	7.7	329	3.06	福井	9.4	323	3.00	山形	9.7	403	2.97	47		
48 福井	6.7	248	3.09	福井	7.7	271	3.07	宮城	9.3	877	2.99	福井	9.4	312	2.99	48		
49 三好市	1.0	1		石川	7.4	367	3.07	山形	8.9	409	2.99	三好市	6.5	4		49		

注：1) 平成3年までの出生時の体重は、100グラム単位で把握したため、算出平均体重に0.05kgを加えたが、

平成4年に調査票を改正し、これ以降はグラム単位で把握した算術平均値である。

2) 出生時の体重不詳を除いた出生数に対する割合である。

平成22年度 都道府県別 肥満傾向児の出現率(男)

学校保健統計調査

幼稚園		小字校						中学校						高等学校			
	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳				
1 懿 島	5.96	山 口	9.34	筋 木	13.46	秋 田	14.29	秋 田	16.35	北 海 道	17.93	北 海 道	19.18	青 森	13.85	青 森	18.86
2 岩 手	5.66	秋 田	8.57	山 形	12.33	鰐 犬	13.19	鰐 犬	15.14	山 形	18.01	山 形	16.00	宮 城	16.56	宮 城	16.92
3 宮 城	4.78	北 海 道	7.82	三 好 市	11.88	北 海 道	11.85	鰐 犬	15.12	德 島	15.82	北 海 道	15.37	福 岛	14.56	宮 城	12.45
4 秋 田	4.64	■ 森	7.76	岩 手	10.75	岩 手	11.39	岩 手	14.09	岩 手	14.33	岩 手	13.55	福 岛	15.49	福 岛	14.00
5 山 形	4.44	根 本	7.17	北海 道	10.50	長 野	10.87	宮 城	13.43	群 馬	13.55	福 岛	14.90	天 城	14.98	鹿 鹿	13.93
6 吾 城	4.27	宮 城	6.99	茨 城	9.54	群 馬	10.55	熊 本	13.01	秋 田	13.32	鰐 犬	14.70	鰐 犬	12.83	鰐 犬	13.17
7 北 海 道	4.19	山 形	6.54	高 岡	8.66	福 岛	10.53	福 岛	12.96	大 分	13.31	照 本	14.38	山 形	14.08	和 歌 山	16.89
8 横 島	4.14	茨 城	6.32	秋 田	8.51	宮 城	10.17	山 形	12.68	宮 城	13.07	山 形	14.23	鰐 犬	13.83	山 形	12.40
9 関 係	4.11	鰐 犬	6.18	沖 縄	8.10	鰐 犬	10.14	北 海 道	12.07	■ 鳥	12.55	群 馬	14.05	岩 手	13.71	大 分	12.19
10 新 潤	4.03	大 分	6.11	福 岛	7.79	鰐 犬	9.69	千 頭	12.07	山 形	12.36	長 野	13.36	秋 田	13.62	鰐 犬	12.07
11 烈 木	3.97	高 岡	6.06	青 岩	7.77	沖 縄	9.47	鰐 犬	11.63	宮 城	12.17	愛 媛	13.03	宮 城	13.41	鰐 犬	10.87
12 鹿 尾 島	3.85	長 野	6.01	大 分	7.46	大 分	9.41	愛 媚	11.58	愛 媚	12.16	東 京	12.63	佐 賀	13.29	鰐 犬	11.66
13 山 梨	3.81	宮 城	5.97	宮 城	7.43	鰐 犬	9.16	鰐 犬	11.48	鰐 犬	12.15	三 好 市	12.12	和 歌 山	13.25	鰐 犬	13.80
14 千 葉	3.77	長 野	5.86	鰐 犬	7.35	三 重	9.15	群 馬	11.21	天 城	12.14	鰐 犬	11.93	群 馬	12.80	宮 城	13.30
15 鹿 本	3.47	香 川	5.67	群 馬	7.32	新 潤	8.99	三 好 市	11.11	好 市	12.10	宮 城	12.17	鰐 犬	13.48	鰐 犬	12.61
16 沖 縄	3.44	山 製	5.63	山 制	7.01	福 岛	8.57	鰐 犬	10.66	鰐 犬	11.81	新 潤	11.69	鰐 犬	12.13	鰐 犬	13.75
17 香 川	3.38	福 岛	5.56	鰐 犬	6.51	石 川	8.48	鰐 犬	10.50	沖 縄	11.81	鰐 犬	11.68	鰐 犬	12.46	鰐 犬	12.51
18 三 重	3.24	三 好 市	5.50	■ 三 重	7.34	佐 佐	8.37	天 城	10.39	鰐 犬	11.69	千 頭	11.23	鰐 犬	10.05	鰐 犬	13.41
19 高 知	3.17	鰐 犬	5.40	新 潤	6.15	愛 媚	8.26	鰐 犬	10.25	高 知	11.66	★全 國	11.09	山 犀	11.56	鰐 犬	12.31
20 潤 井	3.14	鰐 犬	5.18	三 重	6.00	和 歌 山	8.16	新 潤	10.05	鰐 犬	11.47	大 分	11.04	鰐 犬	10.00	鰐 犬	11.97
21 東 京	3.07	岩 手	5.07	鰐 犬	5.98	鰐 犬	7.93	山	9.94	奈 先	11.34	鰐 犬	10.86	鰐 犬	11.20	鰐 犬	11.67
22 神 奈 川	3.04	神 奈 川	5.02	千 頭	5.65	山 口	7.70	鰐 犬	9.88	鰐 犬	11.30	三 重	10.81	鰐 犬	11.15	鰐 犬	12.56
23 ★全 國	2.80	群 馬	5.00	★全 國	5.62	天 城	7.45	和 歌 山	9.56	佐 佐	10.25	鰐 犬	10.70	鰐 犬	11.40	鰐 犬	11.57
24 岐 阜	2.79	千 頭	4.85	鰐 犬	5.61	山 犀	7.43	鰐 犬	9.55	和 歌 山	11.25	鰐 犬	10.57	鰐 犬	11.40	鰐 犬	11.28
25 滋 陽	2.74	佐 佐	4.70	佐 佐	5.58	千 頭	7.26	鰐 犬	9.50	鰐 犬	10.64	鰐 犬	10.63	★全 國	9.55	千 頭	11.27
26 長 岐	2.68	鰐 犬	4.56	和 歌 山	5.40	★全 國	7.20	福 岛	9.50	新 潤	10.56	鰐 犬	10.56	大 分	12.28	鰐 犬	11.06
27 久 玉	2.65	愛 媚	4.53	鰐 犬	5.24	福 岛	6.99	鰐 犬	9.46	愛 媚	10.45	奈 先	10.50	神 奈 川	10.88	★全 國	9.41
28 長 野	2.50	★全 國	4.46	宮 城	6.85	鰐 犬	9.44	鰐 犬	10.37	神 奈 川	10.49	鰐 犬	10.78	千 頭	9.13	鰐 犬	10.77
29 陶 山	2.49	鰐 犬	4.39	鰐 犬	5.22	福 岛	7.20	鰐 犬	9.50	新 潤	10.45	鰐 犬	10.56	大 分	11.08	鰐 犬	10.66
30 佐 賀	2.46	愛 媚	4.32	長 岐	5.22	鰐 犬	8.79	鰐 犬	10.08	鰐 犬	10.39	愛 媚	10.50	鰐 犬	11.56	鰐 犬	11.01
31 豊 山	2.40	石 川	4.29	広 告	5.10	鰐 犬	5.91	鰐 犬	6.68	奈 先	8.47	鰐 犬	9.93	鰐 犬	10.43	鰐 犬	10.98
32 宮 崎	2.36	福 岛	4.21	長 岐	4.93	鰐 犬	6.53	鰐 犬	8.47	福 岛	9.79	鰐 犬	10.03	新 潤	8.67	鰐 犬	11.32
33 群 馬	2.24	鰐 犬	4.02	東 京	4.92	鰐 犬	6.27	鰐 犬	8.19	鰐 犬	9.20	鰐 犬	9.72	鰐 犬	11.25	鰐 犬	10.63
34 大 分	2.04	鰐 犬	3.63	福 岛	4.91	鰐 犬	6.49	鰐 犬	8.06	佐 佐	7.95	鰐 犬	9.04	鰐 犬	10.43	鰐 犬	10.63
35 愛 媚	2.03	鰐 犬	3.62	長 岐	4.59	鰐 犬	6.22	鰐 犬	7.92	福 岛	9.10	鰐 犬	9.74	鰐 犬	11.09	鰐 犬	10.63
36 大 阪	1.99	三 重	3.64	鰐 犬	4.69	鰐 犬	6.06	佐 佐	7.85	鰐 犬	9.04	鰐 犬	9.74	鰐 犬	10.03	鰐 犬	10.63
37 石 川	1.94	神 奈 川	3.39	鰐 犬	4.55	鰐 犬	5.97	鰐 犬	8.71	鰐 犬	9.55	鰐 犬	9.45	鰐 犬	10.43	鰐 犬	10.63
38 静 寺	1.92	冲 仲	3.39	鰐 犬	4.50	鰐 犬	5.97	鰐 犬	8.71	鰐 犬	9.55	鰐 犬	9.00	愛 媚	7.78	鰐 犬	10.43
39 獅 棍	1.90	大 阪	3.34	鰐 犬	4.41	鰐 犬	5.91	鰐 犬	7.44	鰐 犬	8.59	鰐 犬	8.94	鰐 犬	9.76	鰐 犬	10.42
40 波 賀	1.88	鰐 犬	3.24	神 奈 川	4.21	長 岐	5.88	鰐 犬	7.22	神 奈 川	8.58	鰐 犬	9.38	鰐 犬	7.97	鰐 犬	10.41
41 相 沢 山	1.79	兵 戸	3.04	鰐 犬	4.07	鰐 犬	5.83	鰐 犬	7.14	大 阪	8.57	鰐 犬	9.37	鰐 犬	8.91	鰐 犬	10.05
42 府 都	1.78	新 潤	2.90	大 阪	4.06	三 好 市	5.83	鰐 犬	6.86	鰐 犬	8.24	鰐 犬	9.19	鰐 犬	7.38	鰐 犬	8.32
43 奈 良	1.45	東 京	2.78	奈 先	3.62	愛 媚	5.74	鰐 犬	6.78	鰐 犬	8.18	鰐 犬	8.69	鰐 犬	6.48	鰐 犬	8.19
44 群 島	1.39	鰐 犬	2.71	鰐 犬	3.52	鰐 犬	5.63	鰐 犬	6.64	鰐 犬	7.98	鰐 犬	8.40	鰐 犬	7.59	鰐 犬	8.56
45 広 山	1.28	和 歌 山	2.55	鰐 犬	3.50	鰐 犬	5.50	鰐 犬	6.54	鰐 犬	7.92	鰐 犬	8.40	鰐 犬	7.67	鰐 犬	8.29
46 山 口	1.21	東 京	2.20	愛 媚	3.50	奈 先	5.27	愛 媚	6.29	鰐 犬	7.77	鰐 犬	8.38	鰐 犬	7.21	鰐 犬	7.45
47 鳥 鳥	1.19	東 京	2.12	石 川	3.18	鰐 犬	5.14	鰐 犬	6.24	鰐 犬	7.93	鰐 犬	8.36	鰐 犬	7.15	鰐 犬	6.33
48 兵 戸	0.89	滋 府	1.62	鰐 犬	3.13	鰐 犬	5.17	鰐 犬	6.24	鰐 犬	7.13	鰐 犬	7.38	鰐 犬	5.91	鰐 犬	5.93
49 鳥 鳥	■ ■	山 口	2.99	東 京	4.49	鰐 犬	6.14	鰐 犬	7.67	鰐 犬	8.58	鰐 犬	6.34	鰐 犬	7.67	鰐 犬	4.9

(注) 膜過鏡向児とは、生後・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求める。肥満度が20%以上の人を指す。以下の各表において同じ。

肥満度 = (要測定体 - 身長別標準体重) / 身長別標準体重 × 100 (%)

平成22年度 都道府県別 肥満傾向児の出現率(女)

学校保健統計調査

幼稚園		小学校										中学校										高等学校						
	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳															
1 関 手	6.73	■森	11.60	北海道	8.92	元 城	10.69	北 海 道	13.16	三 好 市	14.55	三 好 市	16.03	宮 城	14.11	宮 城	12.71	北 海 道	12.50	佐 県	14.23	青 岛	13.64	山 形	14.24	1		
2 宮 城	5.90	吉 手	9.36	三 好 市	8.79	吉 手	10.59	廣 庫	11.43	青 森	12.64	大 分	14.91	高 岩	13.39	福 島	12.69	秋 田	13.23	福 島	12.91	宮 崎	12.39	2				
3 潤 木	5.12	西 知	8.72	山 形	8.42	三 好 市	10.59	青 森	10.26	吉 手	12.42	鶴 岩	12.90	沖 島	13.21	福 島	11.15	和 歌 山	11.76	宮 城	11.42	宮 崎	12.24	3				
4 案 本	4.76	大 分	7.94	岩 手	8.33	鹿 木	10.36	鶴 木	10.00	吉 手	11.76	岩 城	12.63	鶴 手	12.63	鶴 岩	13.20	青 岛	10.96	石 斧	11.54	天 岛	11.87	福 岛	11.06	4		
5 山 形	4.56	西 田	7.68	潤 森	8.15	青 岩	10.26	吉 手	9.76	鶴 木	11.68	鶴 岩	12.59	北 海 道	12.63	鶴 岩	12.55	鶴 岩	10.86	鶴 岩	11.42	千 岸	11.40	北 海 道	10.36	5		
6 天 新	4.38	秋 田	7.45	鶴 本	8.04	北 海 道	9.52	秋 秋	9.38	天 岩	9.72	鶴 岩	11.10	鶴 岩	12.14	鶴 岩	12.11	鶴 岩	10.66	鶴 岩	11.33	青 岛	11.09	吉 手	9.83	6		
7 潤 岩	4.16	次 岩	7.40	大 分	8.00	鶴 木	9.38	天 岩	9.54	秋 田	10.46	鶴 木	11.91	山 岩	11.82	秋 木	12.21	大 分	10.46	鶴 木	10.65	鶴 木	9.47	鶴 木	10.63	7		
8 奈 田	4.12	愛 姥	6.72	山 岩	7.85	秋 秋	9.37	空 田	9.33	愛 岩	9.47	群 馬	10.37	佐 木	11.50	鶴 岩	11.41	愛 岩	10.05	山 形	10.73	吉 手	9.01	和 歌 山	10.44	9		
9 久 田	4.06	空 岩	6.67	宮 岩	7.55	長 岩	9.03	群 馬	9.46	鶴 馬	10.28	冲 馬	11.49	鶴 馬	11.32	鶴 馬	10.64	秋 田	10.03	天 岩	10.27	千 葉	10.06	10				
10 宮 岩	4.01	三 好 市	6.58	香 川	7.34	大 分	9.03	群 馬	9.45	愛 岩	9.55	群 馬	9.55	鶴 岩	11.07	北 海 道	11.08	宮 岩	10.53	鶴 岩	10.61	鶴 岩	9.81	11				
11 沖 縄	4.00	鶴 木	6.30	宮 岩	7.32	隱 鹿	7.93	兒 鹿	8.93	鶴 岩	9.66	鶴 岩	9.55	鶴 岩	11.07	鶴 岩	10.74	鶴 岩	10.53	鶴 岩	10.21	鶴 岩	9.76	12				
12 北 海 道	3.95	群 鹿	6.11	秋 鹿	7.20	山 木	8.81	沖 鹿	9.29	鶴 木	9.29	鶴 木	9.48	鶴 木	10.99	鶴 岩	10.60	佐 木	10.31	鶴 木	10.03	鶴 木	8.48	大 分	9.55	13		
13 愛 姥	3.89	鶴 木	5.80	鶴 本	7.06	宮 岩	8.13	新 鹿	8.53	鶴 木	9.23	鶴 木	9.36	鶴 木	10.87	鶴 木	10.50	鶴 木	9.45	鶴 木	9.65	鶴 木	9.32	鶴 木	9.18	14		
14 埼 玉	3.81	北 海 道	5.72	山 口	6.94	宮 岩	8.11	新 鹿	8.53	鶴 木	9.22	鶴 木	9.34	鶴 木	10.53	鶴 木	10.30	鶴 木	9.27	鶴 木	9.60	鶴 木	9.31	鶴 木	9.05	15		
15 関 岩	3.77	和 歌 山	5.68	群 鹿	6.59	干 鹿	7.65	鶴 木	8.25	鶴 木	9.22	鶴 木	9.34	鶴 木	10.30	鶴 木	9.85	鶴 木	9.14	鶴 木	9.54	鶴 木	8.26	鶴 木	9.00	16		
16 関 木	3.76	鶴 鹿	5.60	茨 岩	6.52	山 岩	7.62	鶴 木	8.13	鶴 木	9.13	鶴 木	9.21	鶴 木	10.99	鶴 木	9.99	鶴 木	9.11	鶴 木	9.40	鶴 木	8.18	鶴 木	8.74	17		
17 鹿 児 岩	3.76	広 岩	5.35	鶴 玉	6.51	鶴 玉	7.73	鶴 佐 賀	8.89	鶴 佐 賀	8.79	鶴 佐 賀	9.79	鶴 佐 賀	9.98	鶴 佐 賀	9.75	鶴 佐 賀	9.03	鶴 佐 賀	9.38	鶴 佐 賀	8.18	鶴 佐 賀	8.64	18		
18 香 川	3.58	千 岩	5.25	三 岩	6.25	鶴 鹿	7.66	鶴 木	8.01	鶴 木	8.71	鶴 木	9.69	鶴 木	10.64	鶴 木	9.54	鶴 木	8.72	鶴 木	9.32	鶴 木	8.10	鶴 木	8.32	19		
20 千 岩	3.37	鶴 鹿	5.15	沖 四 菊	5.97	鶴 椿	7.92	鶴 和 歌 山	8.19	鶴 山	9.19	鶴 山	9.31	鶴 山	10.30	鶴 山	9.85	鶴 山	9.14	鶴 山	9.54	鶴 山	8.87	鶴 山	8.23	20		
21 山 岩	3.35	山 梨	5.05	鶴 岩	5.90	鶴 岩	7.73	鶴 岩	8.71	鶴 岩	8.66	鶴 岩	9.32	鶴 岩	10.52	鶴 岩	9.52	鶴 岩	8.86	鶴 岩	8.81	鶴 岩	8.02	金 国	8.14	21		
22 神 奈 川	3.03	山 井	5.01	鶴 岩	5.82	鶴 岩	7.66	鶴 岩	8.60	鶴 岩	8.59	鶴 岩	9.14	鶴 岩	10.42	鶴 岩	9.42	鶴 岩	8.94	鶴 岩	8.59	鶴 岩	7.96	鶴 岩	8.10	22		
23 三 井	3.01	沖 四 菊	4.92	鶴 和 歌 山	5.73	鶴 岩	7.65	大 分	8.55	千 岩	8.45	★ 金 國	8.83	鶴 岩	9.12	鶴 岩	8.65	千 岩	8.10	鶴 岩	8.59	鶴 岩	8.07	鶴 岩	8.07	23		
24 山 井	2.99	三 井	4.67	鶴 鹿	5.73	佐 岩	8.14	鶴 玉	8.14	鶴 玉	8.14	鶴 玉	8.14	鶴 玉	9.01	鶴 玉	8.55	鶴 玉	8.03	鶴 玉	8.54	鶴 玉	7.81	鶴 玉	8.01	24		
25 岩 手	2.98	石 川	4.44	新 潤	5.63	山 口	7.15	鶴 四 菊	8.13	鶴 四 菊	8.13	鶴 四 菊	8.13	鶴 四 菊	9.54	★ 金 國	8.92	愛 岩	8.51	鶴 四 菊	8.49	鶴 四 菊	7.78	鶴 四 菊	7.78	25		
26 國 山	2.69	■山	4.41	愛 岩	5.57	鶴 広 岩	7.05	鶴 山	8.08	鶴 山	8.53	鶴 山	8.90	鶴 山	9.30	鶴 山	8.39	鶴 山	8.46	鶴 山	7.84	鶴 山	7.34	鶴 山	7.76	27		
27 ★ 金 國	2.63	鶴 岩	4.27	奈 井	5.54	鶴 岩	6.93	鶴 岩	7.65	鶴 岩	8.08	鶴 岩	8.46	鶴 岩	9.39	鶴 岩	8.33	鶴 岩	8.44	鶴 岩	8.44	鶴 岩	7.32	鶴 岩	7.72	28		
28 和 歌 山	2.71	香 川	4.23	鶴 岩	5.51	★ 金 國	6.90	鶴 岩	7.51	鶴 岩	7.77	鶴 岩	8.39	鶴 岩	9.29	鶴 岩	8.67	★ 金 國	7.96	大 分	7.58	鶴 岩	7.29	鶴 岩	7.61	29		
29 潤 井	2.67	★ 金 國	4.23	鶴 岩	5.13	鶴 岩	6.87	鶴 岩	7.21	鶴 岩	7.75	鶴 岩	8.19	鶴 岩	9.07	鶴 岩	8.55	鶴 岩	8.90	鶴 岩	8.40	鶴 岩	7.24	鶴 岩	7.58	30		
30 大 分	2.56	鶴 岩	4.23	鶴 柵	5.12	鶴 岩	6.81	鶴 和 歌 山	7.53	鶴 岩	7.41	鶴 岩	7.98	鶴 岩	8.56	鶴 岩	7.88	鶴 岩	7.48	鶴 岩	8.22	鶴 岩	7.19	鶴 岩	7.56	31		
31 高 知	2.48	新 潤	4.19	鶴 澄	4.91	鶴 岩	4.81	鶴 本	6.64	鶴 岩	7.32	鶴 岩	7.32	鶴 岩	8.19	鶴 岩	7.60	鶴 岩	8.19	鶴 岩	7.22	鶴 岩	7.14	鶴 岩	7.38	32		
32 鹿 井	2.35	佐 井	4.07	鶴 岩	4.73	鶴 鹿	5.43	鶴 岩	6.54	鶴 福	6.85	鶴 福	6.85	鶴 福	7.28	鶴 石	7.92	鶴 膜	7.86	鶴 干	7.11	鶴 宮	7.36	鶴 宮	7.33	33		
33 長 岩	2.27	鶴 岩	3.96	佐 井	4.65	鶴 蝶	5.36	鶴 岩	6.36	鶴 岩	7.03	鶴 岩	7.03	鶴 岩	7.67	鶴 岩	7.49	鶴 岩	8.29	鶴 岩	8.02	鶴 岩	7.28	鶴 宮	7.30	37		
34 長 野	2.26	鶴 岩	3.83	鶴 岩	4.59	鶴 川	6.05	鶴 三 重	6.30	鶴 岩	7.02	鶴 岩	7.67	鶴 岩	7.49	鶴 岩	7.56	鶴 岩	8.13	鶴 岩	7.92	鶴 岩	7.22	鶴 岩	7.34	38		
35 岐 犬	2.25	愛 犬	3.65	鶴 犬	4.40	鶴 犬	5.99	鶴 犬	6.92	鶴 犬	7.42	鶴 犬	7.42	鶴 犬	8.19	鶴 犬	7.56	鶴 犬	8.19	鶴 犬	7.82	鶴 犬	7.31	鶴 犬	7.35	39		
36 潤 井	2.22	鶴 岩	3.47	鶴 岩	4.24	鶴 大 鳥	5.42	鶴 岩	5.42	鶴 岩	6.21	鶴 岩	6.21	鶴 岩	6.86	鶴 岩	7.53	鶴 岩	7.17	鶴 岩	7.54	鶴 岩	6.46	鶴 岩	7.30	40		
37 静 井	2.07	滋 井	3.32	千 菓	4.02	鶴 鳥	5.34	鶴 取	5.96	鶴 京	6.20	鶴 京	6.81	鶴 京	7.51	鶴 京	7.16	鶴 京	7.31	鶴 京	6.47	鶴 京	6.78	鶴 京	6.57	鶴 京	7.33	41
38 大 阪	1.94	鶴 岩	3.34	東 京	3.84	鶴 岩	5.88	鶴 岩	6.32	鶴 岩	6.93	鶴 岩	6.93	鶴 岩	7.49	鶴 岩	7.49	鶴 岩	6.44	鶴 岩	6.25	鶴 岩	6.48	鶴 岩	6.48	42		
39 佐 佐	1.90	鶴 尾	3.09	大 鳥	3.80	鶴 版	5.62	鶴 山	6.08	鶴 山	6.27	鶴 山	6.27	鶴 山	6.86	鶴 山	7.45	鶴 山	7.49	鶴 山	6.38	鶴 山	5.99	鶴 山	5.60	鶴 山	6.42	43
40 鳥 岩	1.83	東 京	3.07	兵 岩	3.78	鶴 兵	5.42	鶴 肩	5.42	鶴 肩	6.17	鶴 肩	6.17	鶴 肩	6.79	鶴 肩	7.29	鶴 肩	7.31	鶴 肩	6.82	鶴 肩	5.93	鶴 肩	6.79	44		
41 山 口	1.73	鶴 岩	3.04																									